JVC

取扱説明書

DR-MH300SE/BE

HDD & DVD ビデオレコーダー

LPT1089-999A

JP

安全上のご注意

銘板と安全上の注意は、本体側面にあります。

重要:

* 本機を設置、操作する前に、このページと次のページにある様々な注意事項をお読みください。
* 前もって記録されたテープと DVD、または著作権所有者の同意のない音声、映像が記録されているディスク、それと文学、演劇、ミュージカルやそこに具現化した芸術的作業となる放送、ケーブルの番組などを録画することは違法になることがあると、注意するようにしてください。

警告:

内部に危険な電圧があります。

火災や感電を防止するために、本機を雨や蒸気にさらさないこと

注意:

クラス１レーザー製品です。ただし、本機は、直視した場合に危険な光線漏れを起こす可能性のある可視光レーザーを使用しています。必ず、指示のように本機を正しく操作してください。

本機をコンセントにつなぐときは、開くディスクトレイや内部が見える開口部に目を近づけないでください。

ここで指定されたこと以外の制御や調整の使用、または手順の実行などは危険な光線漏れを起こす可能性があります。

カバーを開けたり、ご自身で修理しないでください。

サービスは指定作業者に任せてください。

クラス１レーザー製品

ラベルの複製

内部の警告ラベル

CAUTION	CLASS 3B VISIBLE AND INVISIBLE LASER RADIATION WHEN OPEN. AVOID EXPOSURE TO THE BEAM.
ADVARSEL	KLASSE 3B SYNLIG OG USYNLIG LASERSTRÅLING VED ÅBNING. UNDGÅ UDSAETTELSE FOR STRÅLING.
ADVARSEL	KLASSE 3B SYNLIG OG USYNLIG LASERSTRÅLING NÅR DEKSEL ÅPENS. UNNGÅ EKSPONERING FOR STRÅLEN.
VARNING	KLASS 3B SYNLIG OCH OSYNLIG LASERSTRÅLNING NÄR DENNA DEL ÄR ÖPPNAD. STRÅLEN ÄR FARLIG.
VARO!	KURSSI 3B NÄKYVÄ JA NÄKYMÄTÖN AVATTAESSA OLET ALTTIINA LASERSÄTEILYLLE. ÄLÄ KATSO SÄTEESEEN.

または

CAUTION VISIBLE AND/OR INVISIBLE CLASS 1M LASER RADIATION WHEN OPEN. DO NOT STARE INTO BEAM OR VIEW DIRECTLY WITH OPTICAL INSTRUMENTS.	ATTENTION RAYONNEMENT LASER VISIBLE ET/OU INVISIBLE DE CLASSE 1M UNE FOIS OUVERT. NE PAS FIXER LE FAISCEAU NI REGARDER DIRECTEMENT AVEC DES INSTRUMENTS OPTIQUES.	ADVARSEL SYNLIG OG/ELLER USYNLIG KLASSE 1M-LASERSTRÅLING VED ÅBNING. SE IKKE IND I STRÅLEN - HELLER IKKE MED OPTISKE INSTRUMENTER.	ADVARSEL SYNLIG OG/ELLER USYNLIG LASERSTRÅLING I KLASSE 1 M NÅR DEKSEL ÅPNES. IKKE STIRR INN I STRÅLEN ELLER SE DIREKTE MED OPTISKE INSTRUMENTER.	VARO! AVATTAESSA OLET ALTTIINA NÄKYVÄLLE JA/TAI NÄKYMÄTTÖMÄLLE LUOKAN 1M LASERSÄTEILYLLE. ÄLÄ KATSO SUORAAN SÄTEESEEN TAI TARKASTELE SITÄ OPTISEN LAITTEEN LÄPI.	VARNING SYNLIG OCH/ELLER OSYNLIG LASERSTRÅLNING, KLASS 1M, NÄR DENNA DEL ÄR ÖPPNAD. STIRRA EJ IN I STRÅLEN OCH BETRAKTA EJ STRÅLEN MED OPTISKA INSTRUMENT. LP41295-001A

使用前の注意:

以下の注意事項を守らないと、本体、リモコン、ディスクが損傷することがあります。

1. 本体を置いてはいけないのは
   - 非常に高温、高湿度になる場所
   - 直射日光があたる場所
   - ほこりの多い場所
   - 強力な磁力が発生している場所。 加えて、画像を乱すようなテレビや強力な磁界を発生させそうな他の電気製品を本体の上に置かない
   - 不安定、または振動しやすい表面の上
2. 本機の通気孔などを塞がない
   もし通気孔などが新聞紙や布などで塞がれた場合、熱を排出することができなくなることがあります。
   機器を設置するときは、後側、上側、左右側に10センチ以上のスペースを確保してください。
3. 本体およびリモコンの上に重たい物を乗せない
4. 本体およびリモコンの上に、液体をこぼす恐れのある物を置かない
   (水など液体が機器の中に入ると、火災や感電を起こすことがあります)
5. 水滴や水しぶきを浴びる場所には置かない
6. 風呂場や濡れるようなところでは使用しない。 また、水や液体で満たされた容器(化粧品、薬品、花瓶、鉢、カップなど)を本体の上に置かない
7. ロウソクのような炎を出すものを機器の上に置かない
8. 運搬中は、本体に強い衝撃を与えない

イタリア向けに:

この製品とJVCブランドは、イタリア共和国官報で発行された省法令 n. 548 1995.8.28, n.301 1995.12.28 に適合していることが宣言されています。

注意:

- 本機を長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いておくようにしてください。
- 内部に危険な電圧があります。内部のサービスは指定のサービスマンに任せてください。感電や火災を防止するために、信号線やアンテナ線の接続または取り外しの前に電源コードをコンセントから外してください。
- 電源プラグは直ぐに取り扱えるようにしておいてください。

補足:

本機にはマイクロコンピューターが内蔵されています。外部の電気製品のノイズや妨害で、誤動作することがあります。このような場合は、本機の電源を切り電源コードを抜いてください。それからもう一度、電源を入れなおしてください。ディスクを取り出して確認したあと、通常の操作をしてください。

旧機器の廃棄に関する使用者へのお知らせ

補足:

このシンボルは EU 内のみ有効です。

[EU 内でお使いのかた]

このシンボルは電気電子機器がその役目を終了したときに、一般家庭ゴミとして廃棄されるものでないことを示しています。その代わりとして、その製品は、電気電子機器に適した処理と、国の法規に合った回収およびリサイクルされるために適切な収集場所へ引き渡されるものです。

この製品が正しく廃棄されることによって、天然資源の節約や環境と、製品を不適切に処理して生じるであろう人への健康の悪影響を防止する助けになります。この製品のリサイクルと収集場所についての詳しい情報は、お住まいの自治体役所、家庭ゴミ廃棄サービス、この製品をお買い上げになった販売店などへ問い合わせてください。

この廃棄物の不正な廃棄は、国の法規に沿って罰則が科せられます。

(事業用でお使いのかた)

この製品の廃棄をお考えのときは、ウェブサイトの www.jvc-europe.com にアクセスしてください。製品回収についての情報があります。

[EU 以外の国でお使いのかた]

この製品の廃棄をお考えのときは、適応される国の法規や、他の古い電気電子機器の処理に関する国の規則に沿って廃棄してください。

補足:

- STANDBY/ON ボタンは本機の主電源を完全に切るのではなく、操作するための電流をオンオフします。
- この製品を移動するときは、STANDBY/ON ボタンを押して電源を切り、少なくとも 30 秒待ってから電源コードを抜いてください。それから、少なくとも 2 分待って製品を移動します。
- 電池を捨てるときは、環境問題を考慮しなければなりません。また、電池の廃棄を管理している地域の規則や法律に厳密に従わなければなりません。

つゆつき (結露) について

冷たい場所から暖かい場所へ本機を移動したり、非常に高い湿度のもとでは、空気中の水蒸気が本機上で露となります。— まさしく冷たい液体で満たされたグラスの表面に水滴が付くように。露が生じる可能性のある状況では、本機の電源プラグをコンセントから抜いて、水蒸気が乾くまで数時間放置しください。その後、電源を入れます。

録画内容の補償に関する免責事項について

何らかの原因によって、正常に録画・再生できなかった場合の内容の補償および付随的な損害に関して、当社は一切の責任を負いません。また、本機を修理した場合においても同様です。あらかじめご了承ください。

動作中のご注意

本機は電源が入の状態では、常に HDD が高速で回転しています。このためご使用になるときは、特に次の点に注意してお使いください。

- 振動や衝撃をあたえない

  無理な衝撃をあたえると、記録されているデータが損なわれるだけでなく、HDD そのものが破損する原因となります。

  ディスクの記録面に傷や汚れが付くと、正常に録画や再生ができないことがあります。
- 本機の動作中に電源プラグをコンセントから抜かない

  HDD 動作中にいきなり電源を切ると、データが損なわれるだけでなく、HDD そのものが破損する原因となります。必ず電源を切ってから電源プラグを抜いてください。

携帯電話からの影響

本機の近くで携帯電話を使用すると、テレビ画面の映像がゆれたり、ブルーバック表示になることがあります。

磁気が発生するものを本機の上に置かない

テレビや他の電気製品では、強力な磁気を発生するものがあります。映像の乱れを引き起こすような電気製品を、本機の上に置かないでください。

使用上のご注意

次の異常が発生したときは、ただちに電源プラグを抜く
- 発煙、異臭が発生したとき
- 内部に水、異物が入ったとき
- 落下、破損したとき
- 電源コードが傷んだとき

ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして、最寄りの販売店またはサービスまでご連絡ください。ご自分では決して修理しないでください。

電源プラグやコンセントにほこりや金属類を付着したまま使用しない
- ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。
- 半年に一度はプラグを抜いて乾いた布で拭いてください。

電源プラグは、抜き差ししやすいコンセントに差し込む
- 本機に異常が発生したときに、ただちに電源プラグが抜けるようにしてください。

電源プラグは奥まで確実に差し込む
- ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。

梱包に使用していたポリ袋などは、小さなお子様の手の届くところには置かない
- 頭からかぶると、窒息の原因となります。

不安定な場所に置かない
- ぐらついた台の上や傾いたところ、振動、衝撃のあるところに置くと、落下、転倒などからケガの原因となります。
- 本機は縦置きでの設置は不可です。

内部に物を入れない
- 機器の内部に物が入ると、火災や感電の原因となります。

分解・改造をしない
- 内部に高電圧の部分があり、火災や感電の原因となります。

1年に1度は内部の点検を販売店に依頼する
- ホコリがたまったまま使用すると、火災の原因となります。
- 特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、効果的です。

乾電池について、次のような誤った取り扱いはしない
- プラス⊕とマイナス⊖のまちがい
- 違う種類や一度使用した電池を混ぜる
- 電極のショート
- 加熱、分解および水中もしくは火中へ入れる
- 充電する

誤った使い方をすると、液漏れ、発熱、発火、破裂などでケガ、火災の原因となります。

長期間リモコンを使用しないときは、電池を取り出してください。

万一、液漏れしたら、電池ケースに付いた液をよく拭き取ってください。液が身体、衣服などに付いたときは、水でよく洗い流してください。

ディスクトレイに手をはさまれないように注意する
- ケガの原因となります。特に小さなお子様にはご注意ください。

ディスクトレイの前に物を置かない
- トレイの前に熱湯を入れたカップなどを置くと、トレイが開いたときにケガ、やけどの原因となることがあります。

著作権について

- テレビ放送や録画物から録画したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 著作権保護のための信号が記録されているソフトや放送を録画、ダビングできません。
- 本機で録画・編集したものや縮小画面などを営利目的、または公衆に視聴を目的として放映することは、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する場合がありますのでご注意ください。

録画内容のバックアップについて

- 大切な録画をしたディスクは定期的な(数年おき)バックアップをおすすめします。デジタル信号の劣化はありませんが、保存環境によりディスクの経年変化の影響で再生や録画ができなくなる場合があります。
- 本機の使用中に停電などが起こったときは、記録されているデータなどが損なわれることがあります。HDD に録画した番組は、早めに DVD ディスクにダビングするなど、HDD の破損に備えることをおすすめします。
- DVDディスクやHDDが破損したときは、録画されていた番組やデータの修復はできません。

商標と使用許諾

本機はドルビーラボラトリーズ社からの実施権に基づいて製造されています。“Dolby”とダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズ社の商標です。

“DTS”と“DTS DIGITAL OUT”は、デジタルシアターシステム社の商標です。

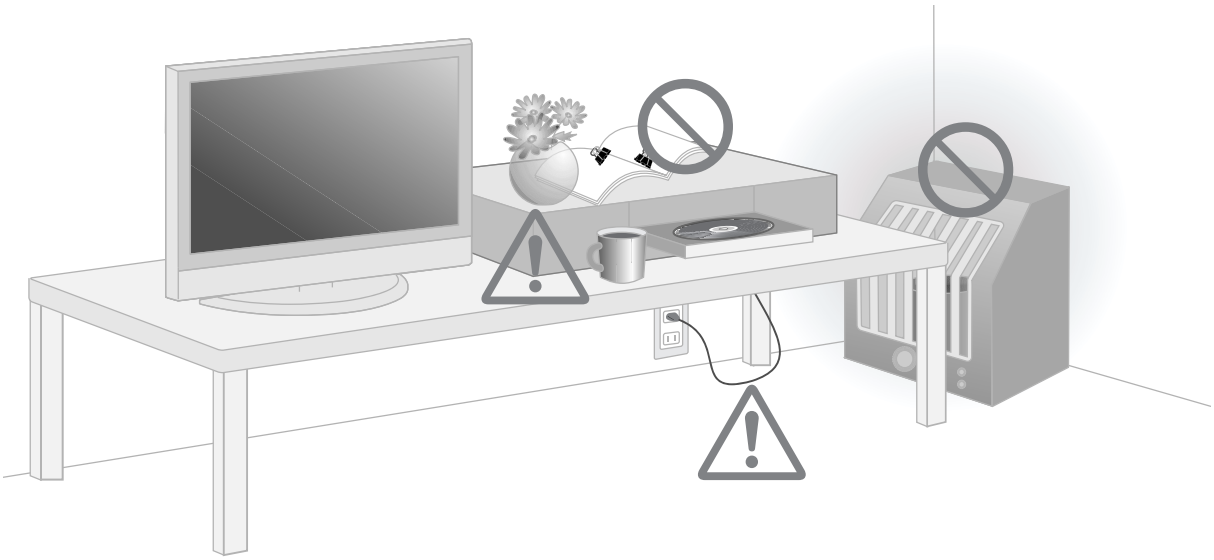
本機は米国特許および知的財産権で保護されている著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用は、マイクロビジョン社より許可が必要です。解析、分解することは禁じられています。

GUIDE Plus+, SHOWVIEW, VIDEO Plus+, G-LINKは(1)登録商標または商標で、(2)ライセンスに基づいて製造され、そして(3)所有し、ライセンスを受けている様々な国際的特許とその応用技術は、Gemstar-TV Guide International, Inc.とその関連会社に帰属します。

GEMSTAR-TV GUIDE INTERNATIONAL, INC. とその関連会社は、GUIDE PLUS+ システムが供給する番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。INTERNATIONAL, INC. とその関連会社は、GUIDE PLUS+ システムに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。

i-LINKはソニー株式会社の商標です。

HDMI は HDMI Licensing, LLC の商標です。



こんなことができます

長期出張もこれで安心

たっぷり録れて最大300時間
(HDD容量 160 GB)（録画モード/FR480のとき）

好きな番組がどんどん録り貯めできる、大容量ハードディスク(HDD)を搭載 [🕮 P84]

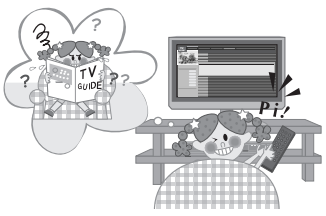
DVテープをダビングできる
(DV入力端子搭載）

DVカムコーダーと接続して、DVテープを本機の HDD/DVD にダビングできます。[🕮 P70]

わたしでも予約できる

番組表から簡単に予約できる
(番組表“GUIDE Plus+ システム”搭載）

テレビ画面上の番組表から、簡単に予約できます。[🕮 P46]
番組表が取得できる国はオーストリア、ベルギー、フランス、ドイツ、オランダ、スペイン、スイス、イタリア、イギリス、ルクセンブルクです。



あんなこと、こんなこと、ラクラクできる！

操作がわからなくても大丈夫

操作がわからないときに助かる
（お助けガイド）

操作に困ったら、リモコンの? ボタンで簡単説明が見られます。[📖 P83]

コピーワンス番組も DVD-R に録画可能

DVD-R（VR モード）録画対応 [📖 P67]

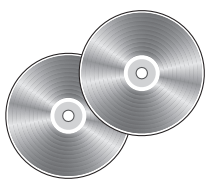
ぼくでも再生できる

DVD-RAM/-RW/-R のディスクで録画・再生できる
（DVD マルチドライブ搭載）

DVD-RAM、DVD-RW、DVD-R のディスクから用途に合わせて選べます。[📖 P12]

いろいろなディスクが再生できる
（スーパーマルチ再生）

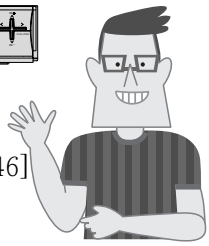
DVD-RAM, DVD-RW, DVD-R に加え、+RW, +R のディスクも再生可能です。[📖 P12]



一般的な使い方

こんな使い方がおすすめ！

まずはHDDにどんどん録画



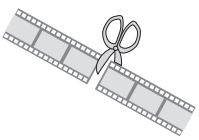
“ 番組を録画する ” [📖 P40]
“ 番組表から録画予約する（GUIDE Plus+ システム）” [📖 P46]

たっぷり録れる
最大300時間
（録画モードFR480のとき）
[📖 P84]

一度見て、不要な番組は削除

“ 番組を削除・保護する ” [📖 P80]

余分な部分やコマーシャルをカットしたい



“ 番組の部分削除をする ” [📖 P81]

VHS テープ財産をDVDディスクに残したい

“DVカムコーダー・ビデオデッキからダビングする ” [📖 P70]

お気に入りのシーンだけを見たい

“ お好みの場面を集める（プレイリストの作成）” [📖 P76]

長期の保管はDVDディスクにダビング

“ ダビングについて ” [📖 P66]
“HDDからDVDへ、DVDからHDDへダビングする ” [📖 P68]

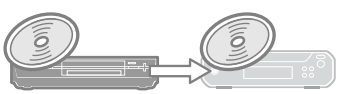
どのディスクを使えばいいの？

“ ディスクについて ” [📖 P12]

1枚にどのくらい録画できるの？

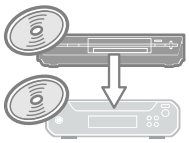
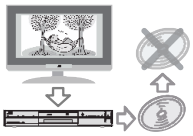
“ 録画モードについて ” [📖 P84]

他のDVDプレイヤーでも見たいなら



“ 他のDVDプレーヤーで見る（ファイナライズ）” [📖 P65]

DVDディスクの選びかた

こんなとき		DVDディスク
くり返し録画したい		DVD-RAM 約10万回 / DVD-RW 約1000回
他機で再生したい		DVD-R(ビデオモード)で録画することをおすすめします。 ● 録画したあとにファイナライズします。[📖 P65] DVD-R (ビデオモード)
HDDから高速でダビングしたい		DVD-RAM 最大約3倍速 / DVD-RW 最大約4倍速 / DVD-R 最大約8倍速 ● 高速ダビングするときは、高速対応のDVDディスクをお選びください。[📖 P68]
1回だけ録画可能な番組を録画したい		DVD-RAM CPRM対応 / DVD-RW(VRモード) CPRM対応 / DVD-R(VRモード) CPRM対応 (フォーマットします[📖 P64])
どのディスクを使っていいかわからない		DVD-RAM DVD-RAMをおすすめします。 ● フォーマットの必要がありません。 ● くり返し録画や、部分削除などの編集ができます。

ディスクの種類についての詳細は“ディスクについて”[📖 P12]を参照してください。

DVD-RW、DVD-Rを使用するとき

フォーマットの操作が必要です。[📖 P64]

DVD-RWのとき

- VR モードまたはビデオモードのどちらかにフォーマットします。
- 何回でもフォーマットできます。

DVD-Rのとき

- VRモードのときだけ未使用のディスクでフォーマットします。
- フォーマットしないときはビデオモードです。
- フォーマットのやり直しはできません。

VRモード

- 部分削除などの編集やくり返し録画したいとき
  (DVD-Rの場合は、くり返し録画できません)
- 録画した番組を削除すると残量時間が増えます。
  (DVD-Rの場合は増えません)
- 1回だけ録画可能な番組を録画したいとき
  (CPRM対応のディスクをお使いください)

ビデオモード

- 他のDVDプレーヤーで再生したいとき
- 部分削除などの編集はできません。
- 録画した番組を削除しても残量時間は増えません。

もくじ

DR-MH300SE/BE
HDD & DVD ビデオレコーダー

はじめに 2

安全上のご注意 2
　動作中のご注意 3
使用上のご注意 4
　著作権について 5
こんなことができます 6
一般的な使い方 8
もくじ 10
ディスクについて 12
　録画 / 再生できるディスク 12
　再生のみできるディスク 12
　再生できないディスク 13
　ディスクのお手入れ 13
　ディスクの取り扱いかた 13
　カートリッジ入りの DVD-RAM 13
　デュアルディスク再生時の注意 13
　ディスクの保管 13
　録画・再生用レンズが汚れたときは 13
本書の見かた 14
　この取扱説明書について 14
　メニュー画面の操作について 14
各部のはたらき 15
　リモコン 16

準備 17

つなぐ機器を選ぶ 17
アンテナで受信する 18
外部レシーバーで受信する 19
　SCART ケーブルでつなぐ 19
　コンポーネント映像ケーブルでつなぐ 20
　HDMI ケーブルでつなぐ 21
　HDMI – DVI ケーブルでつなぐ 22
DV カムコーダー・ビデオデッキからダビングする 23
デジタル音声で聞く (シアターサラウンド) 23
設定の手順 24
オートセットアップで設定する 25
ダウンロードで設定する 27
オンスクリーン言語を設定する 28
テレビの画面サイズを設定する 29
GUIDE Plus+ システムの初期設定をする 30
GUIDE Plus+ システムについて 32
　リモコンボタンの操作 32
　GUIDE Plus+ システムの画面構成 32
　エリアの種類 33
　Editor エリア 33
入力・出力端子を設定する 34
日付・時刻合わせをする 35
受信チャンネルを設定する 36
SHOWVIEW ガイドチャンネルを設定する 38
画面表示について 39
　画面表示 (オンスクリーン) 39

すぐに使う 40

番組を録画する 40
録画した番組を見る (再生ナビ) 42
再生中に使えるボタン 44
番組予約の案内 45
番組表から録画予約する (GUIDE Plus+ システム) 46
　SHOWVIEW 番号で録画予約する 47
　番組表の便利な機能 47
日時、チャンネル指定をして録画予約する
　(GUIDE Plus+ システム) 48

番組を検索して録画予約する
(GUIDE Plus+ システム) 50
キーワードで検索する場合 51
"My TV" エリアを利用する 51
予約ナビから録画予約をする (SHOWVIEW 予約) 52
予約ナビから録画予約をする (カレンダー予約) 54
録画予約の変更、取消しをする
(GUIDE Plus+ システム) 56
予約ナビから予約の確認、取消し、変更をする 57
録画しながら録画済みの番組を見る 58
録画中の番組再生 (HDD、DVD-RAM) 58
録画中に別番組再生 (HDD、DVD-RAM/-RW/-R) 59
DVD ビデオなどを見る 60
DVD ビデオを見る 60
音声、字幕、アングルを選んで見る 61
映像出力フォーマットを切り換える 62
MP3・JPEG ファイルを再生する 63
フォーマットする 64
他の DVD プレーヤーで見る (ファイナライズ) 65

ダビング 66

ダビングについて 66
1 回のみ録画できる番組について (コピーワンス) 67
HDD から DVD へ、DVD から HDD へダビングする 68
DV カムコーダー・ビデオデッキからダビングする 70
DV カムコーダーからダビングする 70
ビデオデッキからダビングする 71

編集 72

サムネイル・ジャンルを変更する 72
サムネイルを変更する 73
ジャンルを変更する 73
番組タイトル名を作成する 74
チャプター (マーク) を作成 / 消去する 75
お好みの場面を集める (プレイリストの作成) 76
プレイリストを編集する 78
シーンを変更する 78
プレイリストのシーン (場面) を移動する 79
プレイリストにシーン (場面) を追加する 79
番組を削除・保護する 80
番組を削除する 80
番組の部分削除をする 81
番組の分割をする 82

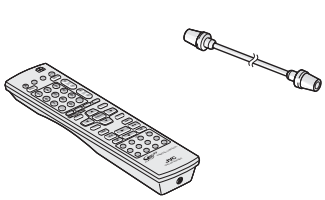
知っていると便利 83

操作がわからないとき (お助けガイド) 83
録画モードについて 84
FR (フリーレート) モードについて 84
DV モードについて 85
定期的に録画予約する (毎週 / 毎日・上書き保護) 86
一時録画について 88
一時録画の時間を設定する 88
一時録画機能を利用する 88
予約録画について 89
DVD ディスクを管理する (ライブラリ) 90
ライブラリへ登録する 90
ライブラリから削除する 91
ライブラリから録画した番組を探す 91
音声について 92
誤った操作を防ぐ 93
操作できないようにする (チャイルドロック) 93
ディスクトレイをロックする (トレイロック) 93
リモコン設定を変更する 94
ビクター製以外のテレビを操作する 94
ビクター製の複数のレコーダーを使用する 94
再生設定メニューで操作する 95
再生設定メニューの使い方 95
各設定について 96
設定メニュー 98
放送局 ID 一覧表 104
言語コード一覧表 105

困ったときは・付録 106

Q&A 106
故障かな？と思ったら 108
こんなメッセージが出たら 110
主な仕様 112
用語解説 113
索引 114

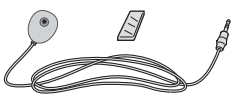
付属品を確認しましょう


リモコン

RF ケーブル

乾電池 × 2 個

21 ピン SCART ケーブル


IR blaster (G-LINK)

ディスクについて

録画 / 再生できるディスク

ディスクの種類		記録モード	フォーマット	くり返し録画	追っかけ再生	編集	ファイナライズ
HDD	内蔵			✓	✓	✓	
DVD-RAM	12 cm: 4.7 GB/9.4 GB(*1) 8 cm: 1.4 GB/2.8 GB(*1) Ver. 2.0 Ver. 2.1 Ver. 2.1/3x	VRモード	✓	✓	✓	✓	
DVD-RW	12 cm: 4.7 GB 8 cm: 1.4 GB Ver. 1.1 Ver. 1.1/2x Ver. 1.2/4x	VRモード	✓	✓		✓	✓
		ビデオモード	✓	✓			✓
DVD-R	12 cm: 4.7 GB 8 cm: 1.4 GB General Ver. 2.0 Ver. 2.0/4x/8x Ver. 2.1/16x	VRモード	✓			✓	✓
		ビデオモード					✓

*1 DVD-RAMの9.4 GBと2.8 GBディスクは両面ディスクです。片面二層ディスクではありません。

再生のみできるディスク

ディスクの種類	説明
DVDビデオ	市販のビデオディスク(映画、音楽など) 本機で再生できるリージョン番号(地域番号)は“2”です。 (再生できるリージョン番号の表示例) PAL方式以外のテレビ方式(NTSC方式など)のディスクは、PAL方式に変換して再生します。
DVDオーディオ	市販の音楽用DVD DVDプレーヤーで再生可能と書かれているディスクを再生できます。
ビデオCD スーパービデオCD	市販のビデオディスク
CD-DA	音楽CD DTSの音楽用CDも再生できます。(別途、デコーダが必要です)
CD-ROM	音楽用CDフォーマットおよび“ISO9660”またはJolietフォーマットのMP3、JPEGファイルを再生できます。 本機で再生可能なJPEGファイルはJFIF準拠/ベースラインプロセスで、最大解像度は横2812×縦2112ピクセルです。 (ビデオCD/スーパービデオCDで記録したCD-RやCD-RWを含む)
CD-R/RW	

- ビデオモードで録画し、ファイナライズされた+R/+RWが再生できます。本体表示窓には、“DVD”と表示します。
- パケットライト方式で記録されたCDは再生できません。
- CD-DA規格に準拠していないCD(コピーコントロールCDなど)は、動作の保障はできません。

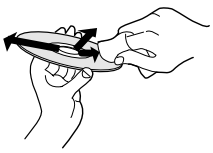
再生できないディスク

- DVD-RAM(2.6 GB/5.2 GB)
- DVD-R DL((片面二層)
- +R DL(片面二層)
- オーサリング用DVD-R
- CD-ROM/R/RW(PhotoCD, CD-Gなど)
- DDCD(1.3 GB 倍密度CD)
- HDCD(高密度CD)

他に、シールやラベルが剥がれたディスク、円形以外の特殊な形状のディスク、大きくそったディスク、割れたディスクなどは絶対に使用しないでください。

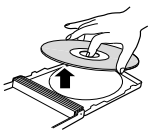
ディスクのお手入れ

- ディスクに付いた指紋やほこりなどの汚れは、映像や音声の乱れの原因になります。柔らかい布などでいつもきれいにしておきましょう。
- 柔らかい布でディスクの中心から外側に向かって軽く拭きます。
- 汚れがひどいときには、少し水で湿らした布で拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジン、アルコール、従来のレコードクリーナー、静電気防止スプレーなどは絶対に使用しないでください。ディスクを傷める原因となります。

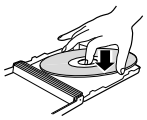


ディスクの取り扱いかた

ディスクを取り出す



ディスクをしまう



正しいディスクの持ち方

- 録画/再生面に手を触れないようにします。

カートリッジ入りのDVD-RAM

- カートリッジ入りDVD-RAMには対応していません。カートリッジからディスクを取り出してお使いください。取り出し可能なディスク(TYPE2, TYPE4)については、ディスクに付属の説明書をご覧ください。

デュアルディスク再生時の注意

デュアルディスクのDVD記録ではない面は、音楽CDの標準規格に準拠していません。本機でのデュアルディスクのDVD記録面以外の再生はおすすめしません。

ディスクの保管

- 次のようなところは避けて保管してください。
  - 湿気やほこりの多いところやカビの発生しやすいところ
  - 直射日光が当たるところや暖房器具の近く
  - 夏の自動車の車内
- 落としたり、衝撃をあたえないでください。
- ケースに入れて、立てて保管してください。
- ケースに入れないで重ねたり、立てかけたり、落としたりすると変形やひび割れの原因となります。

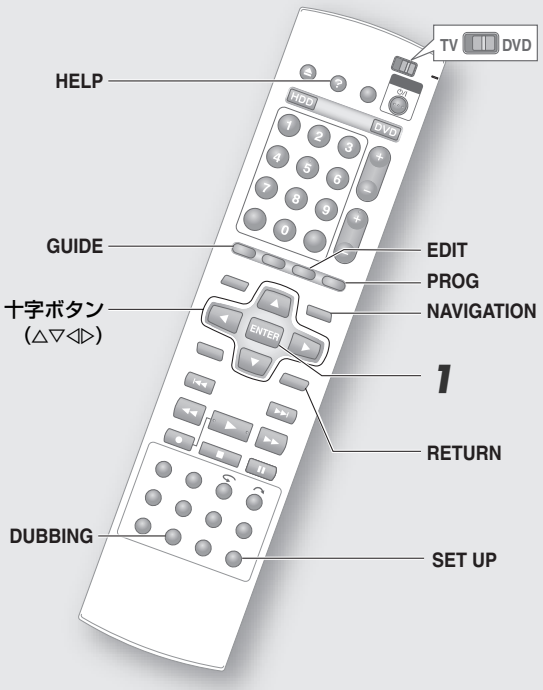
録画･再生用レンズが汚れたときは

- 長期間使用していると、録画・再生用レンズにほこりや汚れなどが付着して正常な録画や再生ができなくなる場合があります。
- 使用回数や設置環境にもよりますが、市販のDVDレンズクリーナーで半年に一度はクリーニングすることをおすすめします。
- クリーニング方法については、レンズクリーナーの取扱説明書をご覧ください。

本書の見かた

HDD | DVD-RAM | DVD-RW-VR | DVD-RW-VIDEO | DVD-R-VR | DVD-R-VIDEO | DVD-VIDEO | V-CD | CD | JPEG | MP3

- 上記アイコンは、該当するメディアを目立たせています。



- 各手順で使用するボタンを、手順番号の数字で表示しています。
- その他で使用するボタンは、ボタン名で表示しています。

この取扱説明書について

本文中では、おもにリモコンを使った操作方法で説明しています。

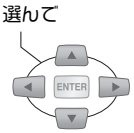
- リモコンのボタンは、ボタン名と表現しています。
- メニュー画面の選択項目は、“ 選択項目 ” のようにダブルクォーテーションで囲ってあります。

本文中にある補足説明について

- お知らせ：関連した情報などを説明しています。
- 重要：機能や操作上の制限などを説明しています。
- 注意：故障の原因や記録が消去される可能性を示しています。
- 📖：関連するページを表示しています。
- 01 - 40：設定メニューの項目に付けた番号です。

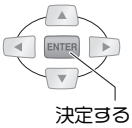
メニュー画面の操作について

- メニュー画面は、次のボタンを押したとき表示されます。
  SET UP, GUIDE, NAVIGATION, EDIT, PROG, DUBBING, HELP
- リモコンの十字ボタン(△▽◁▷)で選択項目を選びます。



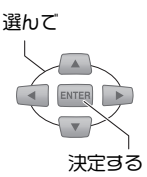
- 選択項目
  メニュー画面で、小さな矢印がついている薄緑色の項目。ただし、GUIDE Plus+ システム上では薄緑色ではありません。

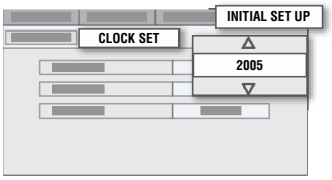
- ENTER ボタンで決定します。



例

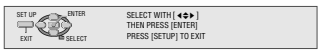
1 項目を選びます





- 画面のイラストは、選択項目が目立つようにポップアップして表示してあります。
- RETURN ボタンを押すと、1つ前のメニュー画面または受信画面に戻ります。
- ほとんどのメニュー画面では、左端または下端に簡単な操作方法が表示されています。

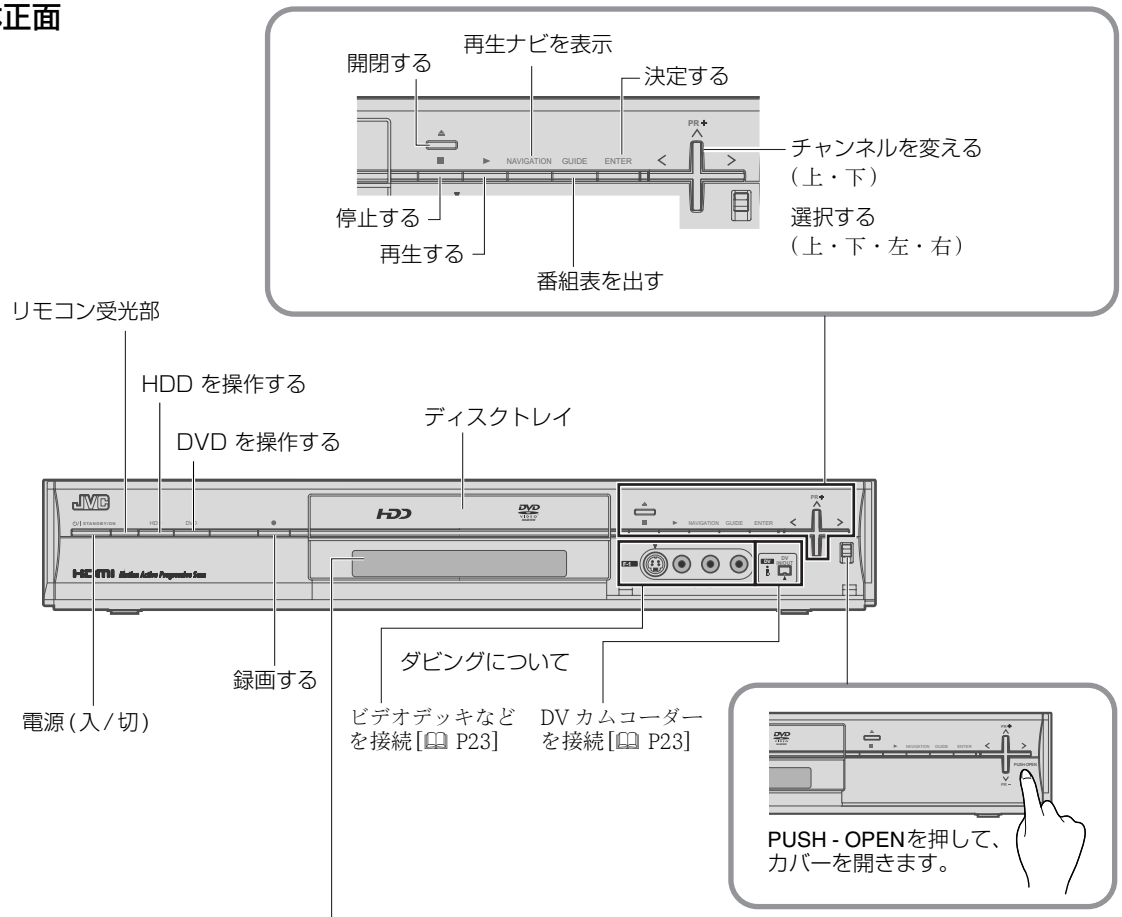
（画面下端の場合）



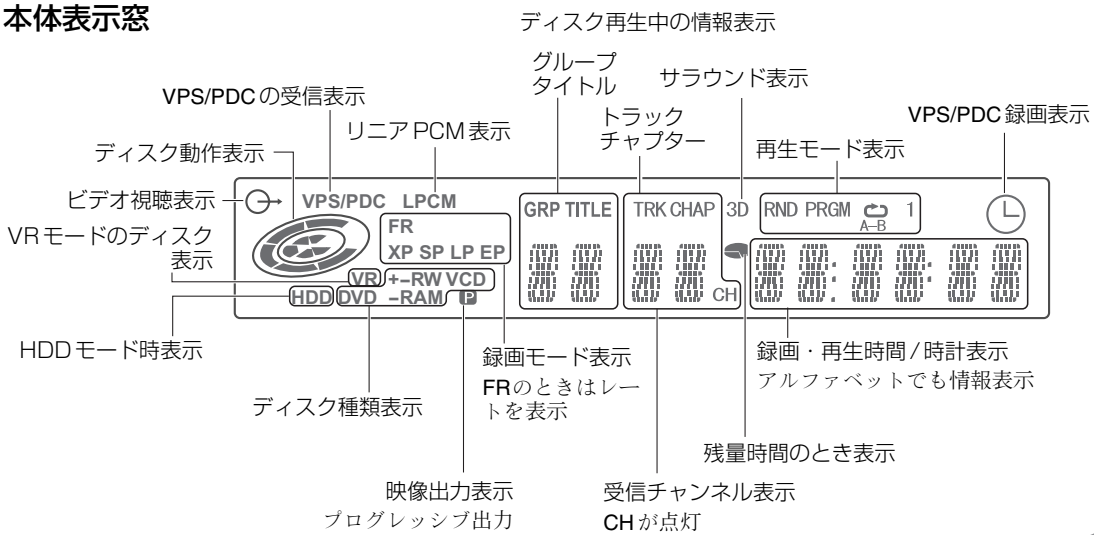
- 設定項目などを確認して、はじめに押したボタンをもう一度押すと、メニュー画面が終了して受信画面に戻ります。

各部のはたらき

本体正面

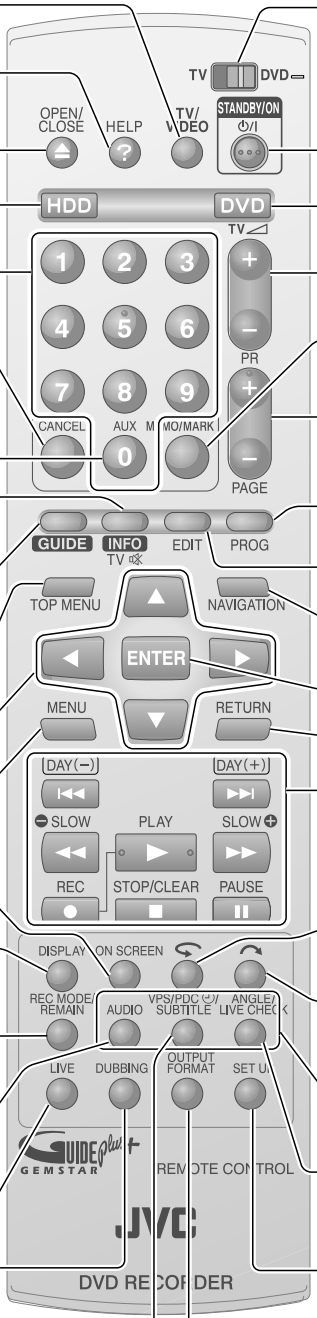


本体表示窓



- 表示窓の明るさは、4段階で設定できます。設定メニュー“DIMMER (DURING POWER ON)”［P102］30
- 操作によってはメッセージを表示することがあります。
  - 電源プラグを差し込んだとき：“PLEASE”と“WAIT”を交互に表示
  - ディスク挿入時：“READING”

リモコン



テレビ側の入力切り換え

ヘルプを見る [📖 P83]

ディスクトレイの開閉

HDD を操作する

数字を入れる（数字ボタン）
チャンネルを切り換える

取り消す [📖 P37, 69]

外部入力
外部入力に切り換える

GUIDE Plus+ システムで番組情報を見る [📖 P47]
（テレビの消音）

GUIDE Plus+ システムへの切り換え [📖 P46]

TOP メニューを表示する [📖 P60]
DVD ビデオ再生時

選択する

メニューを表示する [📖 P60]

画面の情報を表示する [📖 P39, 95]
番組表での緑ボタン

時間表示を切り換える [📖 P44]

VPS/PDC 信号の受信を確認する [📖 P55]
番組表での赤ボタン

録画モードを決める [📖 P84]
ディスク残量時間を見る

二重音声を切り換える [📖 P61, 92]

受信画面にする [📖 P59]

ダビングする [📖 P68]

VPS/PDC⊕で録画する [📖 P55]

TV/DVD リモコン切換
通常は DVD 側へ

電源（入 / 切）

DVD を操作する

テレビ音量

記憶する・マークする [📖 P43, 69]

チャンネル Up/Down
GUIDE Plus+ システムで、ページの移動

録画予約する [📖 P52, 54]

編集する [📖 P72]

録画した番組を見る [📖 P42]

決定する

前の画面に戻る

録画・再生の基本操作 [📖 P41, 44, 61]
GUIDE Plus+ システムで日にち移動 [📖 P46]

少し戻して見る [📖 P44]
番組表での黄ボタン

少し前にスキップする [📖 P44]
番組表での青ボタン

DVD ビデオの再生設定 [📖 P61]
音声・字幕・カメラアングル

録画画面を見る [📖 P59]
追っかけ再生中

基本設定をする [📖 P98]

映像出力を切り換える [📖 P62]

お知らせ：（乾電池について）

- リモコンの操作できる距離が短くなってきたら、電池が消耗しています。このようなときは、新しい電池に交換してください。⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。
- リモコン使用中に不具合が生じたときは、一度乾電池を取り出し、5分以上たってからもう一度乾電池を入れて操作してください。

つなぐ機器を選ぶ

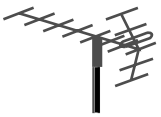
- ご使用の機器によってつなぎ方が異なります。接続する機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 接続するときは、機器の電源を切ってください。

GUIDE Plus+システムを外部レシーバーで使用する場合に設置します。

IR blasterの置きかた (G-LINK)

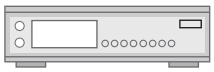
IR blaster(G-LINK) と外部レシーバーのリモコン受光部との間には障害物を置かないでください。

アンテナ

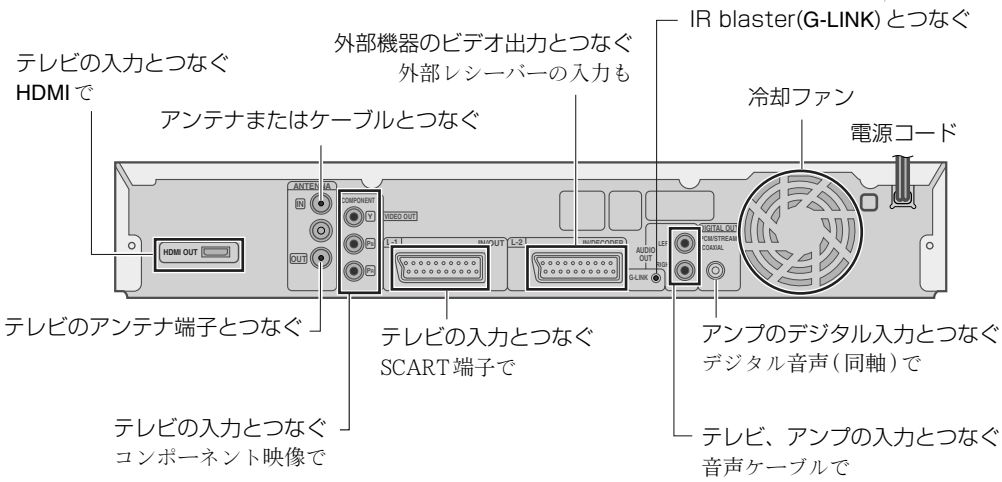


ケーブル、衛星放送

外部レシーバー

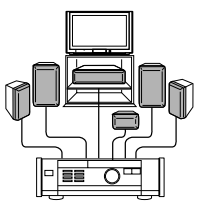


本体背面

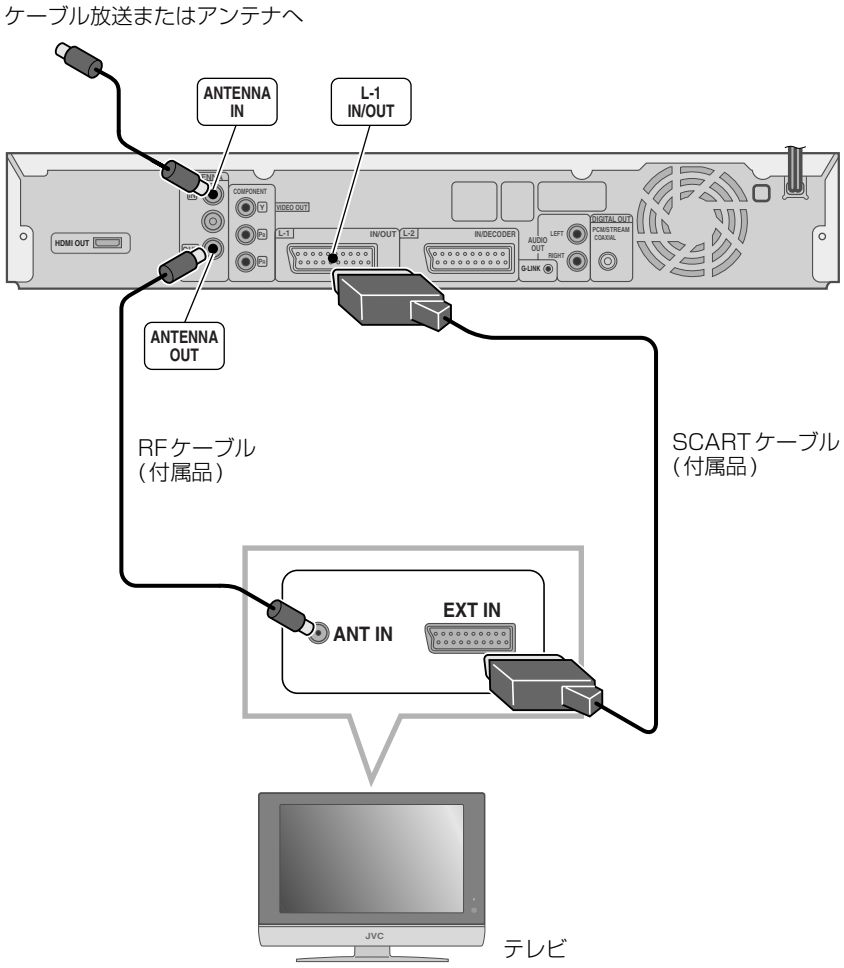


テレビ

アンプ

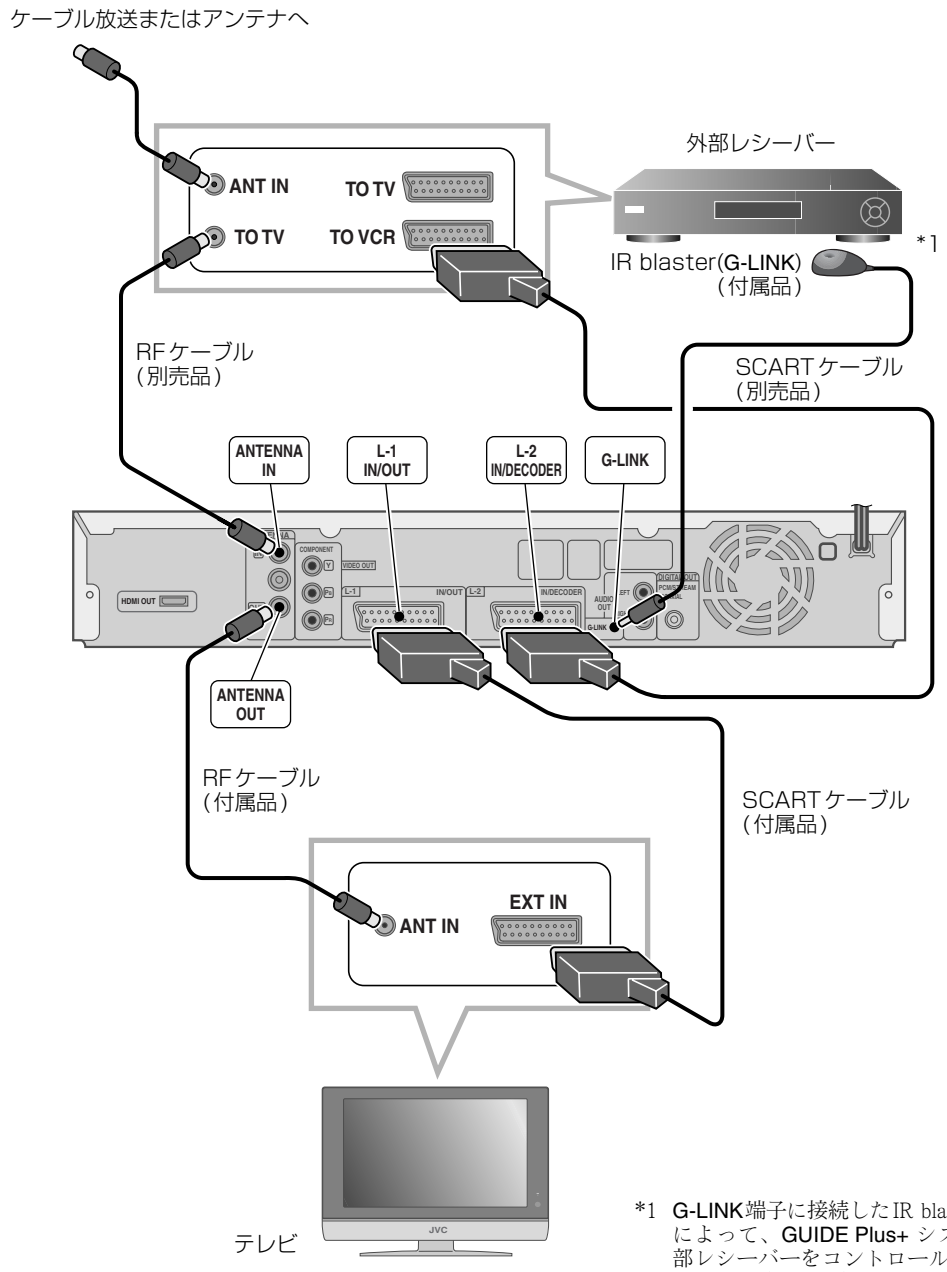


アンテナで受信する


ケーブル放送またはアンテナへ
ANTENNA IN
L-1 IN/OUT
ANTENNA OUT
RFケーブル（付属品）
SCARTケーブル（付属品）
ANT IN
EXT IN
テレビ

外部レシーバーで受信する

SCARTケーブルでつなぐ



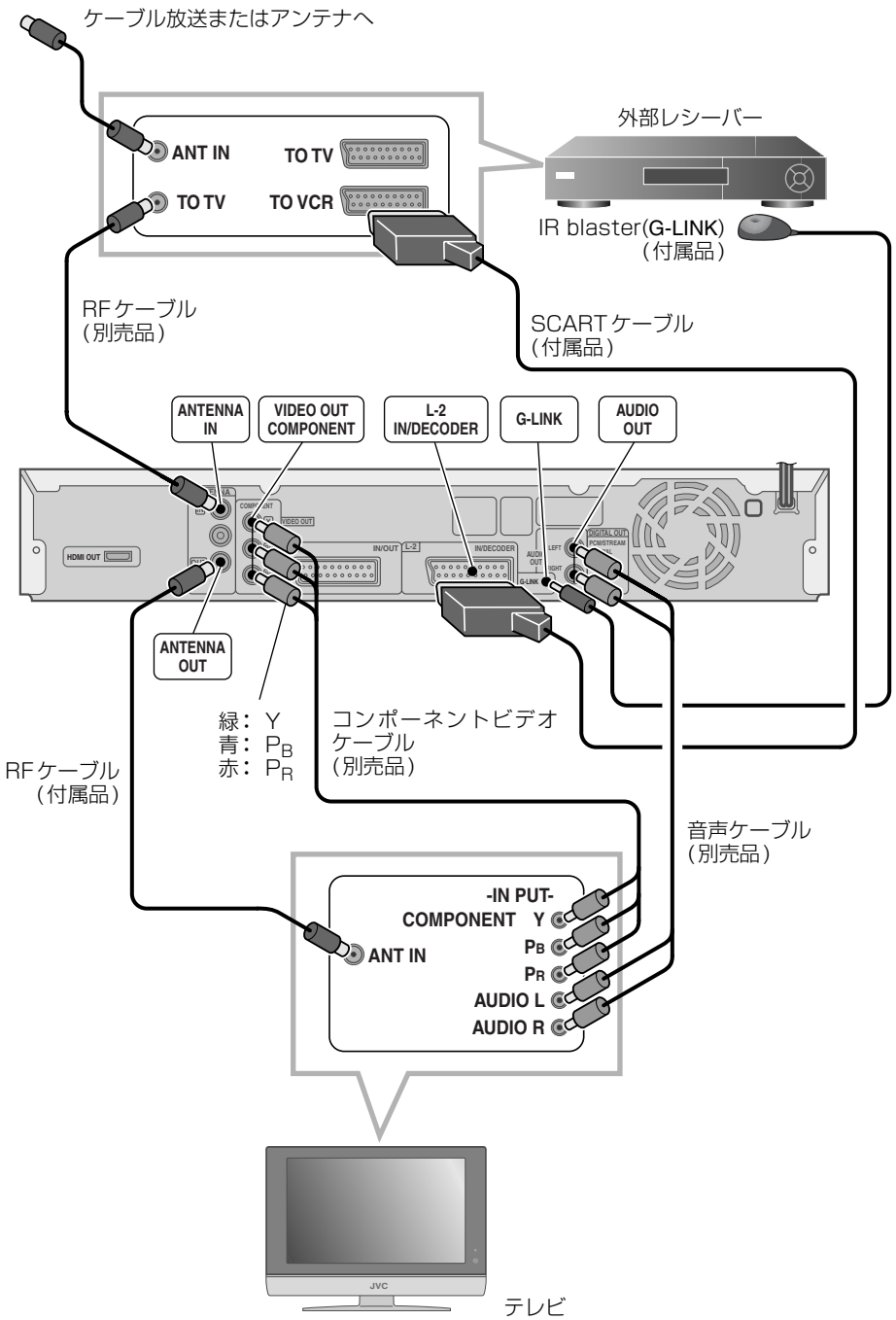
*1 G-LINK端子に接続したIR blaster(G-LINK)によって、GUIDE Plus+ システムから外部レシーバーをコントロールできます。IR blaster(G-LINK)と外部レシーバーのリモコン受光部の間には障害物を置かないでください。

重要:

- 予約録画待機中は、外部レシーバーの電源を入れたままにしてください。

外部レシーバーで受信する（つづき）

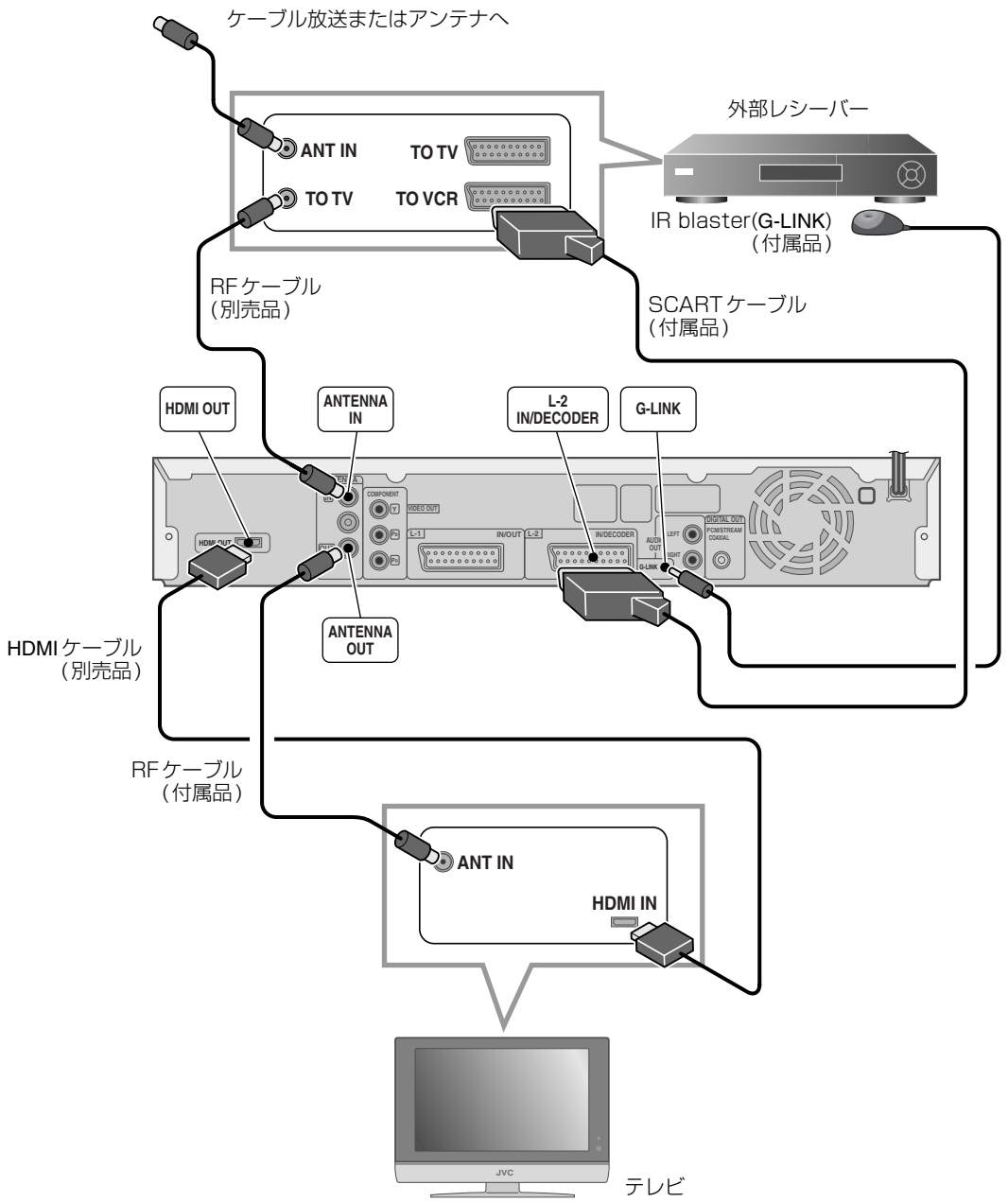
コンポーネント映像ケーブルでつなぐ



重要：

- コンポーネント出力を使う場合は、必ず次の設定にしてください。設定メニュー“L-1 OUTPUT”＝“COMPONENT”
  [📖 P102] 36
  他の設定になっている場合、正しい映像が出力されません。
- 予約録画待機中は、外部レシーバーの電源を入れたままにしてください。

HDMI ケーブルでつなぐ

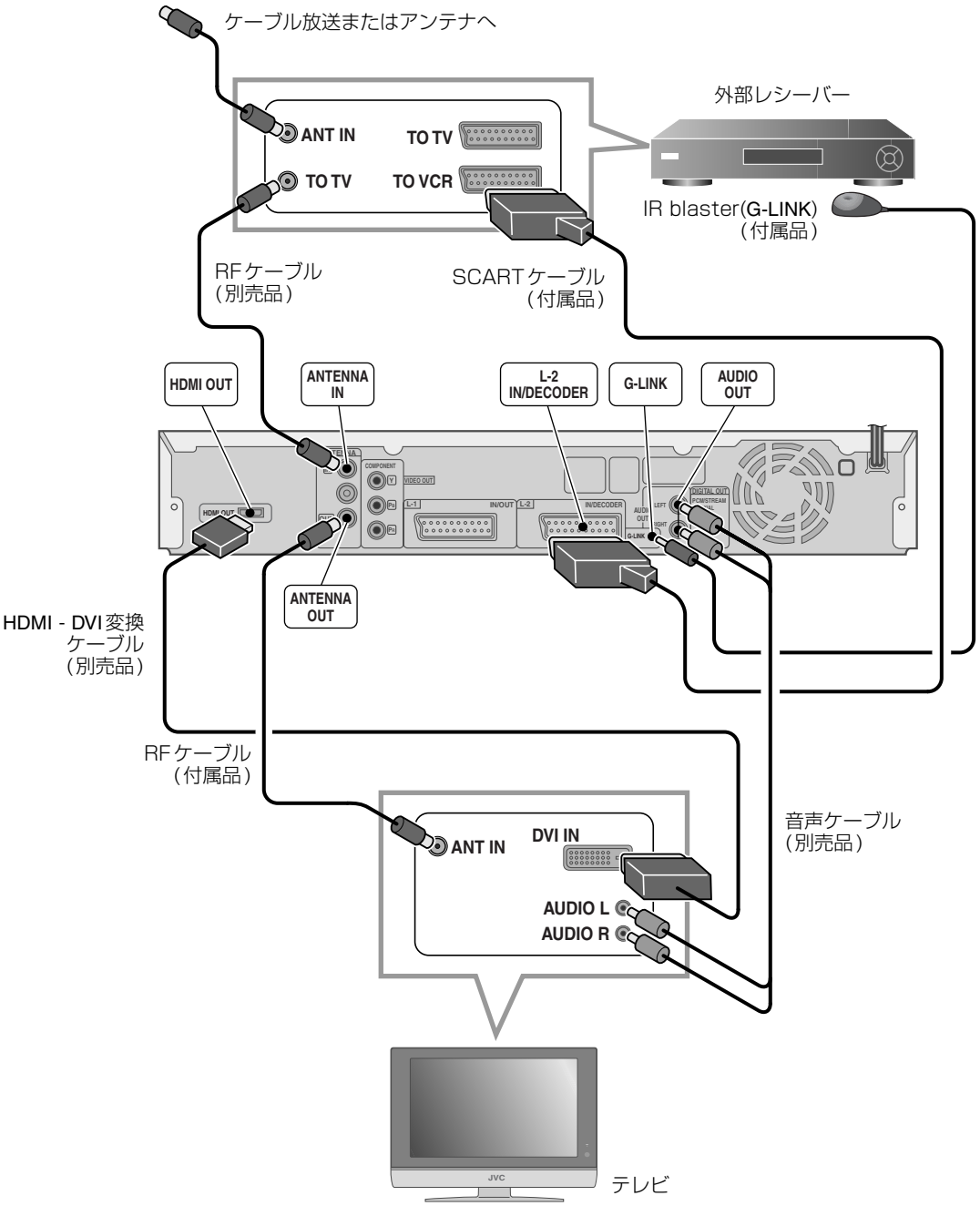


重要：

- 工場出荷時の初期設定では、映像の出力フォーマットが“576i”になっています。画面が表示されない場合は、出力フォーマットを設定してください。“ 映像出力フォーマットを切り換える ” [📖 P62]
- HDMI ケーブルと SCART ケーブルの両方を接続する場合は、次の設定にしてください。 設定メニュー “L-1 OUTPUT” = “COMPONENT” [📖 P102] 36
  他の設定になっている場合、[HDMI OUT]端子からは映像が出力されません。
- 予約録画待機中は、外部レシーバーの電源を入れたままにしてください。

外部レシーバーで受信する（つづき）

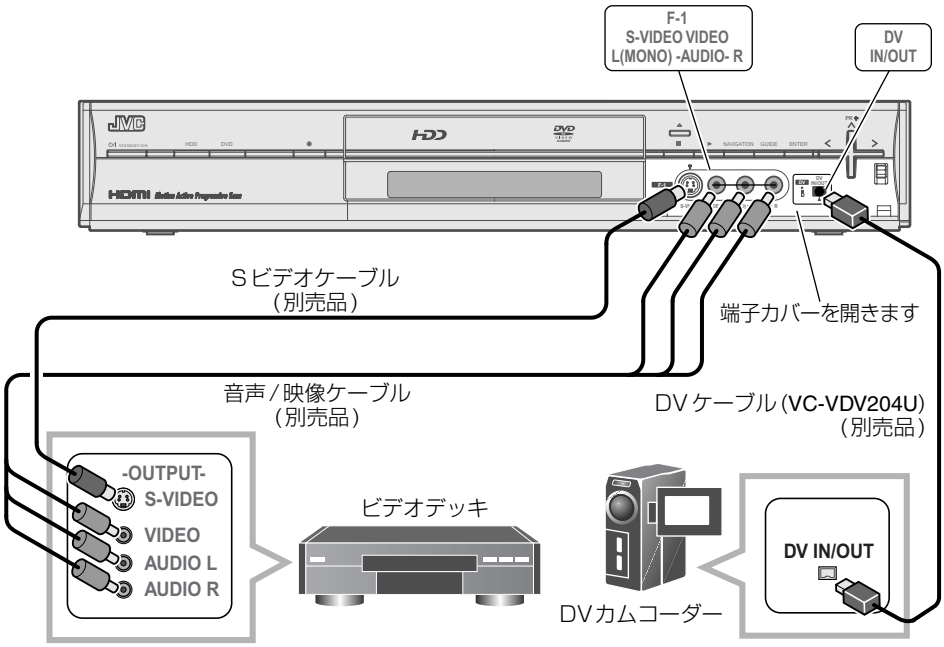
HDMI – DVI ケーブルでつなぐ



重要：

- 接続については、テレビ側の取扱説明書もご覧ください。
- 著作権保護システム(HDCP)に対応していないDVI端子付き機器(パソコンディスプレイなど)では、使用できません。
- プログレッシブスキャン対応テレビでご覧になるときは、プログレッシブスキャン出力(“576p”, “720p”)にしてください。(本体表示窓に P マーク点灯) [P62]
- 予約録画待機中は、外部レシーバーの電源を入れたままにしてください。

DV カムコーダー・ビデオデッキからダビングする



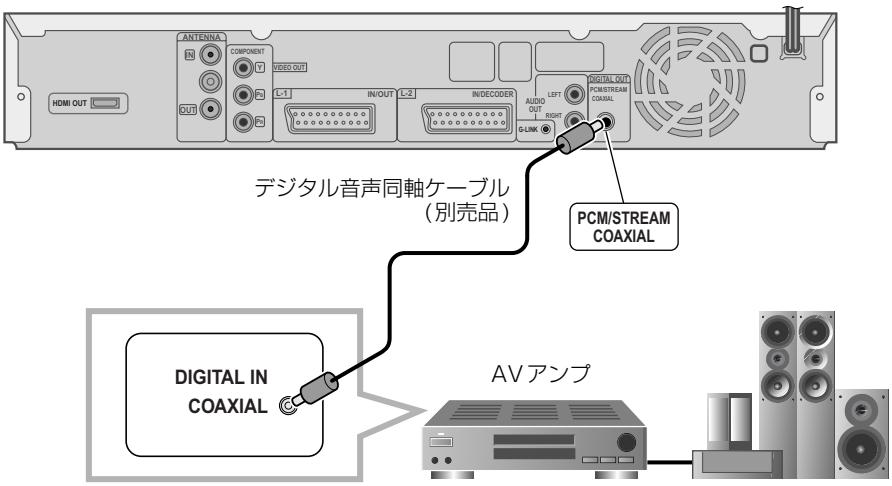
重要：

- DV 入力端子で接続する場合、必ず別売品の DV ケーブル (VC-VDV204U) を使用してください。

お知らせ：

- [DV IN/OUT] 端子は入出力で動作します。

デジタル音声で聞く (シアターサラウンド)



重要：

- “ 音声について ” [📖 P92] を参照してください。
- DVD-RAM, DVD-RW (VR モード) または DVD-R (VR モード) に二重音声の番組を録画しても、音声を切り換えることはできません。
  このような場合、次の設定をしてください。設定メニュー “DIGITAL AUDIO OUT” = “PCM ONLY” [📖 P98] 04

設定の手順

► 本機を正しくお使いいただくために、次の手順で各項目を設定してください。

アンテナやテレビをつないだら、

1 テレビの電源を入れます

2 テレビの入力を本機とつないだ入力（EXT-1、EXT-2など）に切り換えます

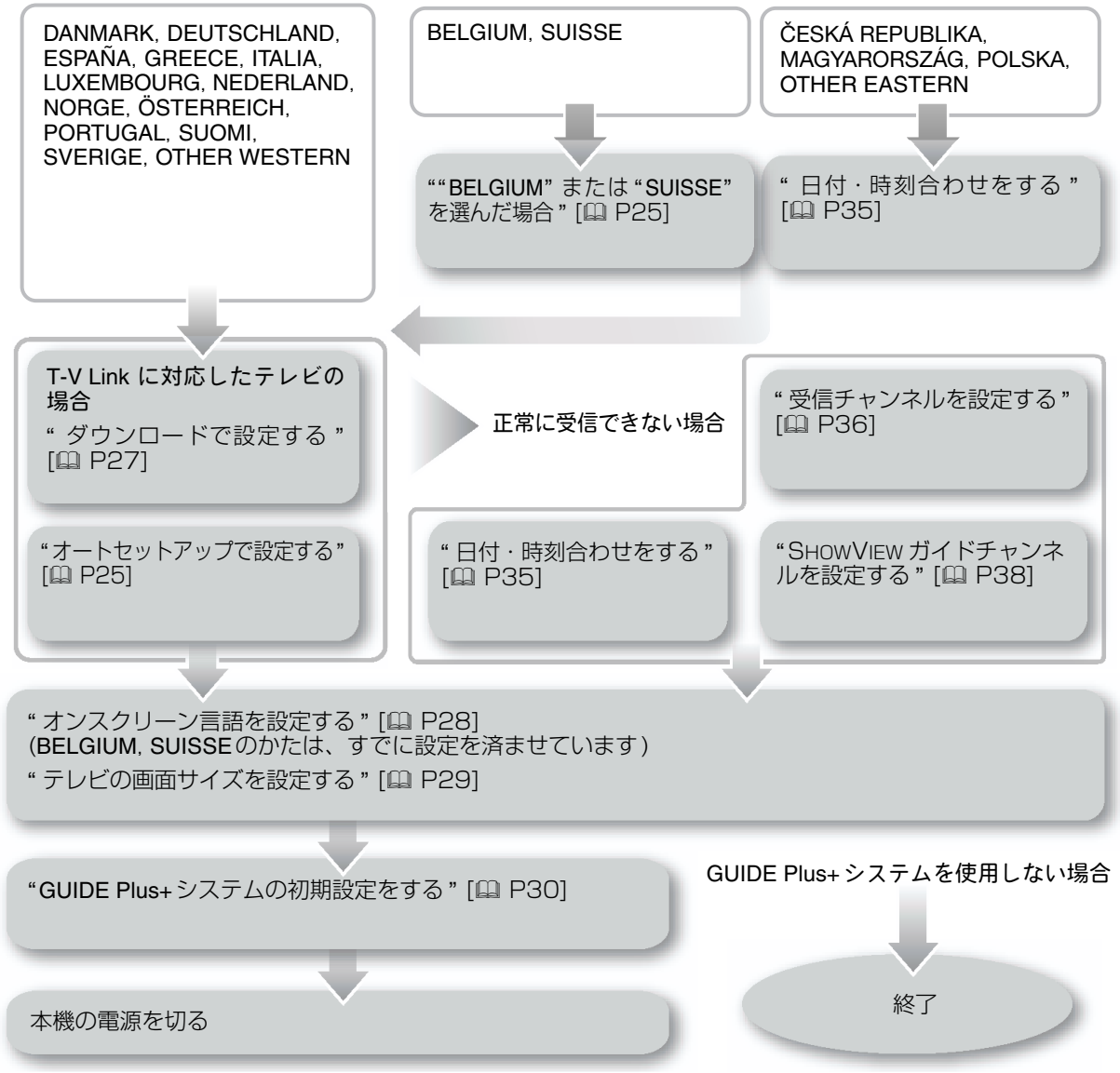
3 本機の電源プラグをコンセントに差し込みます

- 本体表示窓に“PLEASE”と“WAIT”が交互に点滅して、動作の準備をします。（およそ40秒ほどかかります）

4 “PLEASE”と“WAIT”の文字が消えたら、本機の電源を入れてください

- オートセットアップが自動的に始まり、国を選ぶ画面が表示されます。

5 お住まいの国を選びます

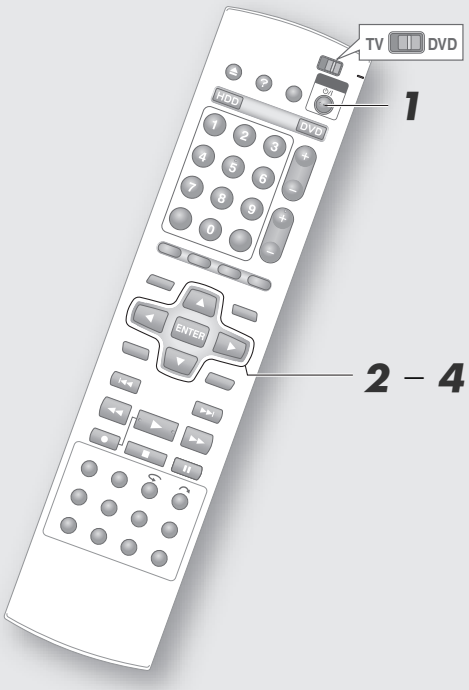


オートセットアップで設定する

► オートセットアップは、地域を選択することで、本機の受信チャンネル、日付・時計合わせとガイド・プログラム・ナンバーを簡単に設定する機能です。

準備:

- リモコンのTV/DVDスイッチをDVDにします。



重要:

- PDC(Programme Delivery Control)信号が送信されていないエリアでは、時計の自動設定とガイド・プログラム・ナンバーの自動設定はできません。

1 本機の電源を入れます

- 本体で電源を入れる場合は、STANDBY/ONボタンを押します。
- 自動的にエリア選択画面が表示されます。

2 お住まいの国名を選びます

- “DANMARK”, “NORGE”, “SVERIGE”, “SUOMI”を選んだ場合、GUIDE Plus+ システムの画面は“ENGLISH”に設定されます。
  確認画面が表示されたら、ENTERボタンを押してください。

“BELGIUM”または“SUISSE”を選んだ場合

1 言語を選びます

- “DANSK”, “SUOMI”, “SVENSKA”, “NORSK”を選んだ場合、GUIDE Plus+ システムの画面は“ENGLISH”に設定されます。
  確認画面が表示されたら、ENTERボタンを押してください。

“MAGYARORSZÁG”、“ČESKÁ REPUBLIKA”、“POLSKA”、“OTHER EASTERN”を選んだ場合

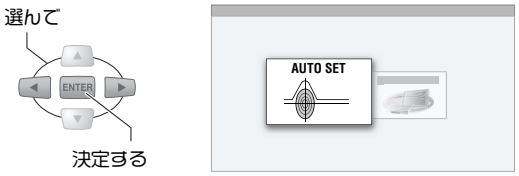
1 時計合わせをします

- “日付・時刻合わせをする”[📖 P35]を参照してください。

➡ 次ページにつづく

オートセットアップで設定する（つづき）

3 “AUTO SET” を選びます

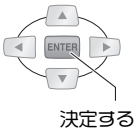


- AUTO SET画面が表示され、自動設定を行います。

- AUTO SETの進行中は、本体表示窓に“AUTO”と表示されます。このとき、本体、リモコンの両方のいかなるボタンも押さないでください。中断する場合は、ENTERボタンを押してください。

AUTO SET が終了すると、“SCAN COMPLETED” の画面が表示されます。

4 設定を終了します



オートセットアップが成功した場合

本体表示窓に、チャンネルと正しい時刻が表示されます。

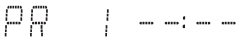
- SHOWVIEW予約を行うと、ガイド・プログラム・ナンバーの確認ができます。
  “ 予約ナビから録画予約をする（SHOWVIEW 予約 ）” [📖 P52]を参照してください。

重要：

- オートセットアップのあと、設定されたチャンネルを確認してください。同じ放送局が複数のチャンネルに設定されている場合、受信状態の悪いチャンネル側を削除してください。“ チャンネルを削除する ” [📖 P37] を参照してください。同じ放送局が複数のチャンネルに設定されると、番組表が正常に表示されないことがあります。

オートセットアップが成功しなかった場合

本体表示窓の時計表示が、“- - : - -” になります。また、チャンネルも表示しないことがあります。



- アンテナケーブルの接続を確認して、一度電源を切り、はじめからオートセットアップを行ってください。
- 受信状態が悪い放送局は、手動でチャンネル設定を行なってください。
  “ 受信チャンネルを設定する ” [📖 P36] を参照してください。

■ 国別のオンスクリーン言語設定について

国名を設定すると、以下のように自動的にオンスクリーン言語が設定されます。

国名		言語
SUOMI	→	SUOMI
PORTUGAL	→	ENGLISH
DEUTSCHLAND	→	DEUTSCH
POLSKA	→	ENGLISH
NORGE	→	NORSK
SVERIGE	→	SVENSKA
DANMARK	→	DANSK
ÖSTERREICH	→	DEUTSCH
ČESKÁ REPUBLIKA	→	ENGLISH
ITALIA	→	ITALIANO
MAGYARORSZÁG	→	ENGLISH
ESPAÑA	→	ESPAÑOL
NEDERLAND	→	NEDERLANDS
GREECE	→	ENGLISH
LUXEMBOURG	→	ENGLISH
OTHER WESTERN	→	ENGLISH
OTHER EASTERN	→	ENGLISH

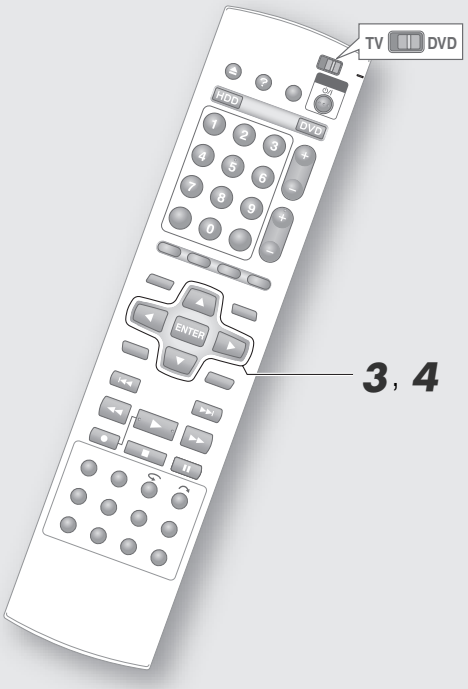
- “BELGIUM”と“SUISSE”は自動では設定されません。
- オンスクリーン言語は、他の言語に再設定することができます。
  “ オンスクリーン言語を設定する ” [📖 P28] を参照してください。
- “DANMARK”, “NORGE”, “SVERIGE”, “SUOMI” を選んだ場合、GUIDE Plus+システムの画面は“ENGLISH”に設定されます。

ダウンロードで設定する

► T-V Link 機能を提供しているテレビを使用している場合、SCART ケーブルで接続することによりチャンネル設定をテレビからダウンロードすることができます。

準備：

- リモコンの TV/DVD スイッチを DVD にします。



重要：

- 使用する SCART ケーブルが、フル結線であることを確認してください。
- PDC(Programme Delivery Control) 信号が送信されていないエリアでは、時計の自動設定とガイド・プログラム・ナンバーの自動設定はできません。

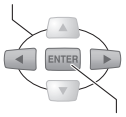
お知らせ：

- 設定メニュー “INITIAL SET UP” → “TUNER SET” → “AUTO SET” からも設定できます。

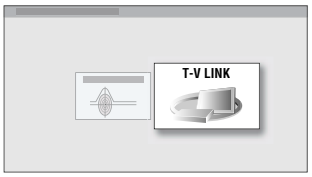
“ オートセットアップで設定する ” の手順 ***1–2*** [📖 P25] を行います。

3 “T-V LINK” を選びます

選んで

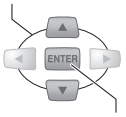


決定する



- “T-V LINK” 画面が表示され、自動設定を行います。

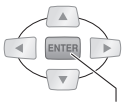
選んで



決定する

T-V LINK が終了すると、“SCAN COMPLETED” の画面が表示されます。

4 設定を終了します



決定する

T-V Link 機能について

設定のダウンロードの他に以下のことができます。

TV Auto Power On

本機で再生ボタンを押すと、テレビの電源が入り、本機が接続している入力に切り換わります。

Unit Auto Standby

テレビのリモコンを使用して、本機の電源を切ることができます。

Direct Rec

テレビで見ているチャンネルを、すぐに録画することができます。
“DIRECT REC” [📖 P41] を参照してください。

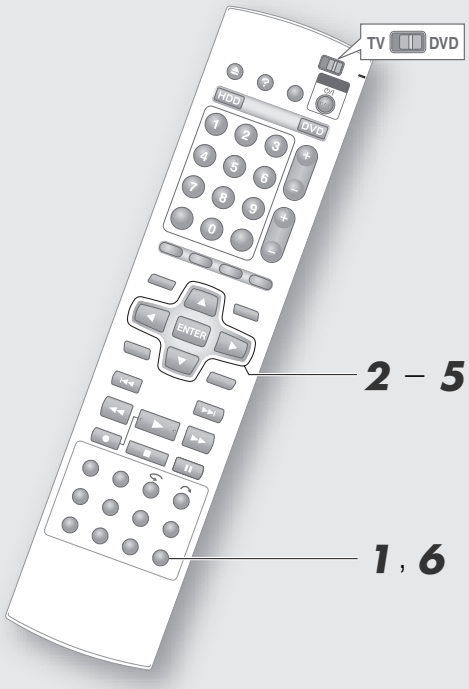
- T-V Link についての詳しい説明は、テレビの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 同様の機能は、EasyLink, Megalogic, SMARTLINK, Q-Link, DATA LOGIC などのシステムがあります。それぞれのシステムには、互換性や利用できる機能などに違いがあります。

オンスクリーン言語を設定する

► 画面のメニュー表示言語を設定します。

準備：

- リモコンの TV/DVD スイッチを DVD にします。



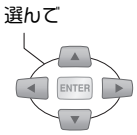
重要：

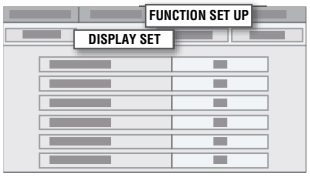
- “DANSK”, “SUOMI”, “SVENSKA”, “NORSK”を選んだ場合、GUIDE Plus+ システムの画面は“ENGLISH”に設定されます。

1 設定メニュー画面を表示します

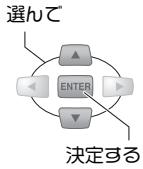
2 “FUNCTION SET UP” を選びます

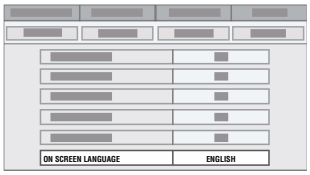
3 “DISPLAY SET” を選びます



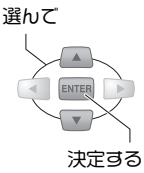


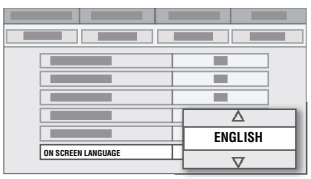
4 “ON SCREEN LANGUAGE” を選びます





5 希望の言語を選びます

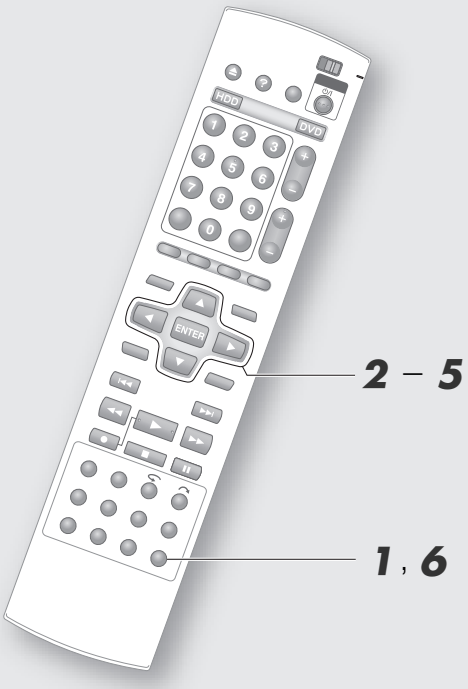




6 設定を終了します

テレビの画面サイズを設定する

► 接続されているテレビなどの形状に合わせて設定します。



テレビのタイプ

“4:3LB”(レターボックス)
画面縦横比が 4:3 のテレビをお使いの場合に設定します。16:9 のワイド映像を表示するときは、上下に黒帯を入れて全画面を表示します。

“4:3PS”(パン&スキャン)
画面縦横比が 4:3 のテレビをお使いの場合に設定します。ワイド映像を表示するときは、ワイド映像の左右をカットして表示します。

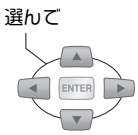
“16:9AUTO”(ワイドテレビ)
画面縦横比が 16:9 のワイドテレビをお使いの場合に設定します。4:3 の映像のときは、テレビ側で調整されます。

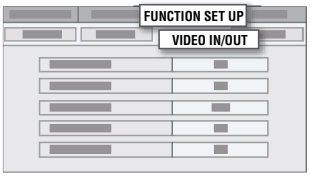
“16:9FIX”(ワイドテレビ)
画面縦横比が16:9のワイドテレビをお使いの場合に設定します。4:3 の映像のときは、本機側で調整します。

1 設定メニュー画面を表示します

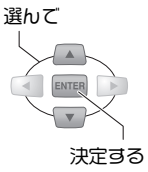
2 “FUNCTION SET UP” を選びます

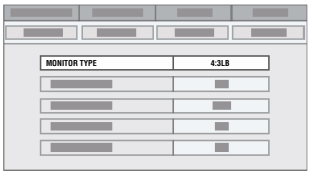
3 “VIDEO IN/OUT” を選びます



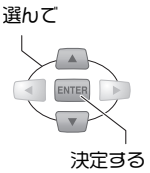


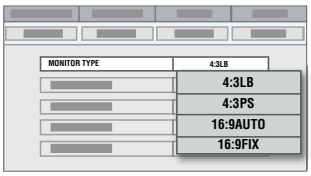
4 “MONITOR TYPE” を選びます





5 お使いのテレビのタイプを選びます

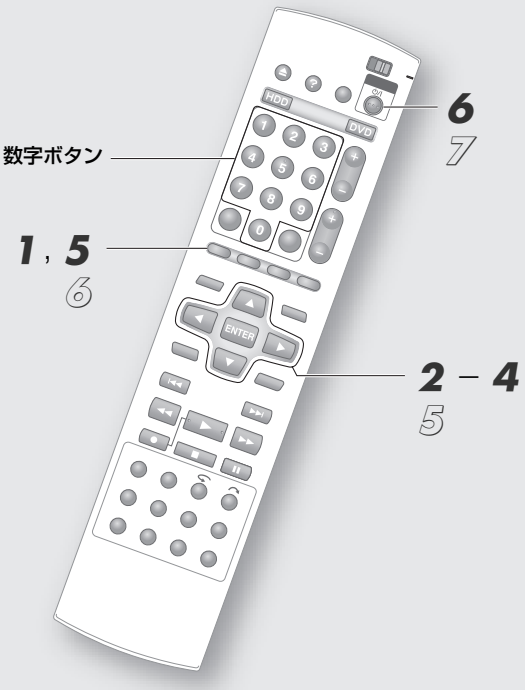




6 設定を終了します

GUIDE Plus+システムの初期設定をする

► GUIDE Plus+ システムを使用する前に、番組データを送信しているホスト局の受信設定をする必要があります。外部レシーバーを使用する場合は、特に注意してください。GUIDE Plus+ システムのより詳しい設定情報は、ウェブサイト www.europe.guideplus.com にあります。



重要:

- GUIDE Plus+ システムに関する情報は、次のページをご覧ください。“GUIDE Plus+ システムについて” [🕮 P32]
- 外部レシーバーを使用している場合は、外部レシーバーのチャンネルを正しいホストチャンネルに合わせてください。“ホストチャンネルリスト” [🕮 P33] を参照してください。
- GUIDE Plus+ システムが使用できない地域に移動された場合は、“Postal Code” 入力画面で何も入力しないで ENTER ボタンを押すか、“Country” を “Others” に設定してください。

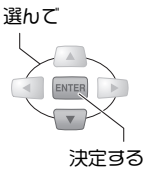
1 GUIDE Plus+ システムに入ります

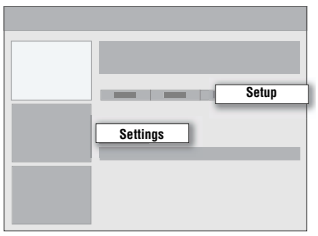
- メニュー・バーの “Grid” が選ばれています。

2 “Setup” を選びます

- “Setup” はメニュー・バーの右に隠れています。表示されるまで十字ボタン (▷) を何度か押してください。

3 “Settings” を選びます

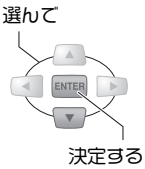




- 設定項目の “Language” と “Country” が、オートセットアップで設定された内容であることを確認します。

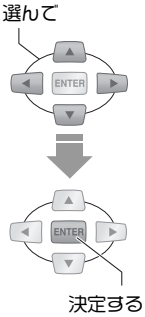
4 郵便番号を入力します

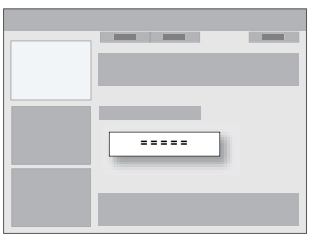
1 “Postal Code” を選びます



- 郵便番号の入力画面が表示されます。

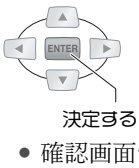
2 番号を入力します





- 数字ボタンでも入力できます。

3 決定します



- 確認画面が表示されたら、ENTER ボタンを押してください。
- “Setup” 画面に戻ります。

外部レシーバーを使用していない場合

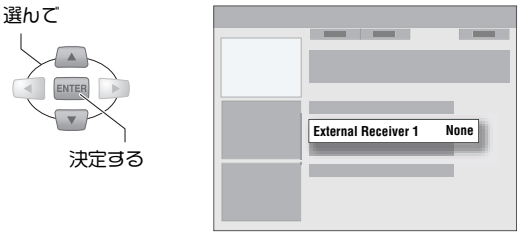
5 設定を終了します

次ページの手順 6 へ進みます。

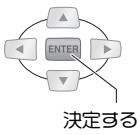
外部レシーバーを使用している場合

5 外部レシーバーの設定をします

1 “External Receiver 1” を選びます

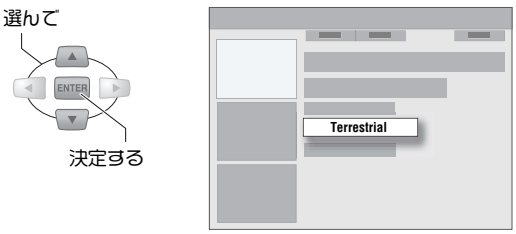


2 メッセージ画面を確認します



3 受信方法を選んで、決定します

- “Cable”, “Satellite”, “Terrestrial” のどれかを選んでください。



4 プロバイダーを選び、決定します

5 外部レシーバーのブランドを選び、決定します

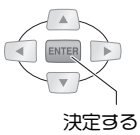
6 外部レシーバーの入力方法を選び、決定します

- 外部レシーバーの接続端子を指定します。

7 メッセージが表示されたあと、接続を確認して、決定します

- テストで、外部レシーバーに制御信号を送信します。

8 完了メッセージを確認します



- “Setup” 画面に戻ります。

必要であれば、2 台目、3 台目の外部レシーバーの設定をします。

6 設定を終了します

手順 7 に進みます。

GUIDE Plus+ システムを使用する前に、番組データをダウンロードします

6 / 7 本機の電源を切る

- 十分なデータをダウンロードするには、およそ 24 時間必要です。
- ダウンロード中に電源を入れると、ダウンロードはキャンセルされます。
- 3:00から4:30の間は番組表データのダウンロードが優先され、VPS/PDC 録画が正常に行われません。この時間に予約録画する場合は、“VPS/PDC” を “OFF” にしてください。
- ダウンロード中は本体表示窓に “EPG” と表示されます。
- 外部レシーバーを使用している場合は、外部レシーバーの電源を入れたままにして、ホストチャンネルに受信チャンネルをセットしてください。“ ホストチャンネルリスト ” [📖 P33]

お持ちの外部レシーバーがリストにない場合（別の設定方法）

手順 5 から、操作します。

① ブランド設定で “None” を選び、決定します

② 設定を終了します

③ 外部レシーバーのチャンネルを、ホストチャンネルに合わせます

- “ ホストチャンネルリスト ” [📖 P33] をご覧ください。

④ 外部レシーバーの電源を入れたままにします

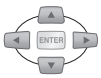
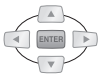
⑤ 本機の電源を切り、一晩待ちます

GUIDE Plus+ のシステムが自動的に更新されます。新しい外部レシーバーが追加されますので、お持ちのレシーバーを探し、設定を完了させてください。

番組表を使用するには、新しい設定で番組データをダウンロードする必要があります。本機の電源を切り、もう一晩待ちます。

GUIDE Plus+ システムについて

リモコンボタンの操作

GUIDE		GUIDE Plus+ システムに入ります。
十字ボタン		GUIDE Plus+ システムを操作します。
ENTER		選択された項目を決定したり、GUIDE Plus+ システムから抜けて、ただちに放送中の番組に切り換えます。
アクション		赤、緑、黄、青ボタンは、“アクション・バー”に対応した操作を行います。
INFO		多くの概要を見るために、インフォメーション・ボックスを拡大します。
DAY(–/+)		前日、翌日に直接移動します。
PAGE+/–		ページの移動をします。
数字ボタン		直接、数字を入力します。

GUIDE Plus+ システムの画面構成

ビデオ・ウィンドウ
GUIDE Plus+ システムに入っている間でも、現在のチャンネルの番組を見ることができます。

メニュー・バー
機能エリアを選択します。

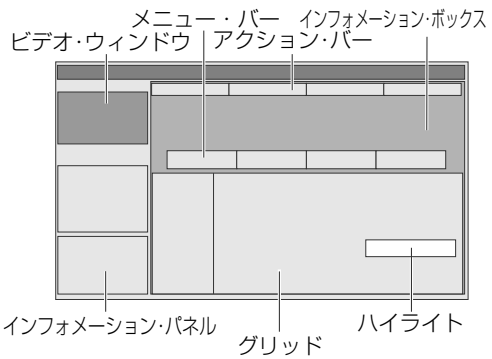
アクション・バー
いろいろな操作や機能は、リモコンの4つのカラーボタンに対応しています。

ハイライト
色を変えて選択状態を示します。

インフォメーション・ボックス
簡単な番組の説明やヘルプを表示します。

インフォメーション・パネル
番組のプロモーションや操作方法を表示します。

グリッド
放送局と時間に沿って、番組を表示します。7日間の表示が可能です。



お知らせ：

- 画面に白い三角マークが表示されている場合は、表示されない項目があることを示しています。それぞれのマークに対応した十字ボタン（△▽◁▷）を押してください。

エリアの種類

メニュー・バーでエリアを選択します。

Grid
- GUIDE ボタンを押したとき、最初に表示される画面です。(“Home” エリアです)
- 番組についての情報が見られます。
- 番組を選んで、録画予約と視聴予約ができます。

Search
- カテゴリーを絞っての検索や、キーワードから検索して番組を探すことができます。
- 番組を選んで、録画予約と視聴予約ができます。

My TV
- お気に入りのチャンネルや番組のカテゴリーを登録しておくことができます。

Schedule
- 録画予約されている番組を表示します。
- 予約の変更や取消しができます。
- SHOWVIEW での録画予約と視聴予約が設定できます。

Info
- 将来、ニュース、気象情報、株価情報などを表示する予定です。

Editor
- オートセットアップで設定されたチャンネルの、表示 / 非表示、受信方法、プログラムナンバーの変更ができます。

Setup
- 言語、地域、ポスタルコードや外部レシーバーなどの基本設定を行います。

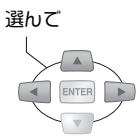
■ ホストチャンネルリスト

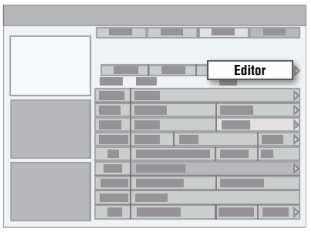
国 / 地域 (言語)	ホストチャンネル	備考
オーストリア	Eurosport	
ベルギー (フランダース)	Music Factory (TMF)	
フランス	Canal +	アナログ放送のみ
ドイツ	Eurosport	
イタリア	Sport Italia	アナログ放送のみ
オランダ	Music Factory (TMF), Eurosport	アムステルダム、アイントホーフェン、ロッテルダムにお住まいのかたはTMFを使用
スペイン	Tele 5	アナログ放送のみ
スイス (ドイツ語)	Eurosport	
イギリス	ITV, Eurosport	ITV はアナログ放送のみ。BSkyB を聴取しているかたはEurosportを使用。地上波放送は使用不可

Editor エリア

1 GUIDE Plus+ システムに入ります

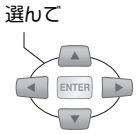
2 “Editor” を選びます

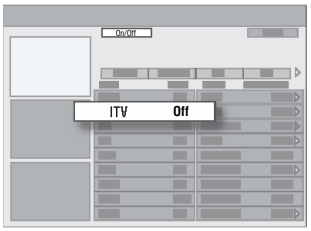




3 表示 / 非表示を設定します

1 希望の放送局で、左側のタイルを選びます

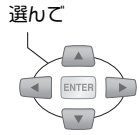


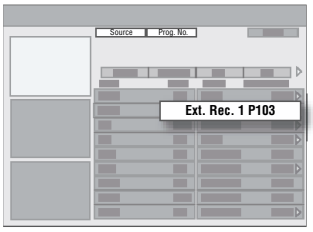


2 アクション (赤) ボタンを押します
- 押すごとに、表示 / 非表示が切り換わります。

4 受信方法、プログラムナンバーを設定します

1 希望の放送局で、右側のタイルを選びます





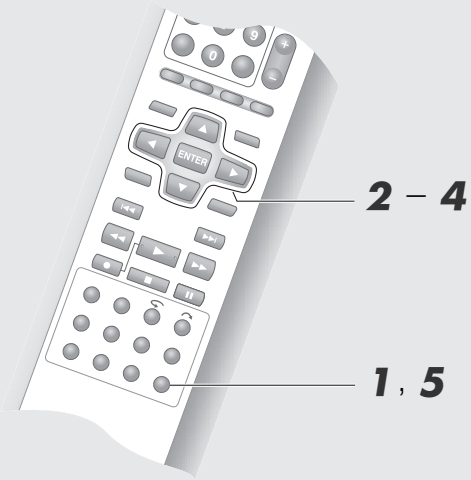
2 アクション (赤) ボタンを押します
- “Tuner” と外部レシーバーを切り換えます。

3 アクション (緑) ボタンを押して、プログラムナンバーを変更します
- 数字ボタンでチャンネルのプログラムナンバーを入力します。
- 正しい番号であることを確認してください。

設定が完了したら、メニュー・バーの“Grid” で、変更を確認してください。

入力·出力端子を設定する

► SCART 端子は、複数の映像信号の接続に対応しています。使用する映像信号の種類と、接続する機器に応じた設定が必要です。



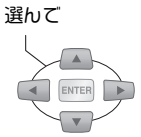
重要:

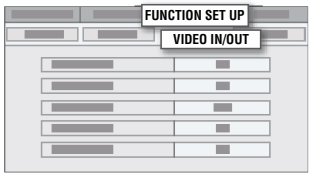
- 通常の使用には、お買い上げ時の設定のままで問題ありません。
- 設定の各項目については、以下のページを参照してください。 設定メニュー “F-1 INPUT”, “L-1 OUTPUT”, “L-1 INPUT”, “L-2 SELECT” [P102, 103] 35 – 38
- 映像出力フォーマットが “576i” 以外 (アップコンバート、プログレッシブスキャン時) では映像が乱れますので視聴できません。

1 設定メニュー画面を表示します

2 “FUNCTION SET UP” を選びます

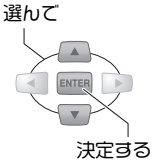
3 “VIDEO IN/OUT” を選びます

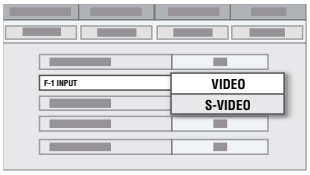




4 入力·出力端子を設定します

1 “F-1 INPUT” を選び、決定します





2 “L-1 OUTPUT” を選び、決定します

3 “L-1 INPUT” を選び、決定します

4 “L-2 SELECT” を選び、決定します

- 設定の組み合わせは下の説明をご覧ください。

5 設定を終了します

■ 設定可能な組み合わせ

“L-2 SELECT”(*1)	“L-1 OUTPUT”			
	“SCART VIDEO”	“SCART S-VIDEO”	“SCART RGB”	“COMPONENT”(*2)
“VIDEO/RGB”	✓	✓	✓	✓
“S-VIDEO/RGB”	✓	✓	✓	✓
“SAT VIDEO/RGB”	✓		✓	✓(*3)
“SAT S-VIDEO/RGB”		✓		✓(*3)
“DECODER”(*5)	✓			✓(*3)
“L-1 INPUT”				
“VIDEO”	✓	✓	✓	✓
“S-VIDEO”	✓(*4)			✓(*4)

*1 RGB信号への切り換えは、自動です。

*2 コンポーネントビデオは[COMPONENT]端子から出力されます。コンポーネントビデオで見る場合は必ず“COMPONENT”に設定してください。

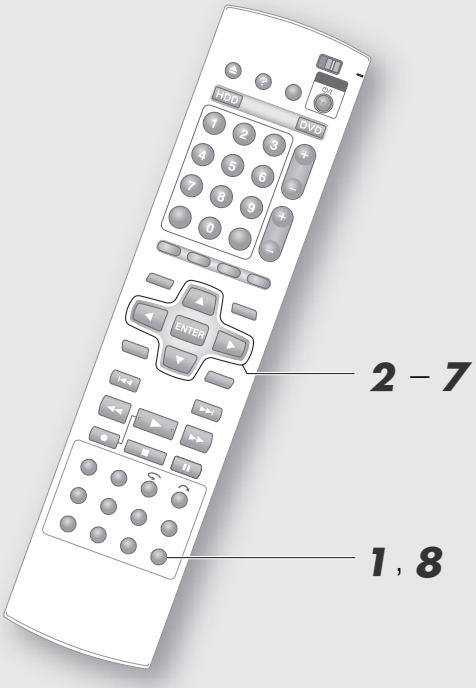
*3 この設定では、本機の電源が切れているときでも [L-2 IN/DECODER] 端子からの信号が [L-1 IN/OUT] 端子へ出力されます。ただし、EPGデータ受信時は出力されません。

*4 “L-2 SELECT” が“SAT VIDEO/RGB” または“DECODER” に設定されている場合、この設定はできません。

*5 エリア設定で“ČESKÁ REPUBLIKA”, “MAGYARORSZÁG”, “POLSKA”, “OTHER EASTERN” を選んだ場合、表示されません。

日付･時刻合わせをする

► 通常はオートセットアップやダウンロード設定で自動的に行われます。一部の地域などで自動設定ができない場合に、手動で設定してください。



お知らせ:

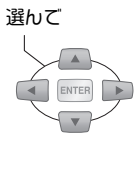
- Just Clockは、内蔵時計を3:00から21:00の間で3時間ごとに合わせます。(設定が“ON”のとき)
  本機の時計は夏時間の開始/終了も自動で行います。
- Just Clockは PDC 信号で動作します。
- Just Clockは次のとき、動作しません。
  - 本機の電源が入っているとき
  - 日付･時刻合わせがされていないとき
  - 地域設定で、“ČESKÁ REPUBLIKA”, “MAGYARORSZÁG”, “POLSKA”または“OTHER EASTERN”が選ばれているとき
  - 予約録画中、EPG データ受信中、自動衛星放送予約録画中
  - “L-2 SELECT”が“SAT VIDEO/RGB”または“SAT S-VIDEO/RGB”に設定されているとき
  - 受信状態が悪いとき

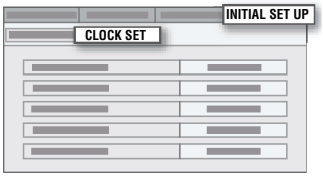
重要:

- Just Clockの初期設定は、“OFF”です。PDC信号が正しく受信できる地域では、“ON”に設定することをおすすめします。 信号が不安定なところでは、“OFF”に設定してください。

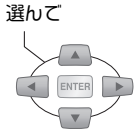
1 設定メニュー画面を表示します

2 “INITIAL SET UP”を選びます

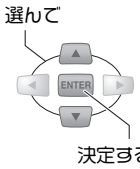


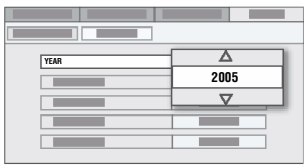


3 “CLOCK SET”を選びます

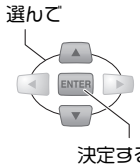


4 “YEAR”を選び､決定します



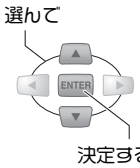


5 “DATE”を選び､決定します



- 十字ボタン(△▽)を押し続けると､“DATE”は15日ごとに変わります。

6 “TIME”を選び､決定します



- 十字ボタン(△▽)を押し続けると､“TIME”は30日ごとに変わります。

7 “JUST CLOCK”を設定します

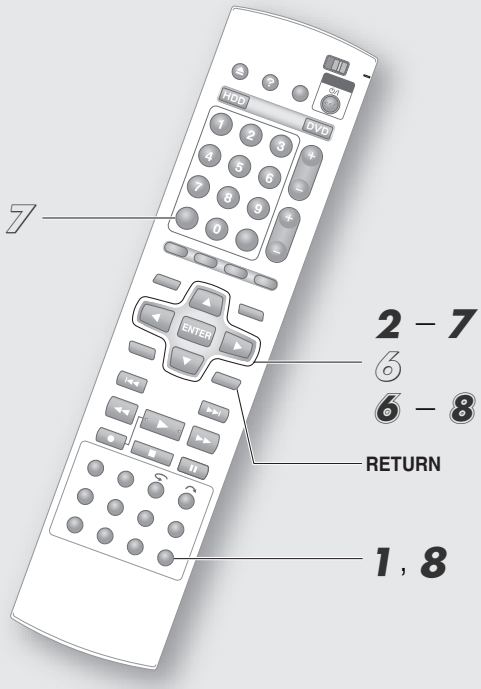
1 “JUST CLOCK”を選び､決定します

2 “TV PROGRAMME”を選び､チャンネルを設定します

8 設定を終了します

受信チャンネルを設定する

► 通常はオートセットアップやダウンロード設定で自動的に行われます。一部の地域などで自動設定ができない場合に、手動で設定してください。



重要:

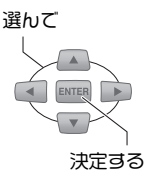
- 手動でチャンネル設定をした場合、SHOWVIEW ガイドチャンネルは設定されません。“SHOWVIEW ガイドチャンネルを設定する” [📖 P38]を参照してください。

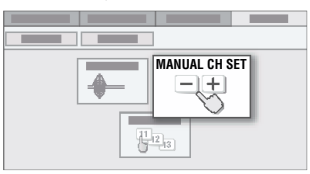
1 設定メニュー画面を表示します

2 “INITIAL SET UP” を選びます

3 “TUNER SET” を選びます

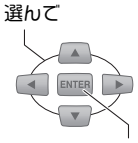
4 “MANUAL CH SET” を選びます

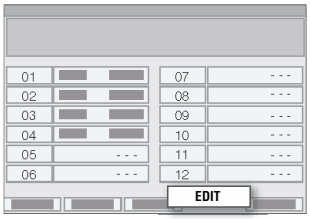




- “MANUAL CH SET” 画面が表示されます。

5 “EDIT” を選びます



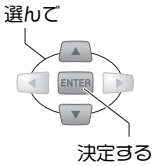


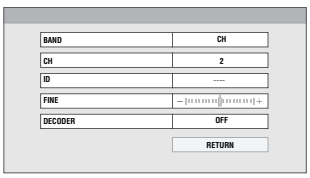
6 設定したいチャンネルを選びます

- 確認画面が表示されます。

7 チャンネルを設定します

1 “BAND” を選び、決定します





- “CH” は地上波放送バンド、“CC” はケーブル放送バンドです。

2 “CH” を選び、決定します

- 受信チャンネルを選びます。

3 “ID” を選び、決定します

- “放送局ID一覧表” [📖 P104]から選びます。
- “Station IDの入力について” [📖 P37]を参照してください。

4 “FINE” を選び、決定します

- 受信状態が悪い場合は、十字ボタン（△▽）を押して微調整します。

5 “DECODER” を選び、決定します

- デコーダーを接続しているときは、“ON” にします。
- 以下の設定以外では、変更できません。
  設定メニュー“L-2 SELECT” = “DECODER” [📖 P103] 38

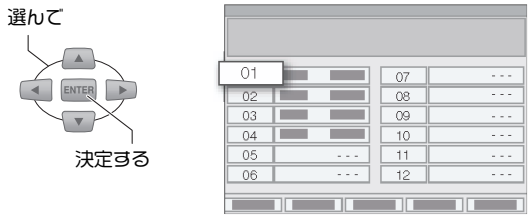
8 設定を終了します

- RETURN ボタンを押すと、前の画面に戻って、他のチャンネルについても設定ができます。

チャンネルを削除する

手順 **5** までの操作をします。

6 削除したいチャンネルを選びます



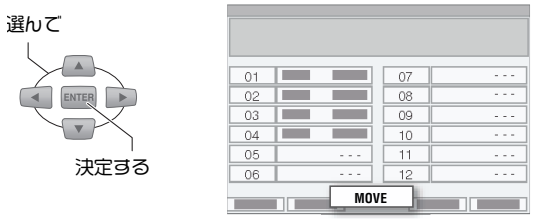
7 削除します

- チャンネルを削除すると、後のチャンネルが1つずつ前に移動します。

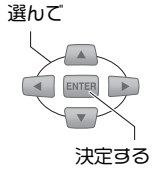
チャンネル位置を移動する

手順 **5** までの操作をします。

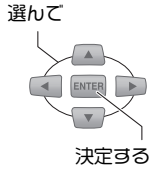
6 “MOVE” を選びます



7 移動したいチャンネルを選びます



8 移動先のチャンネルを選びます



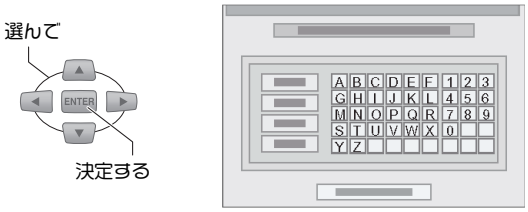
- チャンネルを移動すると、他のチャンネルが1つずつ移動します。

Station ID の入力について

① 確認画面で “ID” を選び、決定します

- Station ID の入力画面が表示されます。

② 登録されている ID を選ぶか、希望の ID を入力します



- 最大4文字まで入力できます。

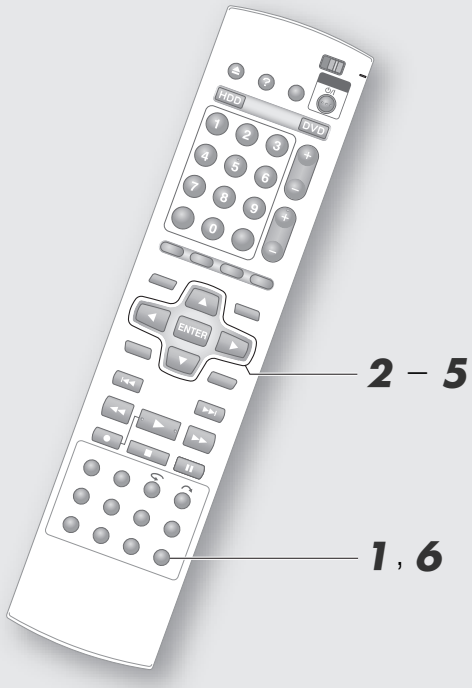
③ “OK” を選び、決定します

“DECODER” の設定

- 東欧に住居している場合、確認画面の “DECODER” の代わりに、“TV SYSTEM” が表示されます。
- 受信映像が正常で音声が聞こえない場合は、“TV SYSTEM” の設定をしてください。
- 通常は、東欧：D/K、西欧：B/G 方式で放送されています。

SHOWVIEW ガイドチャンネルを設定する

► 通常はオートセットアップやダウンロード設定で自動的に行われます。手動でチャンネル設定を行った場合や、受信チャンネルが、SHOWVIEW 予約したチャンネルと違う場合に設定してください。



お知らせ:

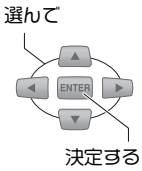
- ガイド・プログラム・ナンバーは、SHOWVIEW 予約をするために、それぞれの放送地域のテレビ局に割り当てられています。この番号は、ほとんどのテレビ番組表の中で見つけることができます。

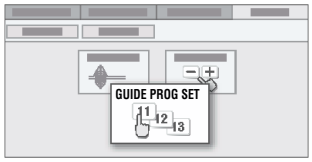
1 設定メニュー画面を表示します

2 “INITIAL SET UP” を選びます

3 “TUNER SET” を選びます

4 “GUIDE PROG SET” を選びます

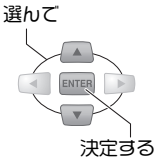


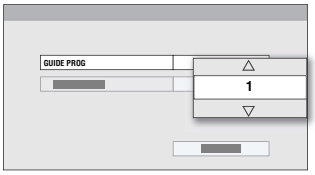


- “GUIDE PROG SET” 画面が表示されます。

5 ガイドチャンネルを設定します

1 “GUIDE PROG” を選び、決定します





- 番組表からテレビ局のガイド・プログラム・ナンバーを選びます。

2 “TV PROG” を選び、決定します

- 本機で設定したチャンネル番号を選びます。

6 設定を終了します

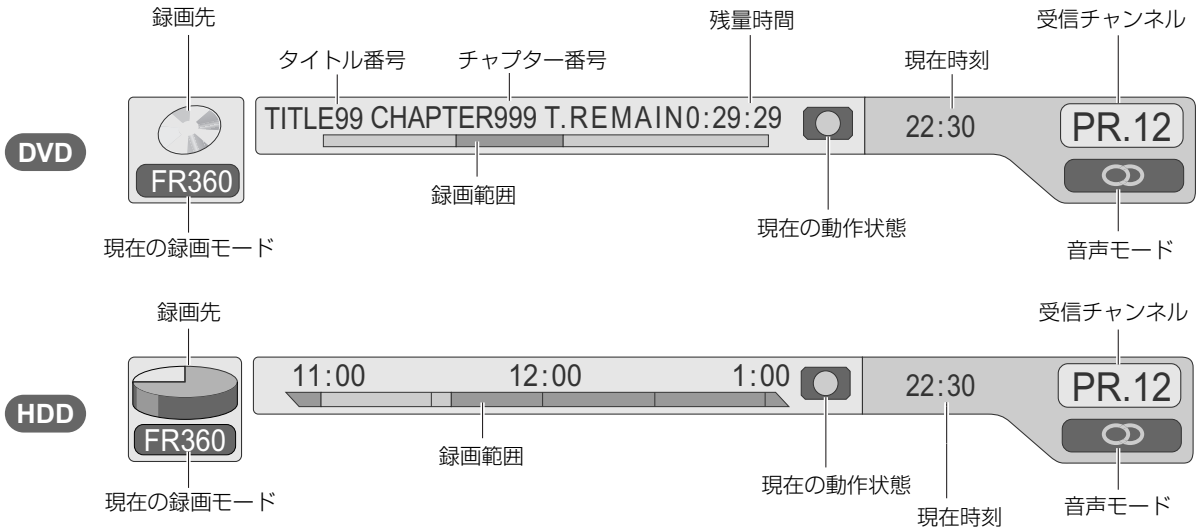
画面表示について

画面表示（オンスクリーン）

► ON SCREENボタンを押すとテレビ画面に表示します。

■ 録画時の表示

- オンエア中は、ON SCREENボタンを押したり、チャンネルを切り換えたりしたときに、約5秒間番組タイトルを表示します。



■ 再生時の表示

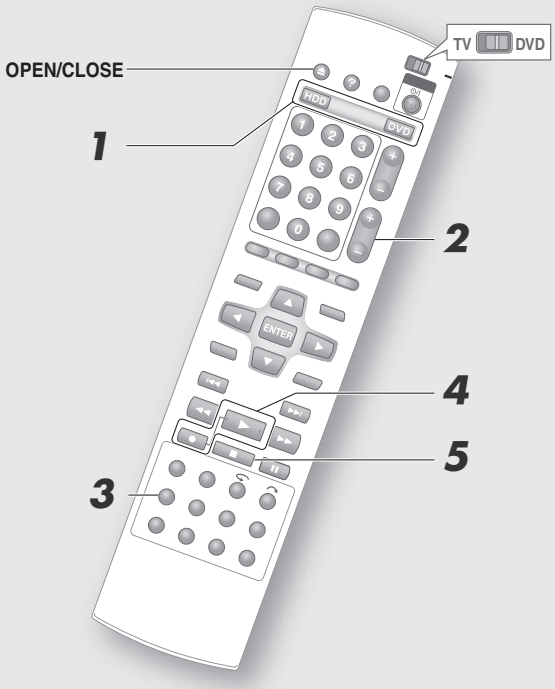
番組を録画する

HDD DVD-RAM DVD-RW-VR DVD-RW-VIDEO DVD-R-VR DVD-R-VIDEO DVD-VIDEO V-CD CD JPEG MP3

- テレビ番組をHDDまたはDVDディスクへ簡単に録画できます。
- HDD側は500番組、DVD側はディスク1枚に99番組まで録画できます。HDD側とDVD側の同時録画はできません。

準備：

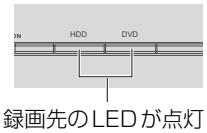
- リモコンのTV/DVDスイッチをDVDにします。



重要：

- 新品のDVD-RW/-Rを使用する場合、フォーマットが必要となることがあります。[P64]
- HDDでの連続録画時間は最大48時間です。
- DVD-RW/-R（ビデオモード）で、二重音声の番組を録画する場合、次のページを参照してください。“音声について”[P92]

1 録画先を選びます

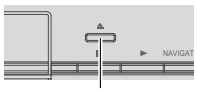


録画先のLEDが点灯

- HDD側を選んだときは、手順 **2** へ進みます。

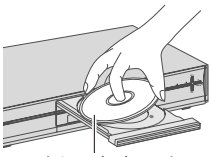
DVD側を選んだときは

1 リモコン、または本体のOPEN/CLOSEボタンを押します



OPEN/CLOSE

2 録画するディスクを入れます


ラベル面を上にする

3 OPEN/CLOSE ボタンを押して、ディスクトレイを閉めます
- ディスクの認識に少し時間がかかります。

2 チャンネルを選びます

- 情報画面が表示されていないときは、ON SCREENボタンを押してください。

3 録画モードを選びます

1 録画モードを表示します

録画残量時間と録画モード

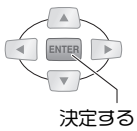
2 録画モードを選びます

- 通常はSP(標準)モードを選びます。
- REC MODE/REMAINボタンを押すごとに、録画モードが変わります。
- 十字ボタン(△▽)を押しても変わります。
- “ 録画モードについて ” [📖 P84] を参照してください。
- 録画モードによる録画可能時間です。
  録画可能時間が短いほど高画質になります。

記録モード	DVD	HDD
DV	–	11時間
XP	1時間	34時間
SP	2時間	69時間
LP	4時間	138時間
EP	6時間	209時間
FR480	8時間	300時間

(数字は目安です)

3 決定します



4 録画を開始します

- 本体側で操作するときは、RECボタンを押します。

5 録画を終了します

- DVDディスクのときは“PLEASE WAIT”と表示されます。この表示が消えるまで電源を切らないでください。

録画中にできること

■ 一時停止するには

- HDD側は外部入力(L-1/L-2/F-1/dv)の録画時のみ一時停止することができます。

■ 録画を再開するには

■ 録画終了時間を指定するには(ワンタッチタイマー)

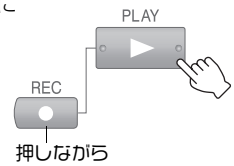
本体の録画ボタン　　画面右下表示

- 現在時刻からの録画時間が設定できます。
- 本体表示窓のディスクマークが点滅に変わります。
- 本体のREC(●)ボタンを押すごとに録画終了時間が切り換わります。
  - 30分単位で、最長6時間まで設定できます。
  - キャンセルするには、設定時間が消えるまで何度かボタンを押してください。

DIRECT REC

以下の設定を有効にしておくと、テレビ側で視聴中のチャンネルをすぐに録画することができます。設定メニュー“DIRECT REC”=“ON” [📖 P101] 24

テレビで視聴中に



- この機能は、T-V Link 対応のテレビと SCART ケーブルで接続した場合に可能です。
- 録画中の本体表示は、“––”と表示されます。

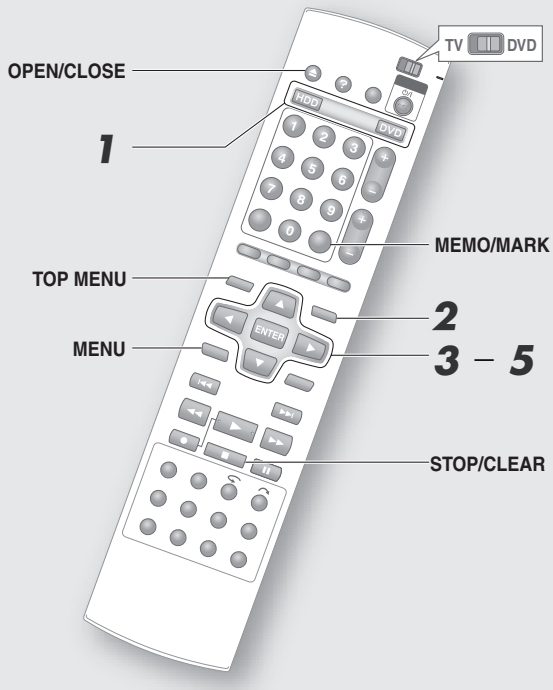
録画した番組を見る（再生ナビ）

HDD DVD-RAM DVD-RW-VR DVD-RW-VIDEO DVD-R-VR DVD-R-VIDEO DVD-VIDEO V-CD CD JPEG MP3

► 再生ナビを使って、録画した番組を再生します。ファイナライズした DVD-RW/-R（ビデオモード）は再生ナビが使えません。TOP MENU または MENU ボタンを押して再生してください。

準備：

- リモコンの TV/DVD スイッチを DVD にします。

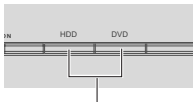


お知らせ：

- DVモードで録画しているときは、HDD側またはDVD側のどちらも再生はできません。

1 再生先を選びます

または

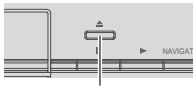


再生先のLEDが点灯

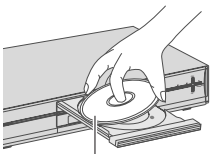
- HDD側を選んだときは、手順 **2** へ進みます。

DVD側を選んだときは

1 リモコン、または本体の OPEN/CLOSE ボタンを押します



2 再生するディスクを入れます



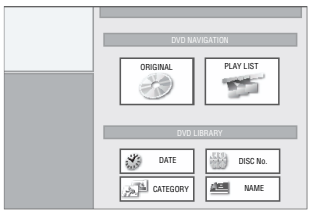
ラベル面を上にする

3 OPEN/CLOSE ボタンを押して、ディスクトレイを閉めます

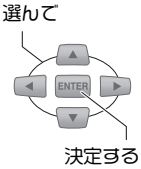
- ディスクの認識に少し時間がかかります。

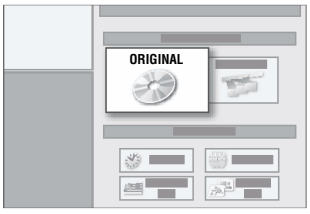
2 再生ナビを表示します

（画面例はDVD側の場合です）

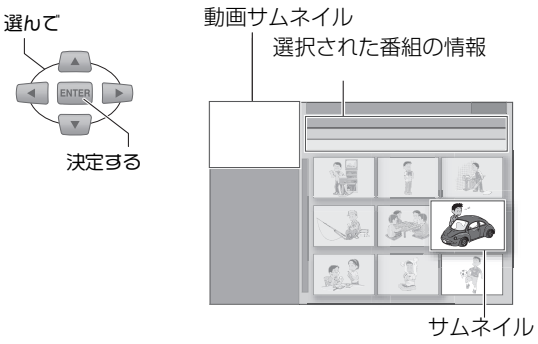


3 “ORIGINAL” を選びます



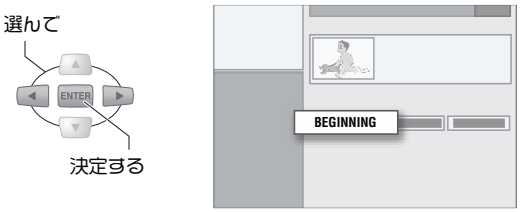


4 サムネイルから見たい番組を選びます



- サムネイルの並びは録画日時順になります。
- 一度も見ていない番組は、サムネイル上に“NEW”マークを表示します。
- TOP MENUおよびMENUボタンで、ページ送りができます。ボタンを押し続けると、最初のページまたは最後のページに移動します。

5 “BEGINNING”を選びます



- 再生が始まります。
- “RESUME”を選ぶと、以前の停止した位置から再生します。
- くり返し再生したいときは、“REPEAT”を選びます。
- DVDディスクを再生した場合、次の設定で再生のしかたが変わります。設定メニュー“CONTINUOUS PLAY” [P100] 12
  - “ON”: 録画されている最後の番組まで再生します。
  - “OFF”: 選んだ番組だけ再生します。
- RETURNボタンで、サムネイル画面に戻ります。

好きな順番で番組を見るには（プログラム再生）

① 手順4でMEMO/MARKボタンを押します

- サムネイル上に再生順の番号が表示されます。
- 記憶を取り消すには、もう一度MEMO/MARKボタンを押します。
- 8番組まで選べます。
- 最初から記憶し直すには、CANCELボタンを押します。

② ENTERボタンを押して再生します

- 途中でやめるには、STOP/CLEARボタンを押します。（順番もクリアされます）

お知らせ：

- DVモードで録画された番組と、DVモード以外で録画された番組を組み合わせてのプログラム再生はできません。

再生中に使えるボタン

重要:

マークについて

HDD, DVD-RAM, DVD-RW/-R(VRモード)のとき

- 再生中にマークの設定、削除ができます。
- 録画中に音声がモノラルやバイリンガル放送からステレオ放送に切り換わると、自動で設定されます。
- 編集画面の“CHAPTER”でも付けられます。[📖 P75]

DVD-RW/-R(ビデオモード)のとき

- 録画のとき約5分ごとに自動で付きます。

ファイナライズしてもマークはそのまま残ります。

“他のDVDプレーヤーで見る(ファイナライズ)”[📖 P65]を参照してください。

再生中は、次の操作ボタンが使えます

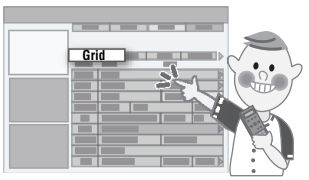
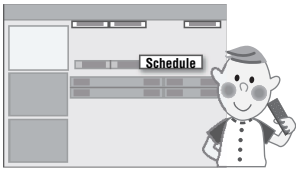
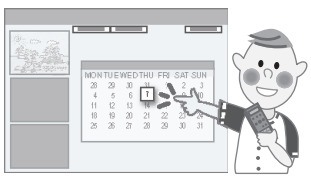
PLAY ▶	再生	● 再生します。
STOP/CLEAR ■	停止	● 再生を停止して受信画面を表示します。 ● 停止位置を記憶します。 (設定メニュー“RESUME”[📖 P99] 08)
PAUSE ❚❚	一時停止	● 再生を中断して静止画像を表示します。
SLOW ◀◀ / SLOW ▶▶	早戻し・早送り	● 再生中に操作 HDD側 • 押すごとに、FWD1 - FWD5の順に再生速度が切り換わります。 • 録画をしていないとき▶▶を1回押すと、音声付き1.5倍速再生になります。 • ◀◀を1回押すと、逆転再生になります。 DVD側 • 押すごとに、FWD1 - FWD4の順に再生速度が切り換わります。 • ◀◀を1回押すと、逆転再生になります。
	コマ送り/スロー再生	● 一時停止中に操作 • 押すごとに1コマずつ前後します。(コマ送り再生) • 2秒以上押し続けると、スロー再生になります。押すごとに、1/16、1/4、1/2倍速の順に3段階の速度で再生します。
DAY(−) ⏮	スキップ	● チャプターの位置(マーク)に移動します。 ● 再生中のマーク追加は、MEMO/MARKボタンを使用します。下の“マーク”を参照してください。
DAY(+) ⏭	ジャンプ	● 設定された時間、再生位置を移動します。 (設定メニュー“JUMP TIME”[📖 P101] 26) ● チャプター(マーク)が設定されていない場合の機能です。
	CMスキップ	● 約30秒、再生位置を先に移動します。 続けて押すと、押した回数分前方に移動します。
	チョット見バック	● 約7秒、再生位置を後方に移動します。 続けて押すと、押した回数分後方に移動します。
MEMO/MARK	マーク	● 希望のスキップ位置にマークを設定します。 • マーク追加: 再生中、希望の位置で押します。 (画面表示: MARK) • マーク削除: 一時停止中、スキップで削除するマークへ移動して押します。 (画面表示: ~~MARK~~)

DISPLAYボタンで、各番組の経過時間表示/ディスク残量時間表示/番組の残量時間表示の切り換えができます。

番組予約の案内

予約のしかたはどういうのがあるのかな？

予約のしかたは６通り

GUIDE Plus+ システム	“Grid” エリアから [🕮 P46]	画面の番組表で、チャンネルと時刻から番組を探して、録画（予約）設定	
	“Schedule”エリアから	“SHOWVIEW” [🕮 P47] SHOWVIEW 番号を入力するだけで録画（予約）設定	
		“Manual” 設定 [🕮 P48] 新規に日時とチャンネルを指定して録画（予約）設定	
	“Search” エリアから [🕮 P50]	興味のあるカテゴリーやキーワードから希望の番組を探して録画（予約）設定	
予約ナビ	カレンダー予約 [🕮 P54]	画面のカレンダーから日時を指定して録画（予約）設定	
	“SHOWVIEW” [🕮 P52]	SHOWVIEW 番号を入力するだけで録画（予約）設定	

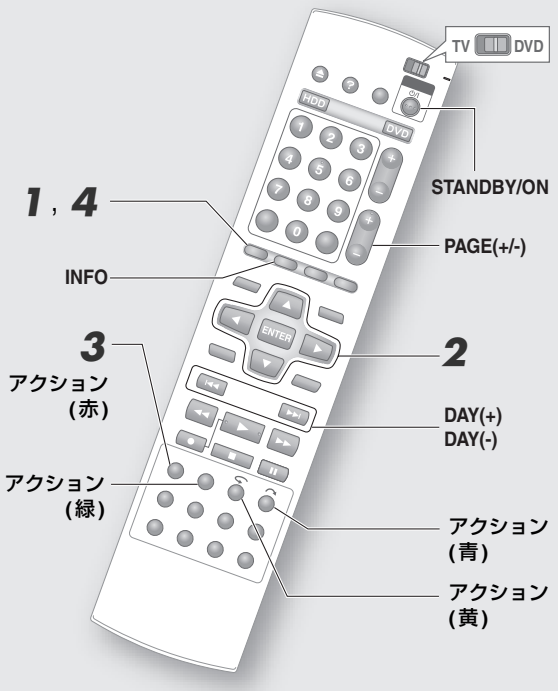
番組表から録画予約する（GUIDE Plus+システム）

HDD | DVD-RAM | DVD-RW-VR | DVD-RW-VIDEO | DVD-R-VR | DVD-R-VIDEO | DVD-VIDEO | V-CD | CD | JPEG | MP3

- ► 番組表からボタンを押すだけで簡単に録画予約できます。(One-Button-Record)
- ► 他の録画予約と合わせて1ヶ月以内、7日先まで最大16番組の予約が可能です。

準備：

- リモコンのTV/DVDスイッチをDVDにします。



お知らせ：

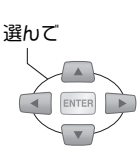
- 番組を取得できる国は、オーストリア、ベルギー、フランス、ドイツ、オランダ、スペイン、スイス、イギリス、イタリア、ルクセンブルクです。
- One-Button-Recordでの録画設定は、以下の設定になります。
  - 録画モード：現在設定されている録画モード（HDD）
  - 録画間隔：“Once”
  - 録画先：“HDD”

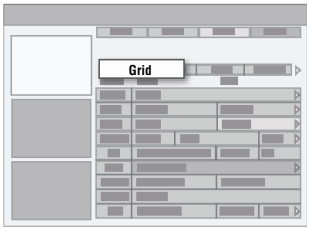
  他に、録画日時、番組名などが記録されます。
- 録画設定を変えたい場合は、“Schedule”エリア画面から編集してください。“録画先、録画モードなどを設定する場合”[📖 P49]を参照してください。
- アクション（青）ボタンを押すと、“Grid”エリア画面に戻ります。

1 GUIDE Plus+システムに入ります

- “Grid”エリア画面が表示されます。

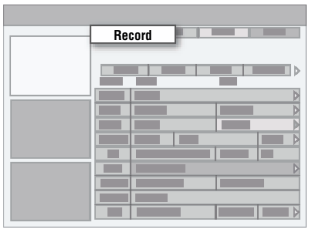
2 番組を選びます





- PAGE+/–ボタンで別ページのチャンネルへ、DAY(+)、DAY(–)ボタンで別の日に変わります。

3 録画の予約設定をします



- 録画予約設定された番組が、赤色に変わります。
- 放送中の番組が予約設定されたときは、予約設定が完了したあと約5秒後に録画が始まります。

続けて他の番組を録画予約するときは、手順 *2*–*3* をくり返します。

4 予約設定を終了します

- 何も操作しないときは、STANDBY/ONボタンを押して電源を切ります。

視聴の予約をする

番組を見逃さないための予約ができます。録画はしません。
7日先までの最大8の視聴予約が可能です。

① 番組を選びます

② アクション（緑）ボタンを押します

- 視聴予約設定された番組が、オレンジ色に変わります。

お知らせ：

- 本機の電源が切れている場合、視聴予約時間になっても電源は入りません。
- 視聴予約時間になったときに再生や録画の操作をしていた場合、操作が終了次第、予約設定されたチャンネルに切り換ります。

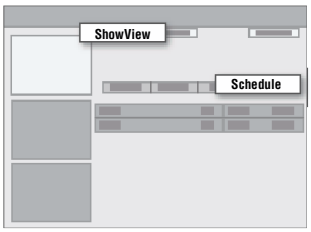
SHOWVIEW 番号で録画予約する

番号を入力するだけで、録画予約の設定が簡単にできます。

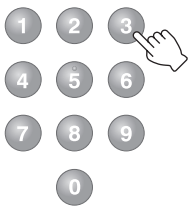
① GUIDE Plus+ システムに入ります

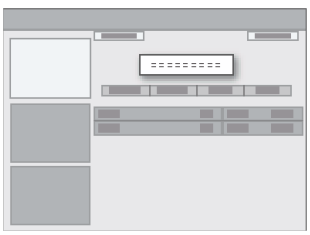
② “Schedule” を選びます

③ “ShowView” を選びます



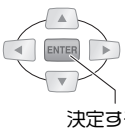
④ SHOWVIEW 番号を入力します





- 番号を再入力するときは、アクション(緑)ボタンを押します。

⑤ 決定します



お知らせ:

- 録画設定を変えたい場合は、“Schedule” エリア画面から編集してください。“ 録画先、録画モードなどを設定する場合 ” [📖 P49] を参照してください。

番組表の便利な機能

ビデオ・ウィンドウのロックを外す

Grid 画面で番組を探す際、別のチャンネルに移動すると、ビデオ・ウィンドウはそのチャンネル移動に合わせて表示を変えていきます。

① グリッドの左端のチャンネルロゴに移動します

② アクション(赤)ボタンを押します

- ビデオ・ウィンドウの右上の鍵アイコンが、外れた鍵アイコンに変わります。

お知らせ:

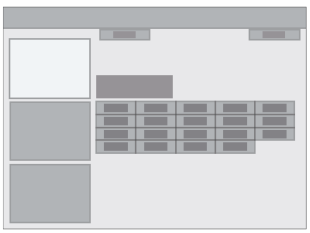
- ロックする場合は、もう一度アクション(赤)ボタンを押します。

チャンネル(モザイク)画面の表示

視聴可能なチャンネルのロゴがモザイク状に表示されます。チャンネル情報などを表示するときに、目的のチャンネルを簡単に見つけることができます。

- 画面のアクション(黄)ボタンの表示に“Channels”と表示されたときに、利用可能です。

① アクション(黄)ボタンを押します



番組の追加情報について

番組のインフォメーション・ボックス右下に、i アイコンが表示されているときは、その番組に追加情報があることを示しています。

① INFO ボタンを押します

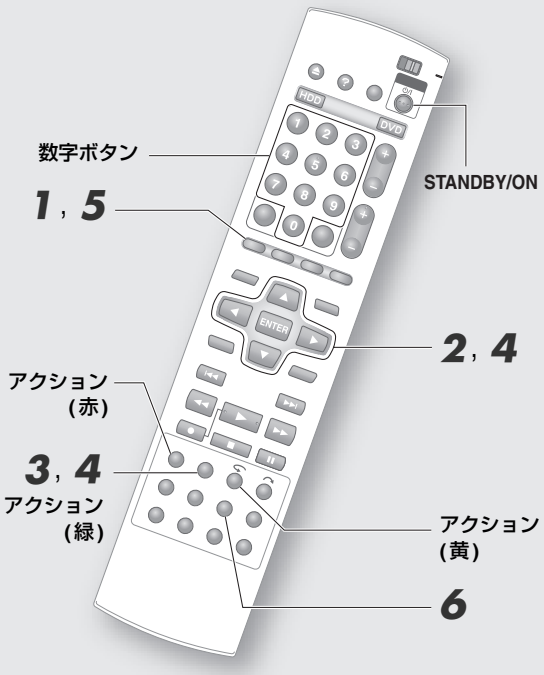
日時、チャンネル指定をして録画予約する（GUIDE Plus+システム）

HDD | DVD-RAM | DVD-RW-VR | DVD-RW-VIDEO | DVD-R-VR | DVD-R-VIDEO | DVD-VIDEO | V-CD | CD | JPEG | MP3

- GUIDE Plus+ システムの画面では、マニュアル予約設定として日時、チャンネル指定の録画予約ができます。
- 他の録画予約と合わせて1ヶ月以内、7日先まで最大16番組の予約が可能です。

準備：

- DVDディスクに録画するときは、録画可能なディスクを入れます。[P12]



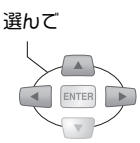
注意：

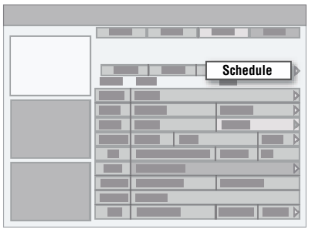
- 手順 **4** において、アクション(赤)ボタンを押すと前の設定画面に戻ります。最初の“Schedule”画面まで戻すと、予約設定の削除となります。1回ごと確認しながらボタンを押してください。

1 GUIDE Plus+ システムに入ります

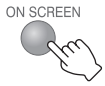
- “Grid”エリア画面が表示されます。

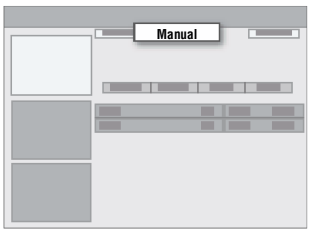
2 “Schedule”を選びます





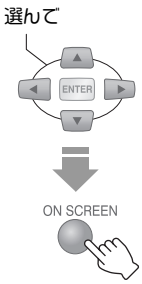
3 “Manual”を選びます

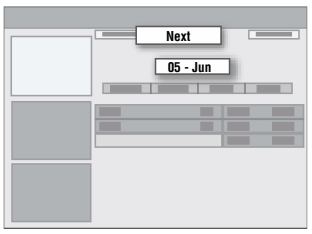




4 録画の予約設定をします

1 録画日を設定します





- 十字ボタン（◁▷）を押して選び、（△▽）を押して変更します。
- 数字ボタンでも入力できます。
- アクション(緑)ボタンを押して、決定します。

2 録画開始時間を設定します

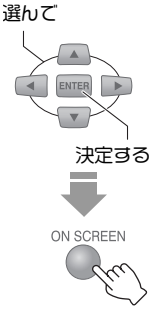
3 録画終了時間を設定します

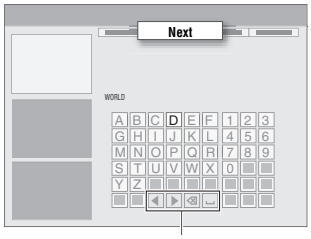
4 録画チャンネルを設定します

- チャンネル(モザイク)画面からも設定できます。

5 予約設定の名前を設定します

- 仮想キーボード画面が表示されます。

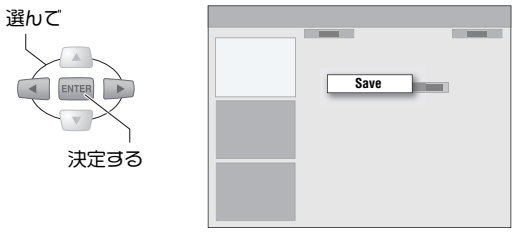




カーソル移動、一文字消去とスペースの入力

- 文字セットを変更するときは、アクション(黄)ボタンを押します。

6 “Save” を選び、決定します

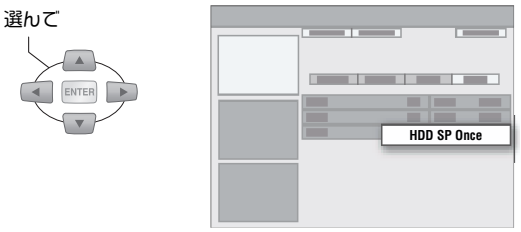


- “Schedule” エリア画面が表示され、新しい予約が追加されています。
- 保存しないときは、“Don’t Save” を選んで ENTER ボタンを押してください。

録画先、録画モードなどを設定する場合

録画先や、録画モード、録画間隔などを設定するには、予約の変更として操作します。

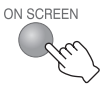
7 追加された予約の右側のタイルが選ばれていることを確認します



8 録画先を設定します

- ボタンを押すごとに、“HDD” または “DVD” に切り換わります。

9 録画モードを設定します

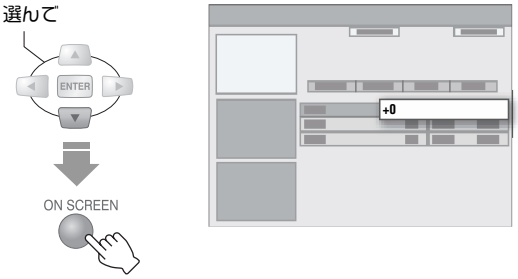


- ボタンを押すごとに、録画モードが切り換わります。
  “ 録画モードについて ” [📖 P84] を参照してください。
- FR の設定
  1. “FR**” が表示されたら、ENTER ボタンを押します。
  2. 数字ボタンを使用して希望の番号を入力します。
     録画モードにない番号を入力した場合、番号に近い録画モードが選ばれます。
     (例)FR460 を入力した場合、FR460 はないので、FR480 が選ばれます。
  3. ENTER ボタンを押して、決定します。
     FR60 - FR360 は 5 分ごとに、以降は FR420 と FR480 に設定できます。

10 録画間隔を設定します

- ボタンを押すごとに、毎週 / 毎日録画の設定が切り換わります。
  “ 定期的に録画予約する（毎週 / 毎日・上書き保護）” [📖 P86] を参照してください。

11 録画終了時間のタイミングを設定します



- 十字ボタン (▷) を押して、隠れているタイルを表示します。
- アクション (緑) ボタンを押すと、録画終了時間の延長や VPS/PDC 設定ができます。
- “Timing” は、指定した時間だけ録画終了時刻を延長します。

12 カテゴリーを設定します

- ボタンを押すごとに、カテゴリーが切り換わります。
- 番組表データがダウンロードされていない場合は、設定できません。

続けて他の番組を録画予約するときは、手順 **4** - 1–12 をくり返します。

5 予約設定を終了します

- 何も操作しないときは、STANDBY/ON ボタンを押して電源を切ります。

VPS/PDC 録画予約するには

6 VPS/PDC ⊖ ボタンを押します

- 本機は自動的に電源が切れて、録画待機モードになります。
- VPS/PDC 録画が有効になると、本体表示窓の ⊖ 表示が点灯します。

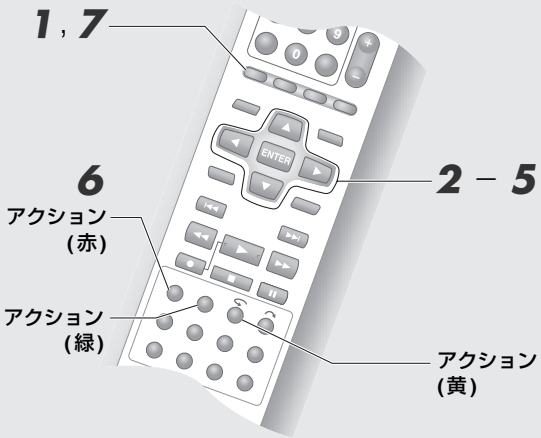
番組を検索して録画予約する (GUIDE Plus+システム)

HDD | DVD-RAM | DVD-RW-VR | DVD-RW-VIDEO | DVD-R-VR | DVD-R-VIDEO | DVD-VIDEO | V-CD | CD | JPEG | MP3

► カテゴリー別に番組を検索できます。 また、キーワードに関連する番組を検索できます。

準備:

- DVDディスクに録画するときは、録画可能なディスクを入れます。[🕮 P12]



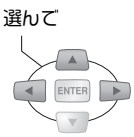
お知らせ:

- いくつかのカテゴリーは色分けされています。
  - "Movies": 紫
  - "Sports": 緑
  - "Children": 青
  - "Others"/"My Choice": 緑青

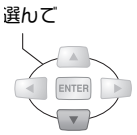
1 GUIDE Plus+システムに入ります

- "Grid" エリア画面が表示されます。

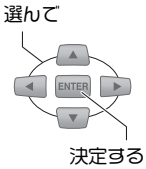
2 "Search" を選びます



3 カテゴリー欄に移動します



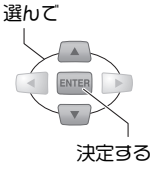
4 カテゴリーとサブカテゴリーを選びます



- サブカテゴリーは、GUIDE Plus+ システムの国/地域設定によって変わります。
- "My Choice" はキーワード検索です。" キーワードで検索する場合" [🕮 P51]を参照してください。

指定したカテゴリーに合った番組が表示されます。

5 番組を選びます



- 検索で見つかった番組は、日時順に表示します。十字ボタン (◁▷) または DAY(–/+) ボタンを押すと、前日/翌日の番組表が表示されます。

6 録画の予約設定をします

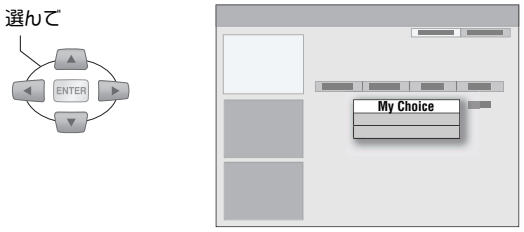
- One-Button-Recordの予約設定となります。他の項目の設定は、"Schedule" エリア画面から行います。
  " 録画先、録画モードなどを設定する場合 " [🕮 P49]を参照してください。

7 予約設定を終了します

キーワードで検索する場合

タイトルなどに見られる単語を指定することで、希望の番組を探すことができます。

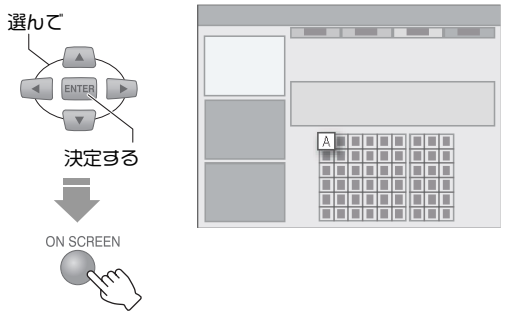
① “Search” エリア画面から “My Choice” を選びます



- 以前にキーワードを登録してある場合は、キーワードリストがメニュー表示されます。

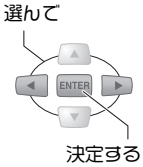
② 仮想キーボードを表示します

③ 文字を入力します



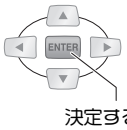
- アクション (黄) ボタンを押すと、キーボードの文字セットが変わります。
- アクション (緑) ボタンを押します。

④ “Save” を選び、キーワードを登録します



- 入力したキーワードがキーワードリストにメニュー表示されます。
- 文字入力をキャンセルする場合は、アクション (赤) ボタンを押します。
- 保存しないときは、“Don’t Save” を選んでENTERボタンを押してください。

⑤ 検索を開始します



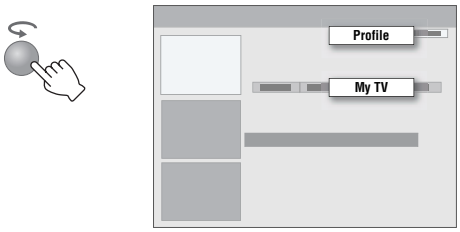
- このとき、登録したキーワードが選択されていることを確認してください。

“My TV” エリアを利用する

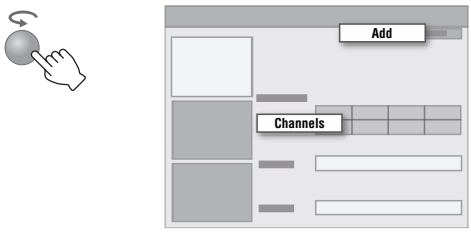
好みのチャンネル、カテゴリーやキーワードをまとめてプロファイルとして記憶することができます。このプロファイルを使えば、いつでも希望の番組を検索することができます。

① メニュー･バーから “My TV” を選びます

② “Profile” を追加します



③ “Channels” を選び、追加します



- チャンネル (モザイク) 画面から選び、それからENTERボタンを押します。
- 最大16チャンネルが設定できます。

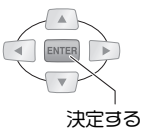
④ “Categories” を選び、追加します

- “Search” エリアと同様に、カテゴリーを選びます。
- 最大4種類のカテゴリーが設定できます。

⑤ “Keywords” を選び、追加します

- キーワード検索と同様に、キーワードを入力します。
- 最大16個のキーワードが設定できます。

⑥ プロファイルを使用して、番組を探します



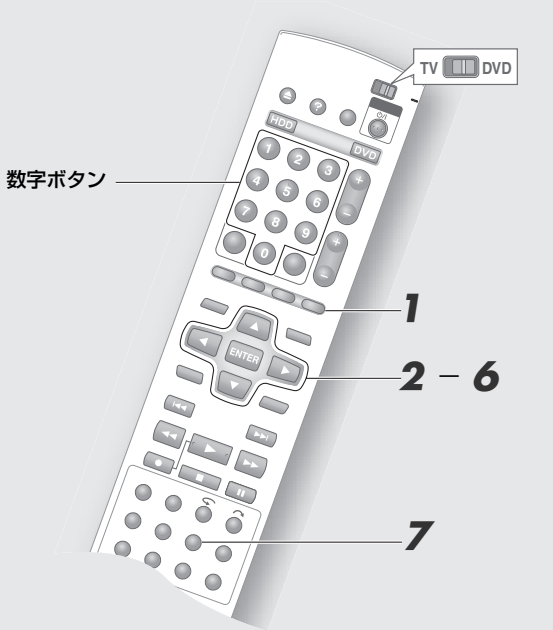
予約ナビから録画予約をする（SHOWVIEW予約）

HDD DVD-RAM DVD-RW-VR DVD-RW-VIDEO DVD-R-VR DVD-R-VIDEO DVD-VIDEO V-CD CD JPEG MP3

- SHOWVIEWシステムは、テレビ番組に対応した番号を入力するだけで簡単に録画予約できます。
- 1ヶ月以内で、他の予約と合わせて16番組まで予約できます。

準備：

- リモコンのTV/DVDスイッチをDVDにします。
- DVDディスクに録画するときは、録画可能なディスクを入れます。[📖 P12]



重要：

- 予約ナビでは、外部レシーバーの番組予約はできません。
- 他の地域に移動したときは、もう一度ガイドチャンネルの設定を行なってください。“SHOWVIEWガイドチャンネルを設定する”[📖 P38]

お知らせ：

- 設定途中で約1分間何も操作しないと、設定が取り消されて受信画面に戻ります。
- 予約を中断するには、PROGボタンを押して“EXIT”を選んでください。
- “予約録画について”[📖 P89]を参照してください。

1 予約ナビ画面を表示します

2 “SHOWVIEW”を選びます

3 SHOWVIEW設定をします

1 SHOWVIEW番号を入力します

- 数字ボタンでも入力できます。

2 必要な場合、“RECORD TO”を選び、録画先を選びます

3 “CONFIRM”を選びます

- 番号が無効のときは、エラーメッセージが表示されます。

ガイドチャンネルが未設定の場合

1 警告画面が表示されます。ENTERボタンを押すと、予約録画の設定画面が表示されます

2 “TV PROG”を選び、受信チャンネルを選びます

- 他の項目も設定できます。

3 “CONFIRM”を選びます

- “TV PROG”を設定すると、ガイドチャンネル情報が本機に設定されます。
- “SHOWVIEW ガイドチャンネルを設定する ”[📖 P38]を参照してください。

4 必要な場合、予約番組の録画設定をします

1 “INPUT TITLE” を選び、タイトル名を入力します
- “ 番組タイトル名を作成する ” [📖 P74] を参照してください。
- タイトル名はあとで設定することもできます。

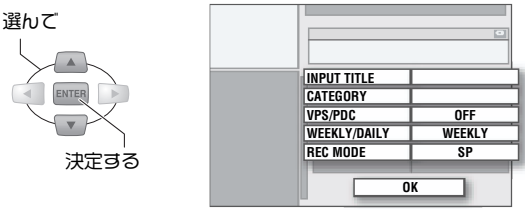
2 “CATEGORY” を選び、カテゴリーを設定します
- “ ジャンルを変更する ” [📖 P73] を参照してください。
- ジャンルはあとで設定することもできます。

3 “VPS/PDC” を選び、決定します
- “VPS/PDC 録画について ” [📖 P55] を参照してください。

4 “WEEKLY/DAILY” を選び、録画頻度を設定します
- “ 定期的に録画予約する（毎週 / 毎日・上書き保護）” [📖 P86] を参照してください。

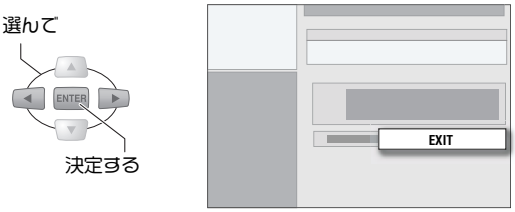
5 “REC MODE” を選び、録画モードを設定します
- “ 録画モードについて ” [📖 P84] を参照してください。

5 “OK” を選びます



- 予約が重複している場合、警告メッセージが表示されます。

6 “EXIT” を選びます



続けて他の番組の録画予約をするときは、“CONTINUE” を選び、手順 **2**–**6** をくり返します。

- 何も操作しないときは、STANDBY/ON ボタンを押して電源を切ります。

VPS/PDC 録画予約するには

7 VPS/PDC ⏲ ボタンを押します

- 本機は自動的に電源が切れて、録画待機モードになります。
- VPS/PDC録画が有効になると、本体表示窓の⏲表示が点灯します。

予約内容が重複しているときは

- 設定終了時に、予約重複のメッセージが表示されたら、予約を取り消すか、予約時間などを変更してください。
- “ 予約ナビから予約の確認、取消し、変更をする ” [📖 P57] を参照してください。

（重複予約の警告メッセージ）

お知らせ：

- 予約の取消しや変更をしない場合は、先に始めた予約番組の録画が最後まで行われます。この録画が終了しないと、次の予約番組の録画が始まりません。

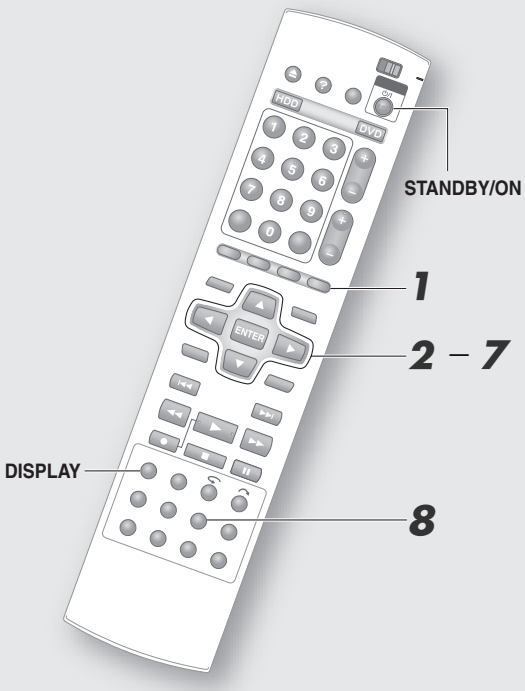
予約ナビから録画予約をする（カレンダー予約）

HDD | DVD-RAM | DVD-RW-VR | DVD-RW-VIDEO | DVD-R-VR | DVD-R-VIDEO | DVD-VIDEO | V-CD | CD | JPEG | MP3

- 日付、時刻を指定して録画予約できます。
- 1年以内の番組を、他の予約と合わせて16番組まで予約できます。

準備：

- DVDディスクに録画するときは、録画可能なディスクを入れます。[P12]



重要：

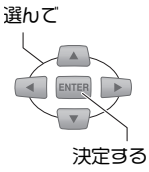
- 予約ナビでは、外部レシーバーの番組予約はできません。

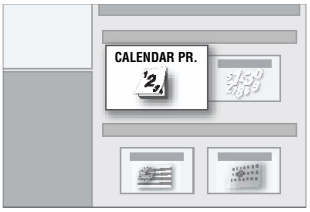
お知らせ：

- 設定途中で約1分間何も操作しないと、設定が取り消されて受信画面に戻ります。
- 予約を中断するには、PROGボタンを押して“EXIT”を選んでください。
- “予約録画について”[P89]を参照してください。

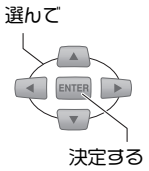
1 予約ナビ画面を表示します

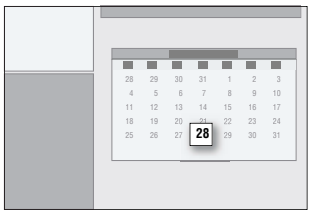
2 “CALENDAR PR.”を選びます





3 予約する日付を選びます





- 翌月のカレンダーを表示するには、最終週から十字ボタン（▽）を押します。
- 選択できない日は黒色になります。

4 予約番組の録画設定（1）をします

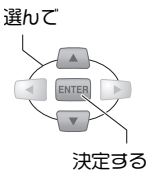
1 “RECORD TO”を選び、録画先を選びます

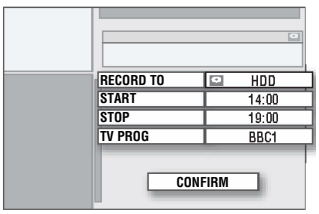
2 “START”を選び、時刻を設定します
- 時刻の設定では、十字ボタン（△▽）を押し続けると30分単位で変化します。

3 “STOP”を選び、時刻を設定します

4 “TV PROG”を選び、受信チャンネルを選びます

5 “CONFIRM”を選びます





5 必要な場合、予約番組の録画設定（2）をします

1 “INPUT TITLE”を選び、タイトル名を入力します
- “番組タイトル名を作成する”[P74]を参照してください。
- タイトル名はあとで設定することもできます。

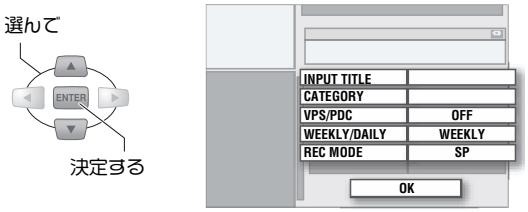
2 “CATEGORY” を選び、カテゴリーを設定します
- “ サムネイル・ジャンルを変更する ” [📖 P72] を参照してください。
- ジャンルはあとで設定することもできます。

3 “VPS/PDC” を選び、決定します

4 “WEEKLY/DAILY” を選び、録画頻度を設定します
- “ 定期的に録画予約する（毎週 / 毎日・上書き保護）” [📖 P86] を参照してください。

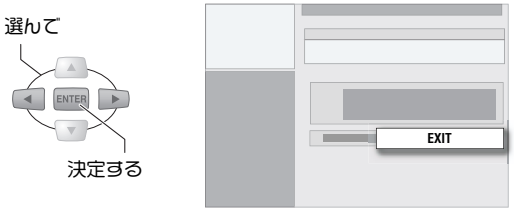
5 “REC MODE” を選び、録画モードを設定します
- “ 録画モードについて ” [📖 P84] を参照してください。

6 “OK” を選びます



- 予約が重複している場合、警告メッセージが表示されます。

7 “EXIT” を選びます



続けて他の番組の録画予約をするときは、“CONTINUE” を選び、手順 **2–7** をくり返します。
- 何も操作しないときは、STANDBY/ON ボタンを押して電源を切ります。

VPS/PDC 録画予約するには

8 VPS/PDC ボタンを押します
- 本機は自動的に電源が切れて、録画待機モードになります。
- VPS/PDC 録画が有効になると、本体表示窓の 表示が点灯します。

VPS/PDC 録画について

いくつかの放送局からは、映像、音声信号とともに正確な録画予約を可能するための情報が送信されています。このサービスは、VPS(Video Programming System) や PDC(Programme Delivery Control) と呼ばれています。

■ VPS/PDC 信号の受信を確認する場合

① DISPLAY ボタンを５秒間押します
- 本体表示窓の “VPS/PDC” が点滅します。信号を受信すると点滅が止まります。点滅が止まらないときは、信号を受信できません。

② DISPLAY ボタンをもう一度押します
- 本体表示窓は通常の表示に戻ります。

重要：
- VPS/PDC ボタンを押すと、すぐに本機の電源が切れます。
- VPS/PDC 録画機能を有効にするために、予約設定が完了したら、必ず VPS/PDC ボタンを押してください。
- 3:00から4:30の間は番組表データのダウンロードが優先され、VPS/PDC 録画が正常に行われません。この時間に予約録画する場合は、“VPS/PDC” を “OFF” にしてください。

お知らせ：
- 下記の場合、VPS/PDC ボタンを押したとき、本体表示窓の （VPS/PDC 録画表示）が点滅します。
  - 日付・時刻合わせがされていない
  - 録画予約の設定がされていない
- カレンダー予約のとき、開始時刻を公表されている時刻で正確に設定してください。違った時刻に設定すると録画はされません。
- 予約録画中は下記の操作はできません。
  - HDD 側と DVD 側の切り換え
  - 設定メニュー、再生ナビ、編集画面の表示
- DVD 側の再生中は、VPS/PDC ボタンを押しても VPS/PDC 機能は働きません。

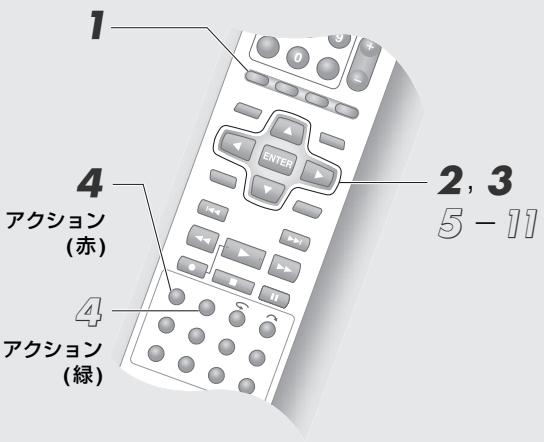
予約内容が重複しているときは
- 設定終了時に、予約重複のメッセージが表示されたら、予約を取り消すか、予約時間などを変更してください。
- “ 予約ナビから予約の確認、取消し、変更をする ” [📖 P57] を参照してください。

（重複予約の警告メッセージ）

録画予約の変更、取消しをする (GUIDE Plus+システム)

HDD | DVD-RAM | DVD-RW-VR | DVD-RW-VIDEO | DVD-R-VR | DVD-R-VIDEO | DVD-VIDEO | V-CD | C D | JPEG | MP3

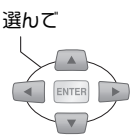
► “Schedule” エリア画面より、録画予約の変更と取消しができます。

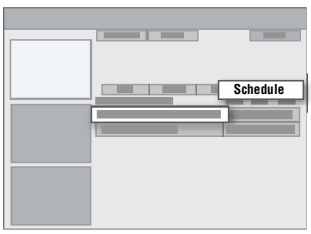


1 GUIDE Plus+ システムに入ります

2 “Schedule” を選びます

3 取消しまたは変更したい予約番組を選びます





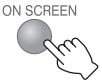
- 予約番組の右側のタイルを選択します。

予約を取り消すとき

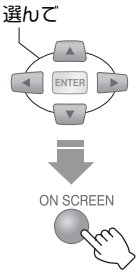
4 取り消す

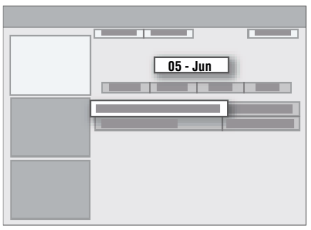
変更する場合

4 変更します



5 録画日を変更します





- 数字ボタンでも入力できます。

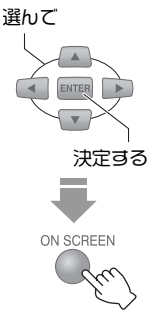
6 録画開始時間を変更します

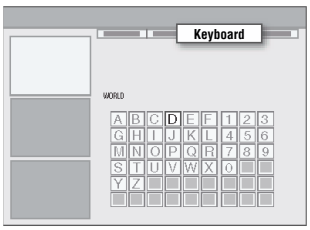
7 録画終了時間を変更します

8 録画チャンネルを変更します

- チャンネル(モザイク)画面からも設定できます。

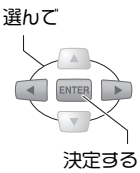
9 予約設定の名前を変更します

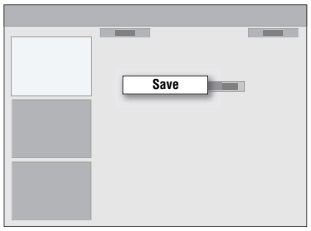




- 仮想キーボード画面が表示されます。

10 “Save” を選び、決定します





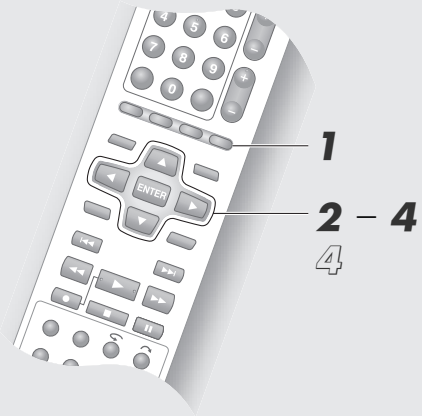
11 録画先、録画モードなどを設定します

“ 録画先、録画モードなどを設定する場合 ” [📖 P49] を参照してください。

予約ナビから予約の確認、取消し、変更をする

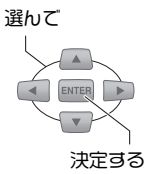
HDD DVD-RAM DVD-RW-VR DVD-RW-VIDEO DVD-R-VR DVD-R-VIDEO DVD-VIDEO V-CD CD JPEG MP3

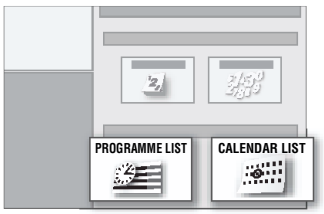
► 録画予約した番組の取消し、変更ができます。



1 予約ナビ画面を表示します

2 “PROGRAMME LIST” または “CALENDAR LIST” を選びます

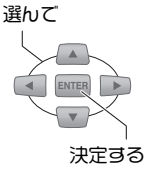




3 予約番組を選びます

“PROGRAMME LIST” を選んだ場合

1 番組を選びます

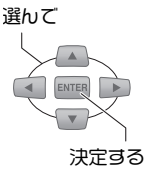


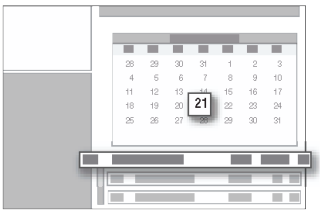
- 十字ボタン (▷) を押すと、毎週 / 毎日予約番組の録画可能期限が表示されます。(！) が付いている予約は、録画できる期限を表示します。(✕) が付いている予約は、録画できません。

“CALENDAR LIST” を選んだ場合

1 予約した日付を選びます

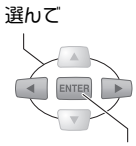
2 番組を選びます

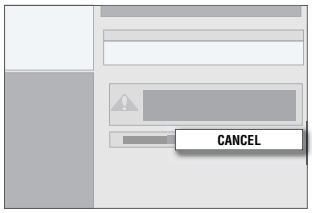




予約を取り消すとき

4 “CANCEL” を選びます

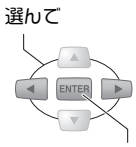


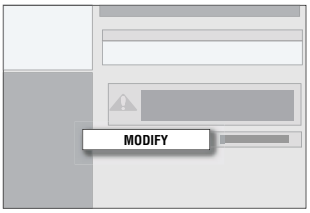


- GUIDE Plus+ で予約設定された番組を削除したときは、“Schedule” の GUIDE Plus+ のリストからも削除されます。

予約を変更するとき

4 “MODIFY” を選びます





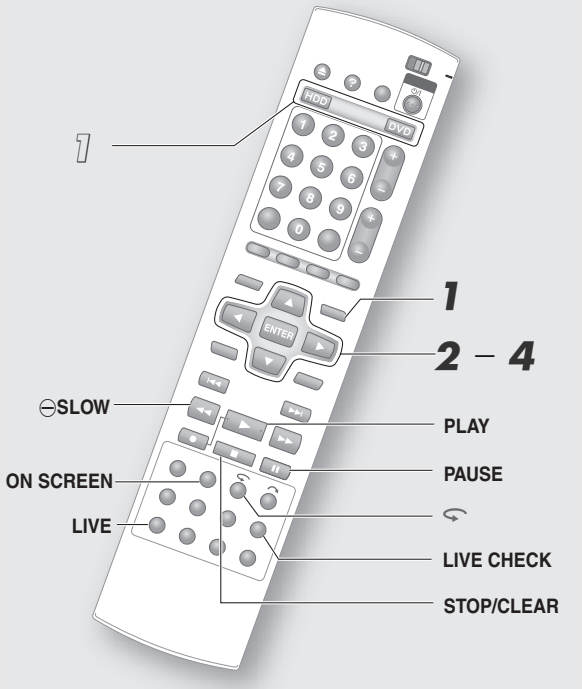
続けて予約設定を変更します。
“ 予約ナビから録画予約をする(カレンダー予約)” [📖 P54, 55] の手順 **4–7** を操作します。

- 毎週/毎日予約で予約録画が1回でも実行されると、録画先、チャンネル、毎週 / 毎日設定、録画モードの変更はできません。

録画しながら録画済みの番組を見る

HDD | DVD-RAM | DVD-RW-VR | DVD-RW-VIDEO | DVD-R-VR | DVD-R-VIDEO | DVD-VIDEO | V-CD | CD | JPEG | MP3

- HDD または DVD-RAM は番組を録画しながら、録画終了を待たずに録画済みの部分を見ることができます。(追っかけ再生)
- 録画中に、録画済みの別の番組を見ることができます。(同時録画再生)



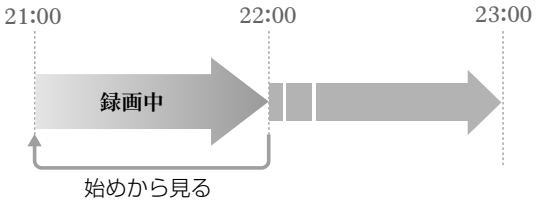
重要:

- DVD-RAM では、録画開始から約 30 秒までは追っかけ再生ができません。
- 予約録画の追っかけ再生では、録画終了時に電源は切れずに再生を継続します。
- DVD-RAM の追っかけ再生中に予約録画が始まる場合、DVD-RAM の録画が終了していても録画先が HDD になります。(“ リリーフ録画 ” [📖 P89])
- 追っかけ再生中は、ワンタッチタイマーは機能しません。一度再生を停止してからワンタッチタイマーを設定してください。(“ 録画中にできること ” [📖 P41])
- DV 入力または DV モードでの録画中は、追っかけ再生と同時録画再生はできません。

録画中の番組再生(HDD、DVD-RAM)

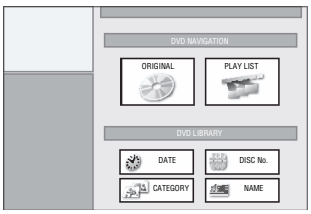
例

21:00 から 23:00 の番組を録画中、22:00 に帰宅して番組を始めから見る

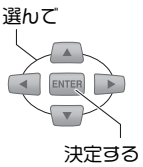


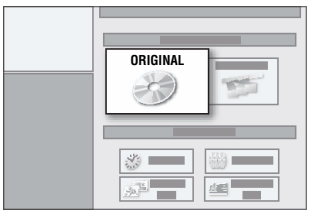
1 録画中に再生ナビ画面を表示します

(画面例は DVD 側の場合です)

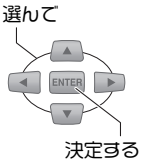


2 “ORIGINAL” を選びます



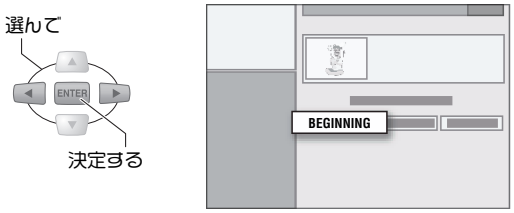


3 現在録画中の番組を選びます



現在録画中の番組
(一番最後の番組)

4 “BEGINNING”を選びます



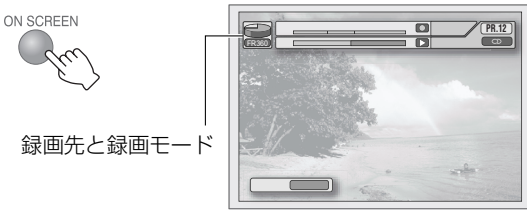
- “ 再生中に使えるボタン ” [📖 P44] を参照してください。

追っかけ再生を停止するには

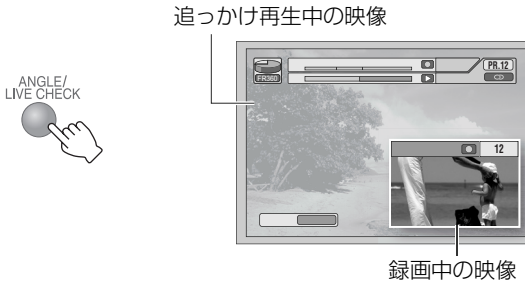
- 追っかけ再生を終了し、録画中の映像を表示します。

追っかけ再生中の動作状態

動作状況を表示します。(HDDの場合)



録画中の映像を表示します。



受信映像を表示します。

- 追っかけ再生を終了し、録画中の映像を表示します。

こんな追っかけ再生のしかたもできます

HDD/DVD-RAMのとき

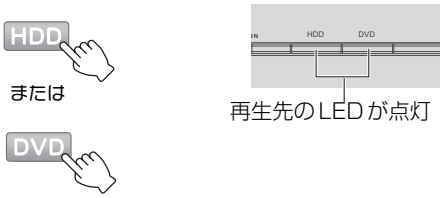
- ↶ボタンを押します
  約7秒前に戻って再生します。
- DVD-RAMの場合、最初の1回押しは約30秒前に戻って再生します。(チョット見バック再生)

HDDのとき

- SLOW⊖ボタンを押します
  早戻し画面を見ながら、再生を開始する場面を探し、PLAYボタンを押します。
- PAUSEボタンを押します
  PLAYボタンを押すと続きから再生します。
  番組の録画視聴中に、一時的にテレビから離れたあと、再び戻って一時停止したところから視聴できます。(一時停止再生)

録画中に別番組再生 (HDD、DVD-RAM/-RW/-R)

1 録画中に再生先を選びます



- 録画先と再生先が同じときは不要です。

2 再生します

- “ 録画中の番組再生(HDD、DVD-RAM)” [📖 P58] と同じ手順で操作します。このとき、見たい番組を選びます。
- DVD-RAM以外では、DVD側で録画中にDVD側の再生はできません。

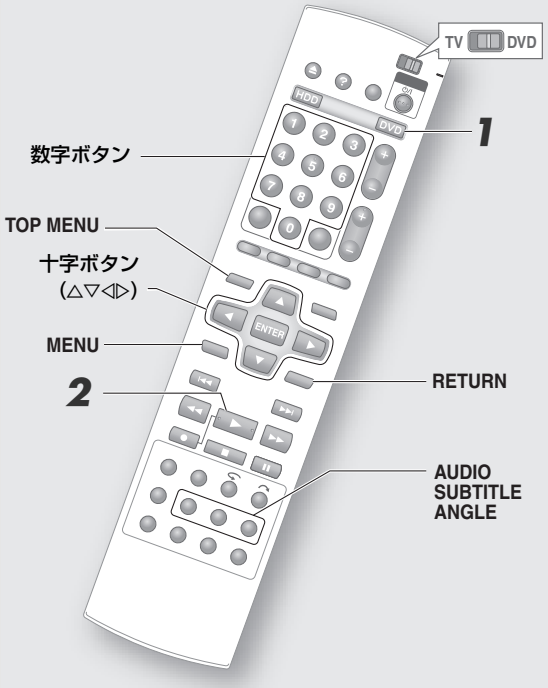
DVDビデオなどを見る

HDD | DVD-RAM | DVD-RW-VR | DVD-RW-VIDEO | DVD-R-VR | DVD-R-VIDEO | **DVD-VIDEO** | **V-CD** | CD | JPEG | MP3

- 市販のDVDビデオを再生できます。
- 再生時の音声、字幕言語とアングル（カメラ）などを設定します。

準備：

- リモコンのTV/DVDスイッチをDVDにします。

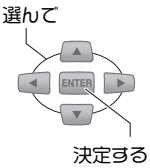


DVDビデオを見る

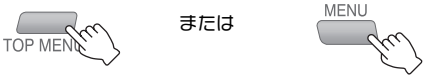
1 DVDを選び、ディスクを入れます

2 再生します

再生が始まるか、メニュー画面が表示されます。メニュー画面が表示されたらメニュー項目を選びます。



再生中にメニュー画面を表示するにはTOP MENUまたはMENUボタンを押します。



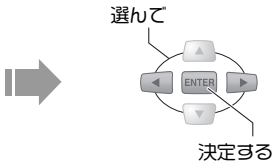
- 以下のページを参照してください。
  “再生中に使えるボタン”［📖 P44］
  “再生設定メニューで操作する”［📖 P95］
- メニューの選択などディスクの再生方法については、ご使用になるディスクの取扱説明書でご確認ください。

音声、字幕、アングルを選んで見る

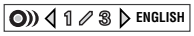
音声言語を選びます (DVD Video, Video CD)

- ビデオ CD の場合は、音声が切り換わります。

再生中に

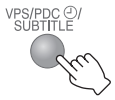


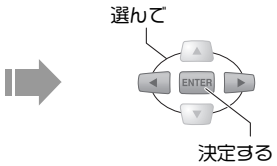
画面表示



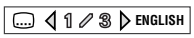
字幕言語を選びます

再生中に



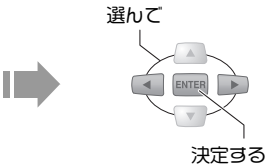


画面表示

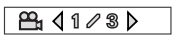


映像のアングル(カメラ)を選びます(DVD Video)

再生中に



画面表示



- ディスクによっては、SUBTITLE(または AUDIO) ボタンを押しても、字幕または音声言語が切り換わらないことがあります。このようなときは、ディスクメニューで切り換えてください。
- ⃠ マークが表示される場合、その機能にディスクが対応していないか、設定変更が禁止されています。

ビデオ CD を見る (PBC 機能)

PBC(プレイバックコントロール) 機能付きのビデオ CD を再生します。

準備:

- リモコンの TV/DVD スイッチを DVD にします。

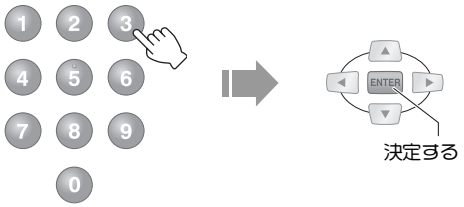
① DVD を選び、ディスクを入れます。

- ディスクを入れると自動で再生を始める場合もあります。この場合、RETURN ボタンを押してください。

② メニュー画面を表示します。

- メニュー画面に、“NEXT”/“PREVIOUS” が表示されているとき、I◄◄/►►I ボタンを押してページ移動ができます。

③ 見たい番組を選んで再生します



- PLAY ボタンを押すことでも、項目を選べます。
- 再生が始まると、本体表示窓に“PBC”と表示されます。
- 再生中にメニュー画面を表示するには、RETURN ボタンを押します。

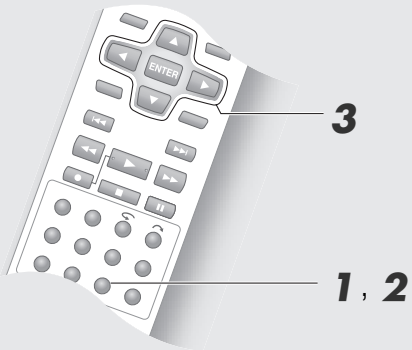
■ PBC 機能を働かせないで再生するには

停止中に数字ボタンを押して、再生したいトラックを選び、ENTER ボタンを押します。

映像出力フォーマットを切り換える

HDD DVD-RAM DVD-RW-VR DVD-RW-VIDEO DVD-R-VR DVD-R-VIDEO DVD-VIDEO V-CD CD JPEG MP3

- 本機はモニタとの接続をデジタルで行う、HDMI端子を持っています。
  HDMI はケーブル 1 つで簡単に接続できます。さらに、映像、音声はデジタル信号で出力されますので、高画質、高音質を楽しむことができます。
- アップコンバートして映像の解像度を上げたり、ちらつきのないプログレッシブスキャンが可能です。



重要:

- この機能は、対応テレビと HDMI 端子やコンポーネントビデオ端子で接続されている場合に使用してください。
- テレビと SCART 端子で接続している場合は、“576i” に設定してください。
- HDMI での接続をやめた場合、出力フォーマットの設定によっては画面が表示されないことがあります。本体表示窓を確認しながら再設定してください。
- “1080i”/“720p” で視聴中に予約録画が始まると、解像度が自動的に切り換わります。このとき画面が乱れたり、映らない場合があります。
- 再生中やメニュー画面の表示中は、出力フォーマットを切り換えることはできません。再生やメニュー画面の表示を止めてから、出力フォーマットを変更してください。

1 出力フォーマットを表示します

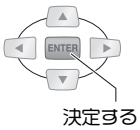
5秒以上

- 本体表示窓に現在の出力フォーマットが表示されます。

2 出力フォーマットを選びます

- 十字ボタン (△▽)でも選択することができます。
- 動作状態によっては、選択できない項目があります。

3 決定します



- 十字ボタン (△▽)で選んだ場合、ENTER ボタンを押さないとキャンセルされます。
  OUTPUT FORMAT ボタンで選んだ場合は決定されます。
- 本体表示窓に設定された出力フォーマットが5秒間表示されます。

■ 出力フォーマット

画面表示	本体表示窓	
“OUT:AUTO”	“OUT AUTO”	設定されたフォーマットに依存
“OUT:576i”	“OUT 576I”	P off
“OUT:576p”	“OUT 576P”	P on
“OUT:1080i”	“OUT 1080I”	P off
“OUT:720p”	“OUT 720P”	P on

アップコンバートされる条件 (“1080i”, “720p” の出力)

番組タイトルの再生時のみです。以下の場合にはアップコンバートが解除されます。再生を始めると元の出力に戻ります。

- 録画中(一時録画中を含む。“一時録画について” [P88] を参照)
- オンエア映像表示中
- 再生ナビ操作中
- 編集中
- ダビング設定、実行中
- 設定メニュー表示中
- HELP 画面表示中
- 予約ナビ表示中
- ビデオ CD、CD、JPEG、MP3 再生時

HDMI 接続していない場合

- “AUTO”, “1080i”, “720p” は、設定できません。“576p” に設定した場合、[COMPONENT] 端子から出力されます。

HDMI 接続している場合

- “AUTO” に設定した場合、自動検出された最高フォーマット(“720p” まで対応)で出力します。
- アップコンバート不可のときは、“576p” で出力します。

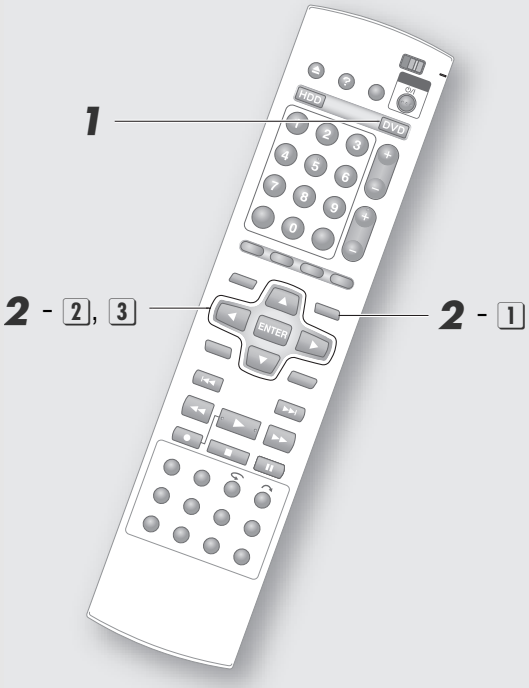
MP3・JPEGファイルを再生する

HDD | DVD-RAM | DVD-RW-VR | DVD-RW-VIDEO | DVD-R-VR | DVD-R-VIDEO | DVD-VIDEO | V-CD | CD | JPEG | MP3

► CD-R などに記録された MP3 の音楽ファイルの再生や、JPEG の静止画をスライドショーとして再生できます。

準備：

- 1 枚のディスクに MP3、JPEG の両ファイルが含まれる場合、次の設定で再生するファイルを指定してください。設定メニュー “MP3/JPEG” [📖 P100] 15



1 DVD を選び、ディスクを入れます

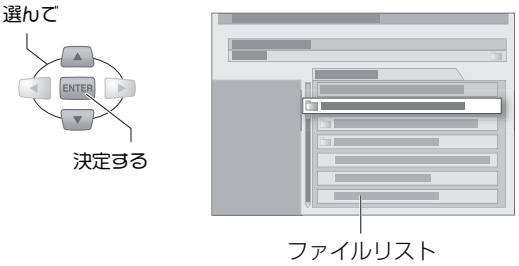
- 再生できるファイル形式について確認してください。“ ディスクについて ” [📖 P12]

2 再生します

1 再生ナビ画面を表示します

2 “ORIGINAL” を選びます

3 ファイルを選んで再生します

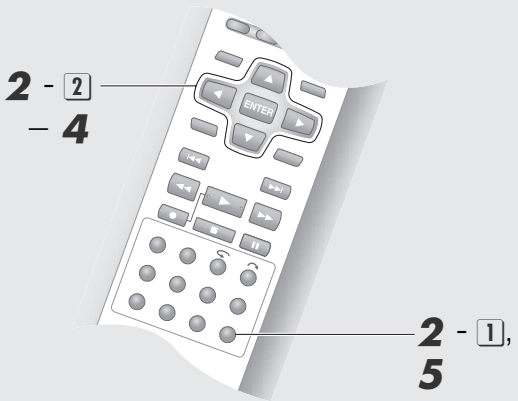


- 選択されたファイルから、最後のファイルまで再生します。
- 同一フォルダ内でのみ連続再生します。
- MP3 のファイルはトラックになります。画面左上に再生中のトラック / 総トラック数を表示します。
- JPEG ファイルでは、スライドショーの表示時間が設定できます。“JPEG スライドショーの表示時間 ” [📖 P97]
- JPEG ファイルの解像度は 640 × 480 ピクセルをおすすめします。それ以上の解像度では表示に時間がかかることがあります。
- テレビとパソコンでは画像の縦横比が違って見えることがあります。

フォーマットする

HDD | DVD-RAM | DVD-RW-VR | DVD-RW-VIDEO | DVD-R-VR | DVD-R-VIDEO | DVD-VIDEO | V-CD | CD | JPEG | MP3

- フォーマットすると、データはすべて消去されます。大切な録画番組を消去しないように、十分確認を行なってから操作してください。
- 未使用の DVD-RAM や DVD-RW で、フォーマットが必要な場合があります。
- DVD-R を VR モードで使用する場合は、未使用のディスクでフォーマットを行なってください。(フォーマットしないときはビデオモードです)



注意:

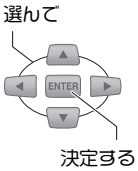
- "NOW FORMATTING..." が表示されているときは、絶対に電源を切ったり、電源コードを抜いたりしないでください。
- 保護された番組でも、フォーマットすると、すべての番組が削除されますので注意してください。[📖 P80]
- DVD-R のフォーマットは、1回しかできません。

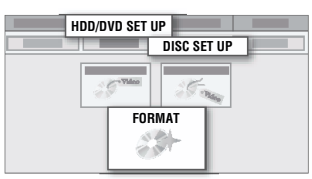
1 ディスクを入れます

2 "FORMAT" を選びます

1 設定メニュー画面を表示します

2 "HDD/DVD SET UP" ➡ "DISC SET UP" ➡ "FORMAT" を選びます

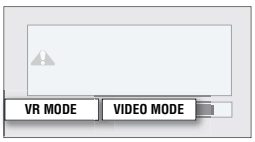




3 DVD-RAM の場合　DVD-RW の場合

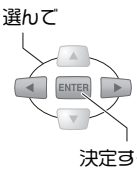
"EXECUTE" を選びます。

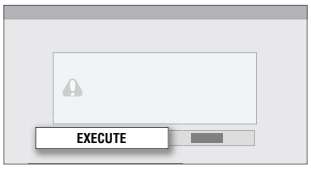
"VR MODE" または "VIDEO MODE" を選びます。



- DVD-R の場合、この画面は表示されません。手順 **4** に進みます。

4 "EXECUTE" を選びます





- DVD-RW の初期化では、モードの確認をしてください。

"COMPLETED" のメッセージが表示されたら

- ENTER ボタンを押すと、設定メニュー画面に戻ります。

5 フォーマットを終了します

未使用ディスクの初期化

DVD-RAM

① ディスクを入れると、手順 **4** の画面を表示します

② "EXECUTE" を選んでフォーマットしてください

DVD-RW

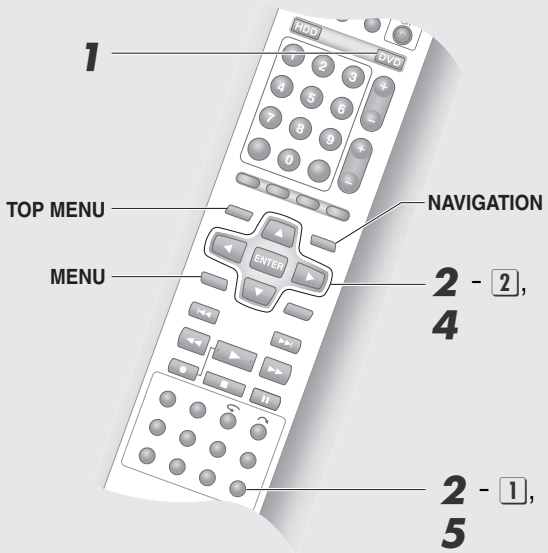
① ディスクを入れると、手順 **3** の画面を表示します

② モードを選択してからフォーマットしてください

他の DVD プレーヤーで見る（ファイナライズ）

HDD | DVD-RAM | DVD-RW-VR | DVD-RW-VIDEO | DVD-R-VR | DVD-R-VIDEO | DVD-VIDEO | V-CD | CD | JPEG | MP3

► DVD-R、DVD-RW を他の DVD プレーヤーで再生するには、ファイナライズをします。ビデオモードのディスクは、番組メニュー付きの DVD ビデオになります。
ファイナライズを行うと、録画や編集などはできなくなります。

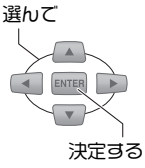


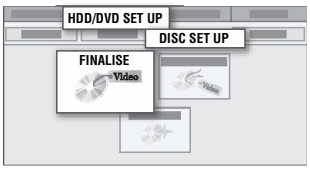
1 DVD を選び、ディスクを入れます

2 “FINALISE” を選びます

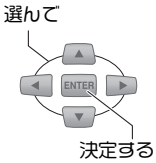
1 設定メニュー画面を表示します

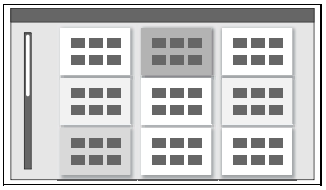
2 “HDD/DVD SET UP” ➡ “DISC SET UP” ➡ “FINALISE” を選びます





3 メニューの背景画像を選びます（ビデオモードのみ）



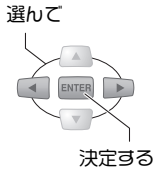


- 背景画像は 18 種類あります。
- DVD-RW/-R(VR モード)には、この手順はありません。

4 ファイナライズを実行します

1 “OK” を選びます

2 もう一度、“OK” を選びます



“COMPLETED” のメッセージが表示されたら

5 ファイナライズを終了します

ファイナライズ後の再生

- ビデオモードのディスクは、DVD ビデオと同様に TOP MENU または MENU ボタンを押して操作します。
- VR モードのディスクは、NAVIGATION ボタンを押して操作します。
- DVD-RW(VR モード)をファイナライズしたときは、VR モード対応の機器で再生できます。
- DVD-R(VR モード)をファイナライズしたときは、DVD-R(VR モード)対応の機器で再生できます。

ファイナライズを解除するには

① ファイナライズされた DVD-RW を入れます
- DVD-R はファイナライズを解除できません。

② 設定メニュー画面を表示し、“HDD/DVD SET UP” ➡ “DISC SET UP” ➡ “CANC. FINALIS.” を選び、決定します

③ 確認画面で “EXECUTE” を選び、決定します

④ SET UP ボタンを押して、終了します

ダビングについて

► 本機１台でHDD、DVDディスク間での双方向ダビングができます。また、外部DVカムコーダーからHDDまたはDVDディスクにダビングできます。下記内容を参考にしてご利用ください。

ダビング元	ダビング先	種類	一度にダビングできる番組数	プレイリストのダビング(*1)	コピーワンス番組のダビング	インテリジェント2パスエンコード(*3)	録画情報のコピー(*4)
HDD	DVD	ハイスピード	8	✓(*2)	✓		✓
		ジャスト	8	✓	✓	✓	✓
		マニュアル	8	✓	✓	✓	✓
DVD	HDD		8				✓
DVカムコーダー	HDD/DVD		すべて				–

*1 プレイリスト：録画した番組から必要な部分だけが見られるデータです。
- プレイリストは1つの番組としてダビングされます。
- 1回のみ録画できる映像を含んだプレイリストはダビングできません。

*2 プレイリストのHDDからDVD-RW/-R(ビデオモード)へのダビングは、ハイスピードダビングを選んでも通常のスピードで行われます。

*3 インテリジェント2パスエンコード
全体のビットレートを最適化して記録します。動きの激しいシーンはより高いビットレートで、動きの少ないシーンは低いビットレートで記録することにより、高画質化を実現しています。

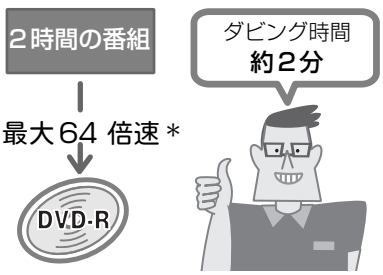
*4 録画情報：サムネイル、録画日時、チャンネルです。

HDDからDVDへは３通り

ハイスピードダビング [📖 P68]

あっという間に高速ダビング！ ダビングの待ち時間にイライラしません。

- たとえば、2時間番組を64倍速でDVD-Rに高速ダビングすると

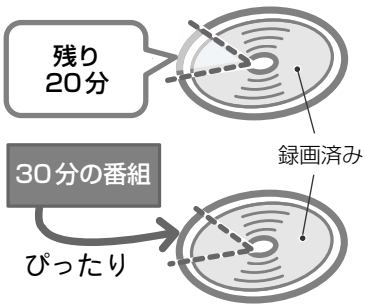


＊ FR480モード、8×高速対応DVD-R使用時

ジャストダビング [📖 P68]

DVDディスクの空き容量に合わせてぴったりにダビング！

- たとえば、あと20分しか残量がないDVDディスクへ



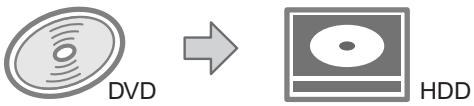
- 30分の番組を20分のブランク部分にぴったりに録画できます。

マニュアルダビング [📖 P68]

録画モードを自分で設定してダビング！

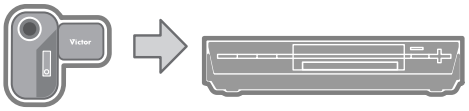
DVDからHDDへダビング [📖 P68]

DVDディスクから番組(タイトル)を簡単にコピーできます。



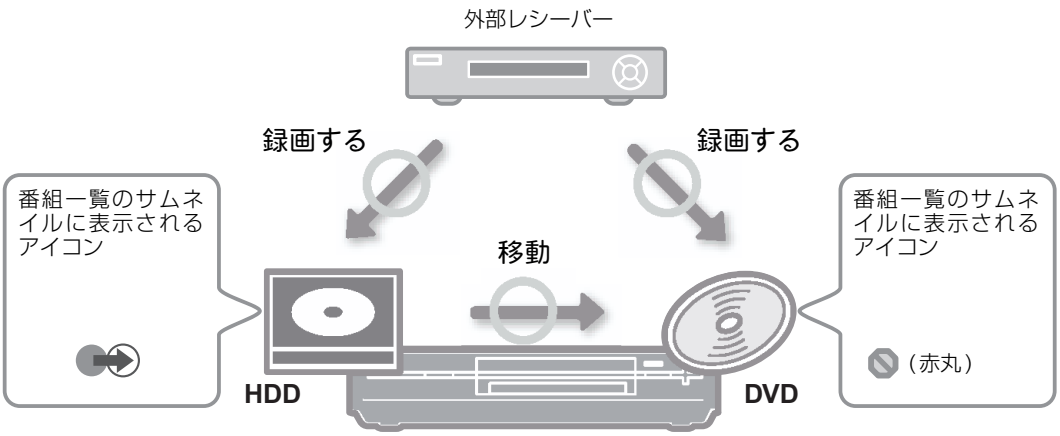
DVカムコーダーからHDD、DVDへダビング [📖 P70]

DVケーブル1本でDVカムコーダーと簡単接続！ あなただけのオリジナルDVDディスクも簡単に作れます。



1回のみ録画できる番組について（コピーワンス）

- デジタル放送には、著作権保護のためデジタル機器での録画は1世代のみしか許可されていない番組があります。このような番組をDVDディスクに録画するには、CPRM対応のディスクをお使いください。
- CPRM(Content Protection for Recordable Media)とはデジタル放送などの著作権保護された“1回だけ録画可能”な番組の録画を可能にする技術です。



- DVDに録画する場合は、CPRM対応のDVD-RAMまたはDVD-RW/-R(VRモード)をお使いください。DVD-RW/-Rディスクを VR モードで使用するには、フォーマットが必要な場合があります。[📖 P64]
- HDDからDVDディスクへのダビングは、データの移動となり元のデータは消去されます。ダビングを中断した場合は移動しません。
- コピーワンス番組を含んだプレイリストのダビングはできません。

メディア	録画	ダビング
HDD	✓	✓ CPRM 対応 DVD-RAM と、CPRM 対応 DVD-RW/-R(VR モード)への移動のみ
DVD-RAM CPRM対応	✓	
DVD-RAM CPRM非対応		
DVD-RW(VRモード)CPRM対応	✓	
DVD-RW(VRモード)CPRM非対応		
DVD-RW(ビデオモード)		
DVD-R(VRモード)CPRM対応	✓	
DVD-R(VRモード)CPRM非対応		
DVD-R(ビデオモード)		

DVモードで録画された番組のダビング
- 高速ダビングはできません。
- 再エンコードダビングとなります。インテリジェント2パスエンコードは使用されません。
- DVモードで録画された番組と他の録画モードの番組を同時に選択することはできません。

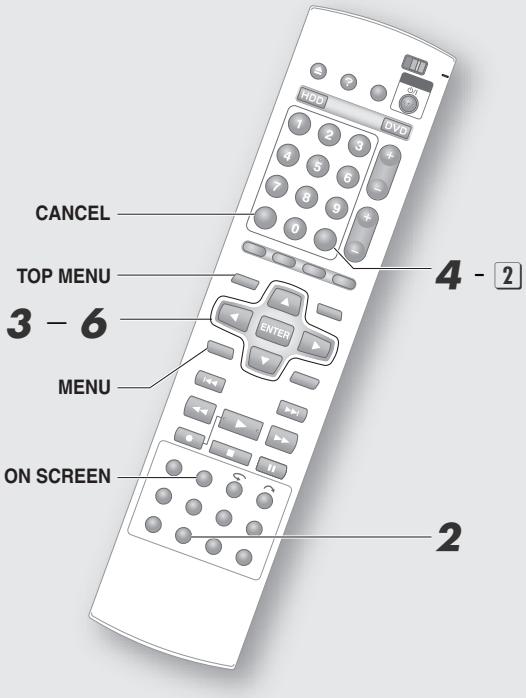
HDDからDVDへ、DVDからHDDへダビングする

HDD | DVD-RAM | DVD-RW-VR | DVD-RW-VIDEO | DVD-R-VR | DVD-R-VIDEO | DVD-VIDEO | V-CD | C D | JPEG | MP3

- HDDからDVDディスクへ、DVDディスクからHDDへ簡単にダビングできます。
- HDDからDVDディスクへダビングする方法は3通りありますので、目的に合ったダビングができます。

準備:

- リモコンのTV/DVDスイッチをDVDにします。



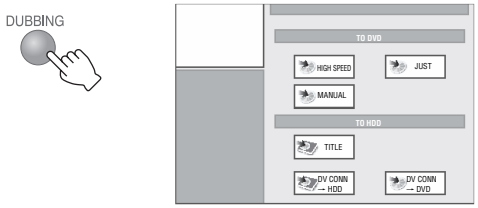
重要:

- DVD-RW/-R(ビデオモード)へのハイスピードダビングで、以下の番組はハイスピードダビングできません。(通常スピードのダビングとなります)
  - 二重音声
  - プレイリスト
  - 分割、部分削除、さかのぼり録画した番組
  - 録画モードがLP, FR155 - FR240モードの番組
- DVモードで録画された番組およびプレイリストは、ハイスピードダビングできません。
- ジャストダビングでは、録画時間に余裕があってもSPモードからXPモードのように、録画モードを上げてのジャストダビングは行いません。
- 本機以外で録画したDVD-RW/-R(ビデオモード)をHDDにダビングするときは、ファイナライズが必要です。
- +R/+RWからのダビングはできません。

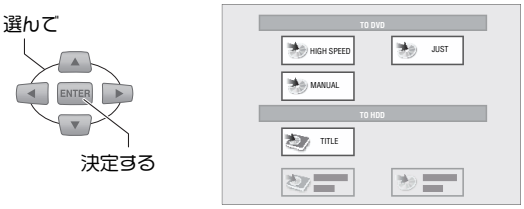
1 ディスクを入れます

- DVDディスクへダビングするときは、録画するディスクを入れます。
- HDDへダビングするときは、再生するディスクを入れます。

2 ダビング画面を表示します



3 ダビング方法を選びます

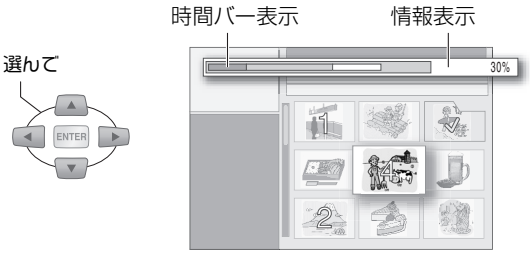


HDD(ハードディスク)からDVDディスクへダビング	
“HIGH SPEED”	ダビング時間を大幅に短縮したいときに選びます。 DVD-RAM: 最大3倍速 DVD-RW: 最大4倍速 DVD-R: 最大8倍速 ● 高速対応ディスクをお使いください。 ● ディスクによっては、表記された最大速度でのダビングができないことがあります。
“JUST”	1枚のDVDディスク全部、または空き容量ぴったりにダビングするときに選びます。
“MANUAL”	録画モードを設定してダビングするときに選びます。

- DVDディスクからHDDへのダビングは“TITLE”を選びます。

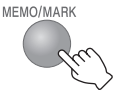
4 ダビングする番組を選びます

1 番組を選びます



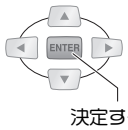
- 番組一覧画面は、録画日時順に表示します。HDDからのダビングでは名前順に表示します。
- TOP MENUおよびMENUボタンで、ページ送りができます。

2 記憶します



- 必要なときは、手順1と2を繰り返します。最大8番組まで選べます。
- 記憶を取り消すには、記憶されている番組のところでMEMO/MARKボタンを押します。すべての番組を取り消すには、CANCELボタンを押します。
- DV モードで録画された番組と他の録画モードの番組を同時に選択することはできません。

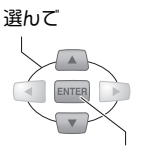
3 決定します

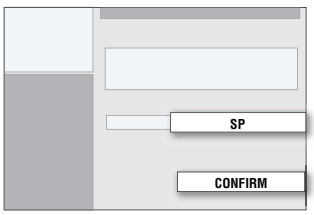


情報表示	
“HIGH SPEED”	残量の％表示
“JUST”	選択番組の合計時間
“MANUAL”	選択番組の最高録画モード
“TITLE”	選択番組の合計時間
時間バー表示色	
濃緑色	使用済み容量
黄色	選択番組の容量
薄緑色	記憶番組の合計容量
赤色	選択番組がオーバー

5 録画モードを設定します （“MANUAL” ダビング時）

1 “REC MODE” を選び、お好みのモードを選びます

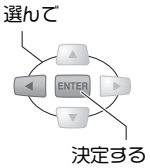


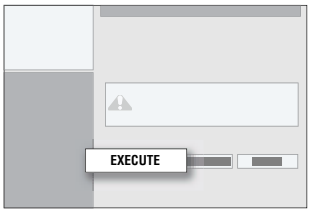


- 録画モードの設定では、容量が足りなくなるモードは表示されません。

2 “CONFIRM” を選びます

6 “EXECUTE” を選びます





- “NOW DUBBING” の表示が約5秒間表示されます。（所要時間は目安です）

- “NOW DUBBING” の表示は、ON SCREEN ボタンを押すと表示します。
- ダビング実行中に、DUBBING ボタンを押すと、ダビング終了時の電源の設定が変更できます。
- ダビング中に次のボタン操作ができます。
  PR+/–, AUDIO, HELP
- ダビング中は受信画面を表示します。
- 録画予約と重なったときは、次のページを参照してください。“ ダビングと録画予約の優先順位について ” [🕮 P89]

ダビング実行中にダビングを中断するには

① ON SCREEN ボタンを押して、“NOW DUBBING” の表示を表示します

② ENTER ボタンを押します

③ “CANCEL” を選び、ENTER ボタンを押します

- ダビングを中断したときは、記録日時やタイトル名などの情報が正常に記録されません。
- DVD-R へのダビングを中断して、途中までダビングした番組を削除しても、残量時間は増えません。

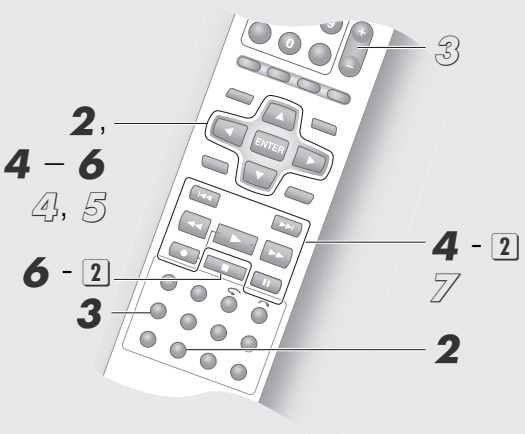
DVカムコーダー・ビデオデッキからダビングする

HDD | DVD-RAM | DVD-RW-VR | DVD-RW-VIDEO | DVD-R-VR | DVD-R-VIDEO | DVD-VIDEO | V-CD | CD | JPEG | MP3

- DVケーブルでつないだDVカムコーダーからダビングできます。DVカムコーダーの操作も本機のリモコンで行えます。(DV 取込みメニュー)
- ビデオテープの映像をDVDディスクまたはHDDにダビングします。

準備:

- リモコンのTV/DVDスイッチをDVDにします。
- 接続については、次のページを参照してください。"DVカムコーダー・ビデオデッキからダビングする" [📖 P23]



重要:

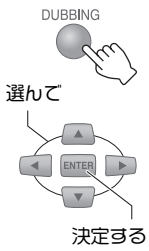
- 一部のDVカムコーダーは、操作できないことがあります。カメラを直接操作してください。
- コピーガードされている映像はダビングできません。
- DVカムコーダー側からは操作できません。
- DVカムコーダーで記録した日時は、記録されません。(MPEG記録時)
- 予約録画と重なるようなダビングのとき、どちらを優先するかの確認画面が表示されます。"CONTINUE"または"EXECUTE"を選びます。
- DVテープの頭からダビングするときは、手順*4* - 2で停止状態にしてダビングしてください。
- チャプター(マーク)の自動書き込みができます。設定メニュー"DV AUTO CHAPTERING" = "ON" [📖 P100] 19

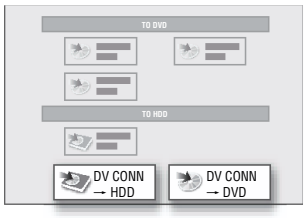
DVカムコーダーからダビングする

1 DVカムコーダーに再生するテープを入れます

- DVDディスクへダビングするときは、録画するディスクを本機に入れます。

2 ダビング画面を表示し、ダビング先を選びます





- HDDへのダビングは"DV CONN → HDD"、DVDへのダビングは"DV CONN → DVD"を選びます。

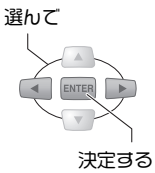
3 録画モードを選びます

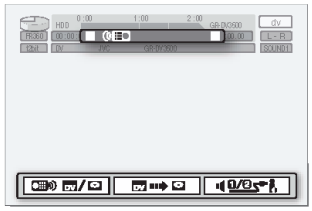
- "録画モードについて" [📖 P84]を参照してください。

4 DVカムコーダーの再生準備をします

1 "操作切換"( ) を選び、 にします

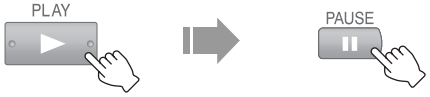
- ENTERボタンを押すごとに切り換わります





- : 本機を操作
- : DVカムコーダーを操作

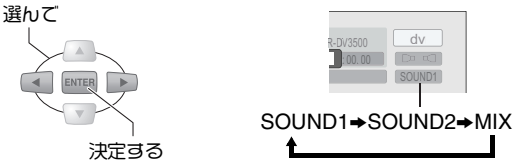
2 再生し、ダビングの開始位置で一時停止します



- 本機のリモコンで、DVカムコーダーの再生、一時停止、早送り / 早戻し、スロー、コマ送りの操作ができます。
  操作方法については、"再生中に使えるボタン" [📖 P44]をご覧ください。
- 画像がない部分(テープの最初など)では停止状態にしてください。
- 一時停止にしてからダビングすると、テープを少し巻き戻し、精度の高いダビングができます。

DV音声を切り換える場合

3 “DV 音声選択 ”( ) を選び、ENTER ボタンを押して切り換えます



- SOUND1: 通常のステレオ音声で録音します。
- SOUND2: アフレコ音声をステレオ録音します。
- MIX: 通常のステレオ音声とアフレコ音声をミックスして録音します。
(16bit 記録は、アフレコ音声がありません)

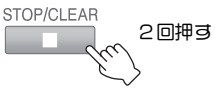
5 ダビングを始めます

1 “ ダビング開始／ポーズ ”( ) を選びます
- 一時停止、再開は を選び、決定します。

6 ダビングを終了します

1 “ 操作切換 ”( ) を選んで、 に設定します

2 停止します



ダビングを続けたいときは、手順 **4** – **6** をくり返します。

DV機器にダビングする (HDD側のDVモードで録画された番組のみ)

DV カムコーダーで撮影したビデオを、HDD へダビング、プレイリスト編集したあと、ミニ DV テープへ保存するような場合におすすめです。

① チャンネルを“dv”にします
② 再生ナビからダビングしたい番組を選んで、再生します
③ DV 機器に接続されたテレビに、再生画面が表示されることを確認します (録画側)
④ ダビング開始点で本機を一時停止します (再生側)
⑤ DV 機器を録画一時停止にします (録画側)
⑥ 本機の再生と DV 機器の録画を同時に開始します
⑦ 終了したら、録画側、再生側の順に停止します

お知らせ:

- DVD 側で、この操作はできません。

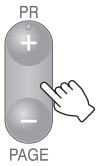
ビデオデッキからダビングする

- 接続については、次のページを参照してください。“DV カムコーダー・ビデオデッキからダビングする” [📖 P23]
- 本機の画面表示を無効にできます。 設定メニュー “SUPERIMPOSE” = “OFF” [📖 P102] 28

1 (本機) 録画するディスクを入れます

2 (ビデオデッキ側) 再生するテープを入れます

3 (本機) ビデオデッキをつないだ入力に切り換えます



- “L-2” または “F-1” を選びます。
- リモコンの 0 ボタンを押すと、強制的に “L-2” になります。

4 (本機) 録画先を選びます

5 (本機) 録画モードを選びます

6 (ビデオデッキ側) 再生します

7 (本機) 録画を始めます

8 終了したら、録画側、再生側の順に停止します

- コピーガードされている映像はダビングできません。
- あなたが録画 (録音) したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

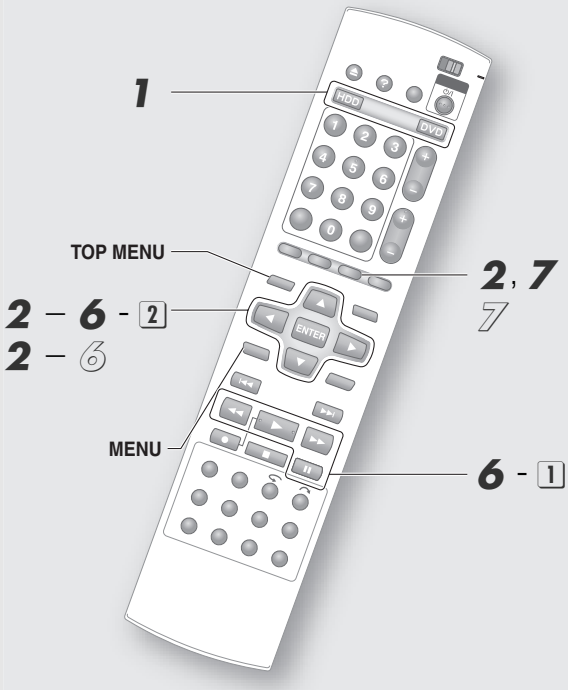
ビデオデッキへダビングするときは

① 本機を再生します
② ビデオデッキで録画します
- くわしくは、ビデオデッキの取扱説明書をご覧ください。

サムネイル・ジャンルを変更する

HDD | DVD-RAM | DVD-RW-VR | DVD-RW-VIDEO | DVD-R-VR | DVD-R-VIDEO | DVD-VIDEO | V-CD | CD | JPEG | MP3

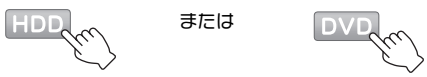
- サムネイル：番組リストの画像をお好みのものに変更できます。
- ジャンル：番組の検索などに利用できます。
- HDDおよびDVD-RAM、DVD-RW/-R（VRモード、未ファイナライズのビデオモード）は、プレイリストのサムネイル、ジャンルも変更できます。



お知らせ：

- プレイリストの変更をするときは、先にプレイリストの作成を行なってください。[📖 P76]
- DVDディスクで次の場合は変更できません。
  - タイトル保護された番組 [📖 P80]
  - ファイナライズされたディスク [📖 P65]

1 ディスクを選びます



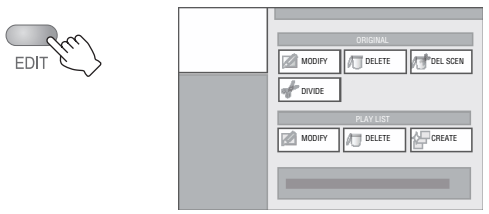
2 編集画面を表示します

DVD側を選んだときは

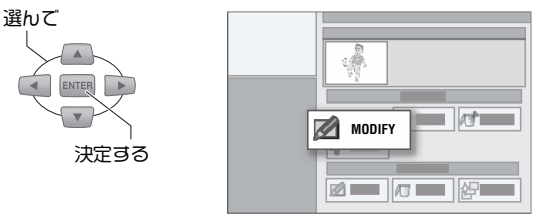
1 ディスクを入れます

2 編集画面を表示し、“MODIFY”を選びます

HDD側を選んだときは

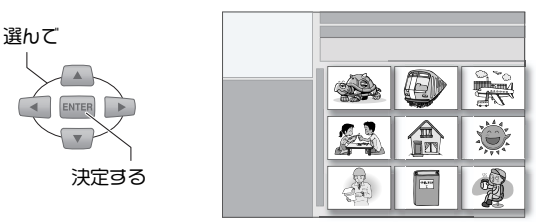


3 “ORIGINAL”の“MODIFY”を選びます



- プレイリストの場合は、“PLAY LIST”の“MODIFY”を選びます。

4 変更する番組を選びます

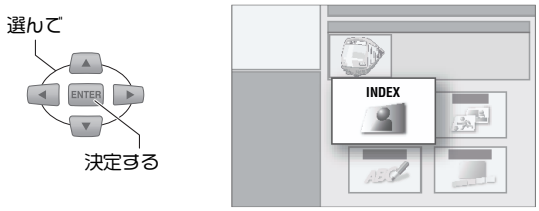


- TOP MENUおよびMENUボタンで、ページ送りができます。

➡ サムネイルの変更は 5 へ
➡ ジャンルの変更は 5 へ

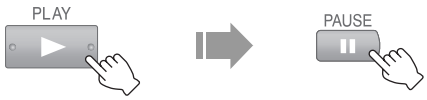
サムネイルを変更する

5 “INDEX” を選びます



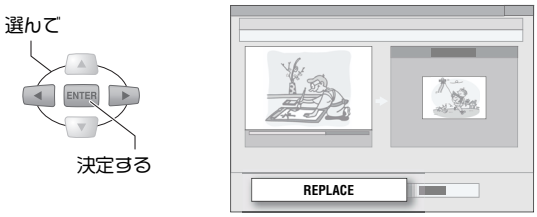
6 サムネイル画像を決定します

1 再生し、希望の場面で一時停止にします



- SLOW⊖/SLOW⊕ ボタンで場面を探します。

2 “REPLACE” を選びます

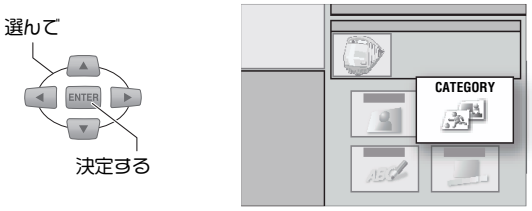


- 新しい画像が登録されます。

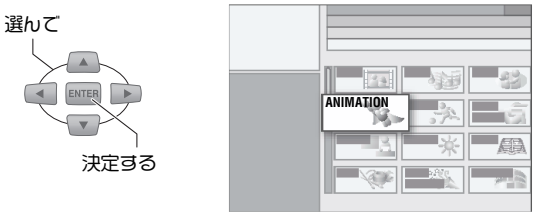
7 サムネイル変更を終了します

ジャンルを変更する

5 “CATEGORY” を選びます



6 希望のジャンルを選びます

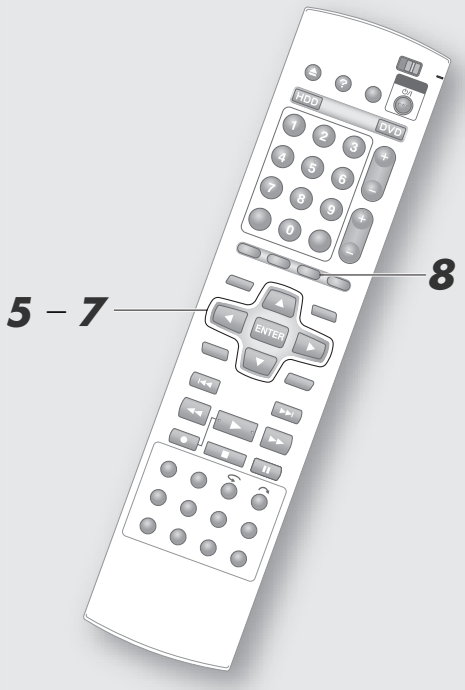


7 ジャンルの変更を終了します

番組タイトル名を作成する

HDD | DVD-RAM | DVD-RW-VR | DVD-RW-VIDEO | DVD-R-VR | DVD-R-VIDEO | DVD-VIDEO | V-CD | CD | JPEG | MP3

- 録画した番組にタイトル名を付けたり、変更できます。
- HDD および DVD-RAM、DVD-RW/-R(VRモード、未ファイナライズのビデオモード)はプレイリストにもタイトル名を付けたり、変更できます。

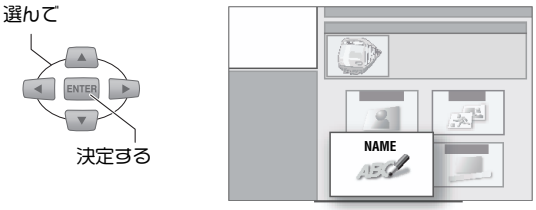


お知らせ:

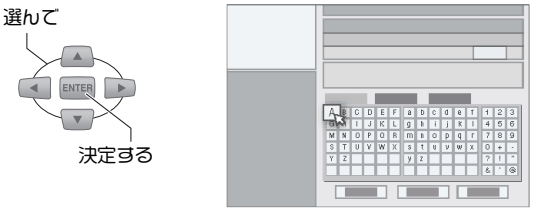
- プレイリストにタイトル名を付ける場合は、先にプレイリストの作成を行なってください。[📖 P76]
- DVDディスクで次の場合は変更できません。
  - タイトル保護された番組 [📖 P80]
  - ファイナライズされたディスク [📖 P65]

“ サムネイル·ジャンルを変更する ” の手順 **1** – **4** [📖 P72] を行います。

5 “NAME” を選びます

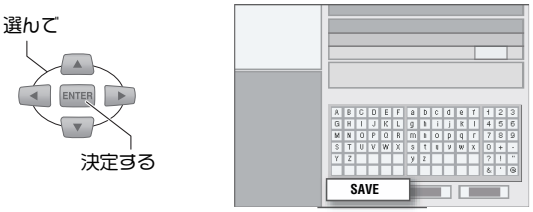


6 文字を入力します



- 一文字ずつ選んで入力します。
- 文字セットは 3 種類あります。“ALPHABET”, “SYMBOL1”, “SYMBOL2” から選びます。
- “DELETE” を選ぶと、カーソルの前の文字が削除されます。
- STOP/CLEAR ボタンを押しても文字を削除できます。1 回押すと 1 文字削除、押し続けると全文字削除になります。

7 “SAVE” を選びます



- PAUSE ボタンを押しても保存できます。

8 タイトル名作成を終了します

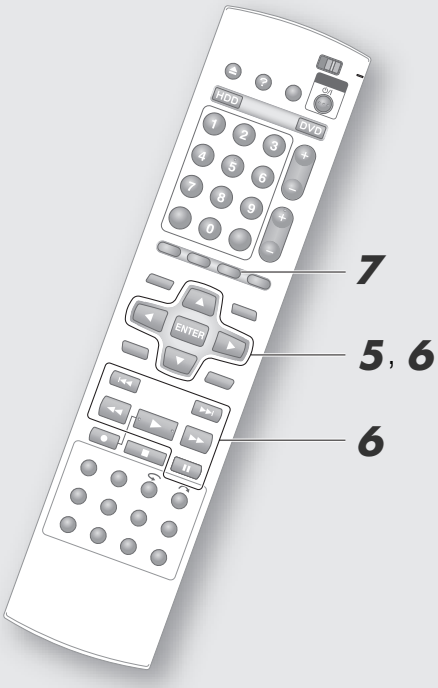
DVD ディスクにタイトル名を付けるには

- “ サムネイル・ジャンルを変更する ” の手順 **2** より “DISC NAME” を選び決定すると、タイトル入力画面が表示されます。お好みのタイトル名を入力してください。

チャプター(マーク) を作成 / 消去する

HDD | DVD-RAM | DVD-RW-VR | DVD-RW-VIDEO | DVD-R-VR | DVD-R-VIDEO | DVD-VIDEO | V-CD | CD | JPEG | MP3

► 録画した番組にチャプター(マーク) を作成すると、番組内の好きなシーンを簡単に頭出しできます。

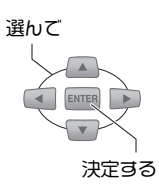


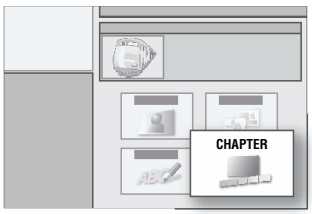
お知らせ :

- DVD ディスクで次の場合は変更できません。
  - タイトル保護された番組 [📖 P80]
  - ファイナライズされたディスク [📖 P65]

“ サムネイル・ジャンルを変更する ” の手順 **1** – **4** [📖 P72] を行います。

5 “CHAPTER” を選びます





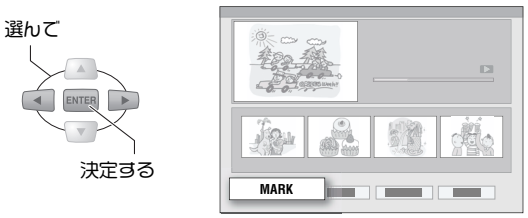
6 チャプター(マーク) を作成および消去します

チャプター(マーク) を作成するときは

1 再生し、マークを作成したい場面で一時停止にします

- SLOW⊕/SLOW⊖ ボタンも利用できます。

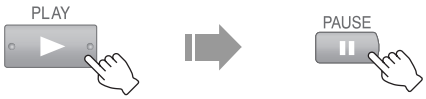
2 “MARK” を選びます



- チャプター(マーク) を作成すると、画面下にチャプター画像が追加されます。
- “RETRY”: “MARK” または “ERASE” を取り消します。
- “RETURN”: **5** の画面に戻ります。

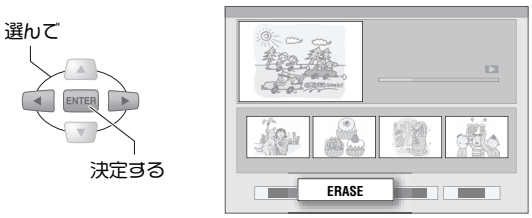
チャプター(マーク) を消去するときは

1 再生一時停止にします



2 消去するマークに移動します

3 “ERASE” を選びます



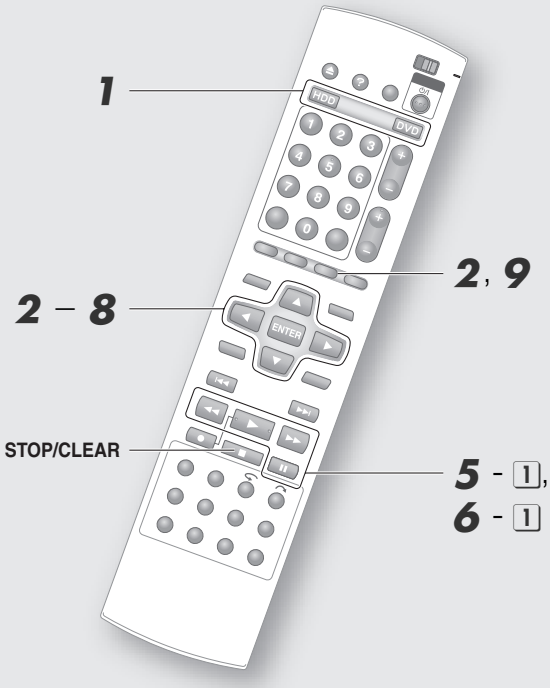
- チャプター(マーク) を消去すると、画面下のチャプター画像が削除されます。

7 チャプター(マーク) の作成および消去を終了します

お好みの場面を集める（プレイリストの作成）

HDD | DVD-RAM | DVD-RW-VR | DVD-RW-VIDEO | DVD-R-VR | DVD-R-VIDEO | DVD-VIDEO | V-CD | C D | JPEG | MP3

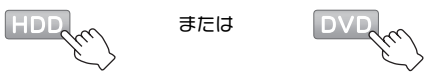
► プレイリストは、複数のオリジナル番組からお好みのシーン（場面）を集めた1つの番組です。99個まで作成できます。



お知らせ：

- DVモードで録画された番組と、DVモード以外で録画された番組を組み合わせてのプレイリスト作成はできません。
- 設定されたポイントからずれることがあります。

1 ディスクを選びます

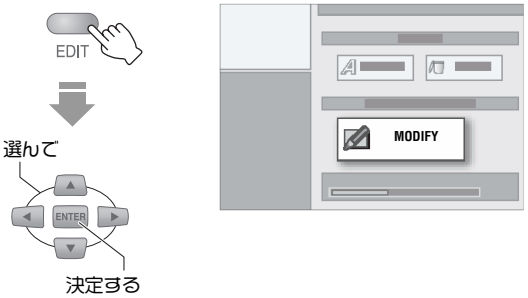


2 編集画面を表示します

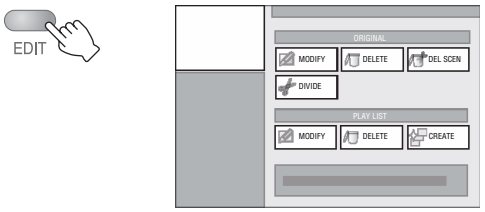
DVD側を選んだときは

1 ディスクを入れます

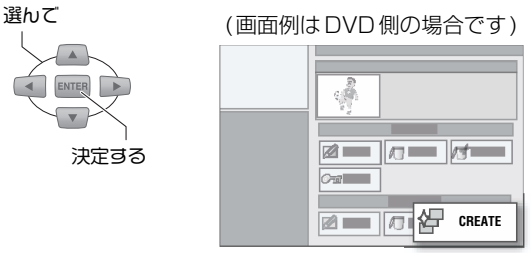
2 編集画面を表示し、“MODIFY”を選びます



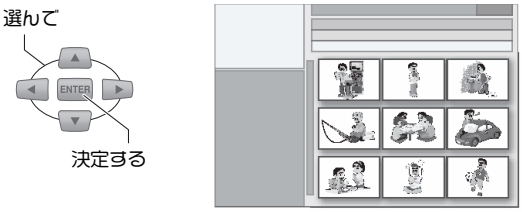
HDD側を選んだときは



3 “CREATE”を選びます

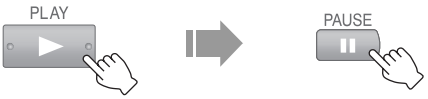


4 使用する番組を選びます



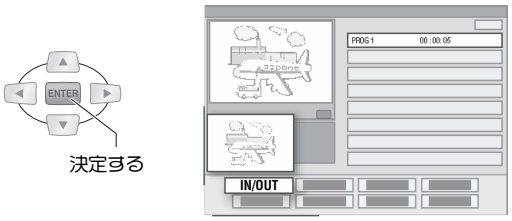
5 シーンの開始点を決定します

1 再生し、シーン開始点で一時停止にします



- 開始点、終了点を探すときは、SLOW⊕/SLOW⊖ボタンなども利用できます。

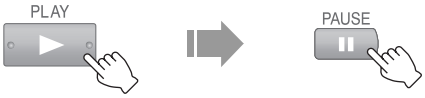
2 開始点を決定します



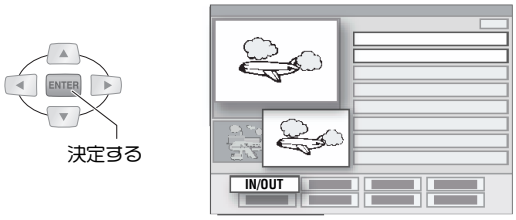
- “IN” の子画面には、各シーンの開始点の画像が表示されます。

6 シーンの終了点を決定します

1 再生し、シーン終了点で一時停止にします

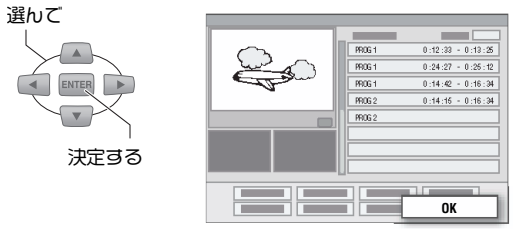


2 終了点を決定します

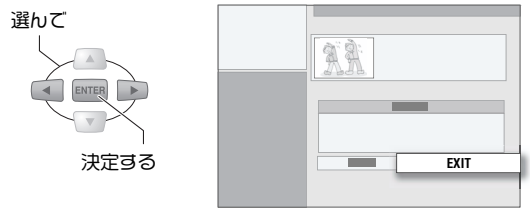


- “OUT” の子画面には、各シーンの終了点の画像が表示されます。
- 手順 **5**、**6** をくり返して、シーンを追加します。
- 他の番組のシーンを追加するには、“SEL. TITLE” を選び、手順 **4** – **6** をくり返します。
- 1つのプレイリストで登録できるシーンは、最大99個です。

7 “OK” を選びます



8 “EXIT” を選びます



9 プレイリストの作成を終了します

■ プレイリストを見る

- “ 録画した番組を見る (再生ナビ)” の手順 **3** [P42] で “PLAY LIST” を選びます。

■ プレイリストを削除する

- “ 番組を削除・保護する ” の操作を行います。その際に、手順 **3** [P80] で “PLAY LIST” の “DELETE” を選びます。

お知らせ :

シーンが作成されると、下記のメニューボタンが選択可能になります。

- “SEL. TITLE”: 他の番組からシーンを選びます。
- “MODIFY”: シーンを修正します。[P78]
- “DELETE”: シーンを削除します。
- “MOVE”: 2つ以上シーンがあるとき、再生順を移動できます。[P79]
- “RETRY”: 直前の操作を取り消します。
- “PREVIEW”: シーン1から再生します。
- “OK”: シーン登録を確定します。

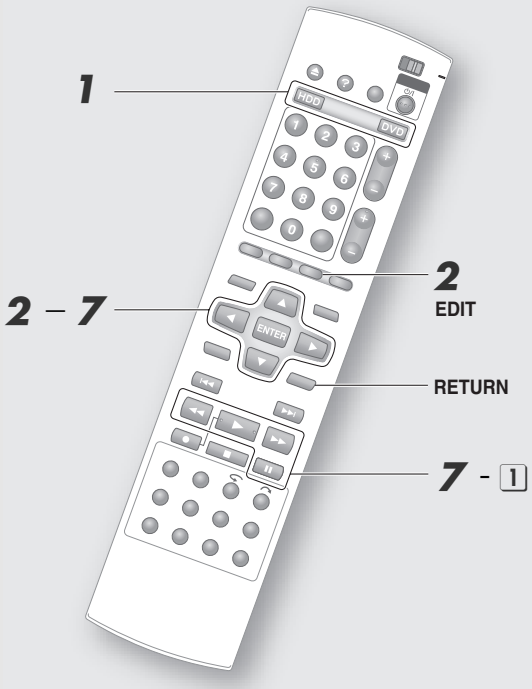
プレビュー再生について

- 早送り、スロー再生が可能です。
- I◄◄/►►I ボタンで、シーンの移動ができます。
- 再生中のシーンが選択されています。
- STOP/CLEAR ボタンで、プレビュー再生を終了します。
- プレビュー再生が終了すると、一時停止状態になります。

プレイリストを編集する

HDD DVD-RAM DVD-RW-VR DVD-RW-VIDEO DVD-R-VR DVD-R-VIDEO DVD-VIDEO V-CD CD JPEG MP3

► 作成したプレイリストのシーン(場面)を修正したり、移動したりできます。また、新しいシーンを追加することもできます。



シーンを変更する

1 ディスクを選びます

HDD または DVD

2 編集画面を表示します

DVD側を選んだときは

1 ディスクを入れます

2 EDITボタンを押して、編集画面を表示します

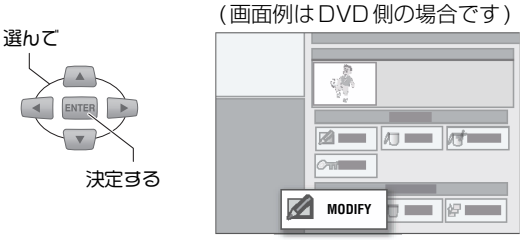
3 “MODIFY” を選びます

HDD側を選んだときは

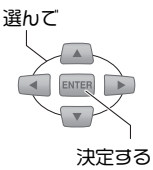
1 EDITボタンを押して、編集画面を表示します

3 “PLAY LIST” の “MODIFY” を選びます

(画面例はDVD側の場合です)



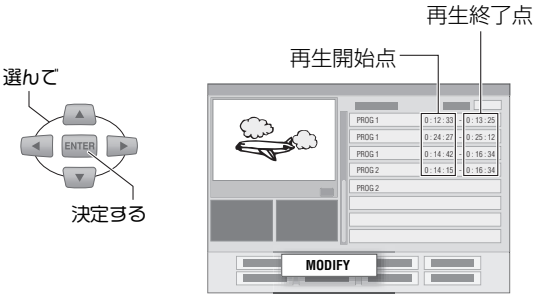
4 修正する番組を選びます



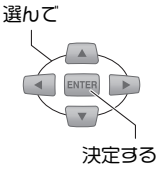
5 “SCENE” を選びます

6 修正したいシーンを選びます

1 “MODIFY” を選びます



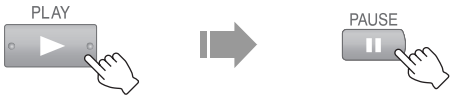
2 修正したいシーンの再生開始点、または再生終了点を選びます



- 修正を取り消したいときは、RETURN または EDIT ボタンを押します。

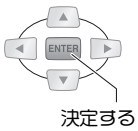
7 新しいシーンを作成します

1 再生し、希望の場面で一時停止にします



- シーンを探すときは、SLOW⊕/SLOW⊖ ボタンなども利用できます。

2 再生開始点または再生終了点を、決定します



- 他にも修正するときは、手順 **6**、**7** をくり返します。

8 “お好みの場面を集める（プレイリストの作成）” の手順 7 – 9 [📖 P77] を行います

プレイリストのシーン（場面）を移動する

1 手順 1 – 5 を行います

2 手順 6 - 1 で “MOVE” を選び、決定します

3 手順 6 - 2 で移動したいシーンを選び、決定します

4 移動先のシーンの位置を選び、決定します

- 移動を取り消したいときは、RETURN または EDIT ボタンを押します。

5 “お好みの場面を集める（プレイリストの作成）” の手順 7 – 9 [📖 P77] を行います

プレイリストにシーン（場面）を追加する

1 手順 1 – 5 を行います

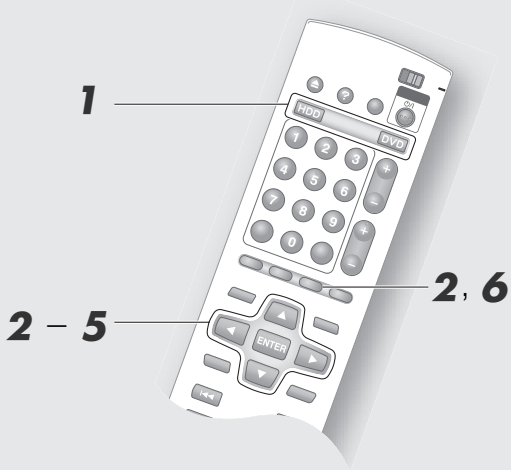
2 手順 6 - 1 で “SEL. TITLE” を選び、決定します

3 “お好みの場面を集める（プレイリストの作成）” の手順 4 – 9 [📖 P76, 77] を行います

番組を削除・保護する

HDD | DVD-RAM | DVD-RW-VR | DVD-RW-VIDEO | DVD-R-VR | DVD-R-VIDEO | DVD-VIDEO | V-CD | CD | JPEG | MP3

- 不要になった番組を削除すると、残量時間を増やすことができます。(DVD-R では残量時間は増えません。DVD-RW(ビデオモード) では、最後の番組を削除したときのみ残量時間が増えます)
- DVD-RAM、DVD-RW/-R(VRモード)では、削除防止のための保護機能があります。

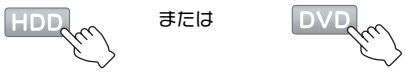


重要:

- オリジナル番組を削除すると、関連したプレイリスト、ライブラリ情報などもすべて削除されます。
- 番組を保護設定しても、ディスクが初期化されると、番組は消去されてしまいます。

番組を削除する

1 ディスクを選びます



2 編集画面を表示します

DVD側を選んだときは

1 ディスクを入れます

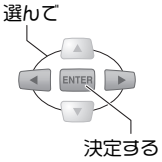
2 EDITボタンを押して、編集画面を表示します

3 “MODIFY” を選びます

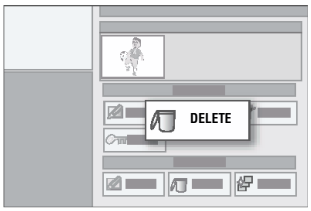
HDD側を選んだときは

1 EDITボタンを押して、編集画面を表示します

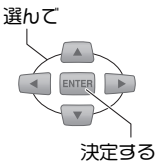
3 “ORIGINAL” の “DELETE” を選びます

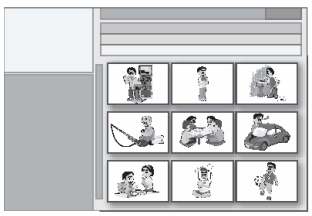


(画面例はDVD側の場合です)



4 削除する番組を選びます





5 “DELETE” を選び、決定します

番組の削除をやめるには (HDD側のみ)

- 必ず、手順 6 の前に操作してください。

1 この手順のあとに、番組一覧の最後に作成された“DELETION LIST”のフォルダを選び決定します (アイコン:)

2 削除をやめる番組を選び決定します

6 番組の削除を終了します

番組を保護する (DVD-RAM/-RW(VR)/-R(VR))

① 手順 3 で “PROTECT” を選び、決定します

② 保護する番組を選び、決定します

③ 確認画面で “PROTECT” を選び、決定します

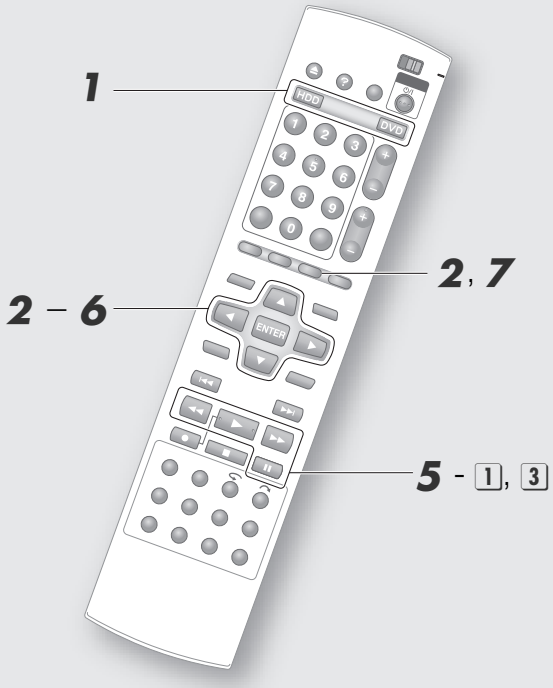
- 番組に保護が設定されると、番組一覧で保護マーク( )が付きます。
- 保護を解除するには、手順② で保護設定された番組を選びます。“保護解除”画面が表示されますので、“CANCEL PROTECT” を選んでください。

④ EDITボタンを押して、終了します

番組の部分削除をする

HDD DVD-RAM DVD-RW-VR DVD-RW-VIDEO DVD-R-VR DVD-R-VIDEO DVD-VIDEO V-CD CD JPEG MP3

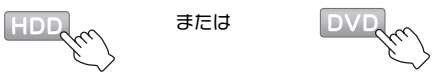
► 録画した番組からCMなどを削除できます。



重要:

- DVD-R(VRモード)は、部分削除しても残量は増えません。
- 削除時間が2秒以下の場合、削除できないことがあります。
- 設定した位置より少しずれることがあります。
- DVD側で部分削除すると、関連したプレイリストはすべて削除されます。
- HDD側で、プレイリストに使用されている番組は部分削除できません。

1 ディスクを選びます



2 編集画面を表示します

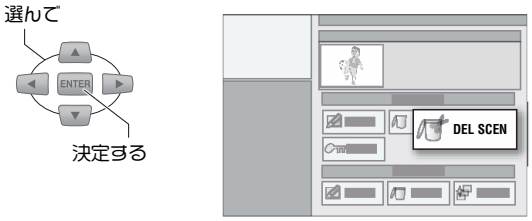
DVD側を選んだときは

1 ディスクを入れます
2 EDITボタンを押して、編集画面を表示します
3 “MODIFY” を選びます

HDD側を選んだときは

1 EDITボタンを押して、編集画面を表示します

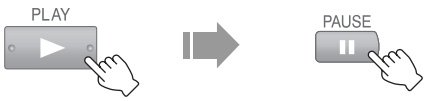
3 “DEL SCEN” を選びます



4 部分削除する番組を選び、決定します

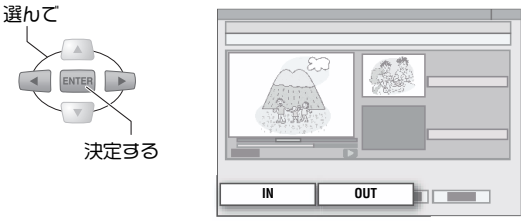
5 削除部分を決定します

1 再生し、削除したい開始場面で一時停止にします



- SLOW⊕/SLOW⊖ボタンも利用できます。

2 “IN” を選びます



3 再生し、削除したい終了場面で一時停止にします
4 “OUT” を選び、決定します
5 “OK” を選び、決定します
- “PREVIEW” を選ぶと、削除部分の前後約5秒ずつを再生します。
- やり直したいときは、“RETRY” を選びます。

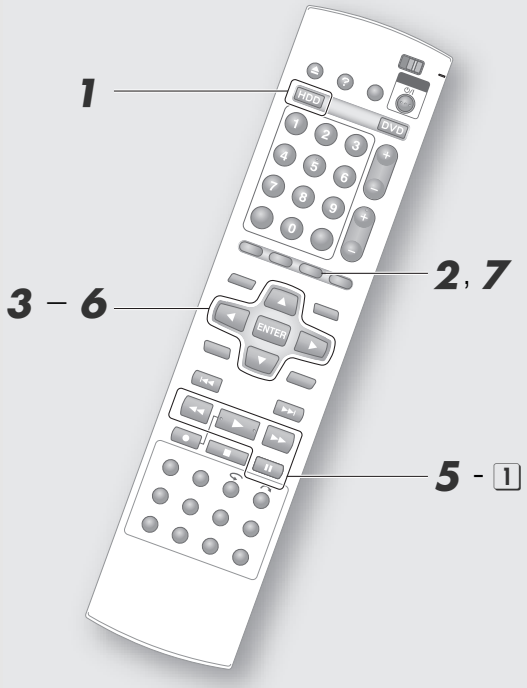
6 “DELETE” を選び、決定します

7 EDITボタンを押して、終了します

番組の分割をする

HDD | DVD-RAM | DVD-RW-VR | DVD-RW-VIDEO | DVD-R-VR | DVD-R-VIDEO | DVD-VIDEO | V-CD | CD | JPEG | MP3

► 連続して録画した番組を分割できます。



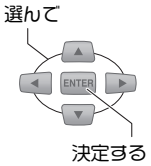
重要:

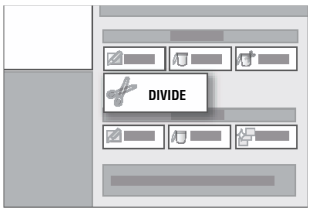
次のようなときは分割できません。
- 録画中の番組
- 毎週 / 毎日録画された番組で、上書き指定されている番組
- プレイリストで使用している番組
- 番組登録数が500になっているとき

1 HDDボタンを押します

2 編集画面を表示します

3 “ORIGINAL”の“DIVIDE”を選びます





4 分割する番組を選び、決定します

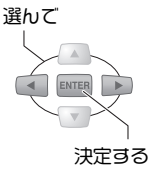
5 分割する場面を探します

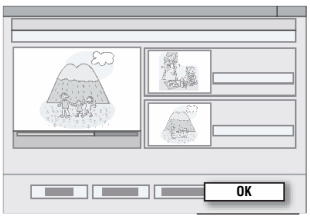
1 再生し、分割する場面で一時停止にします

- SLOW⊕/SLOW⊖ボタンも利用できます。

2 “DIVIDE”を選び、決定します

3 “OK”を選び、決定します





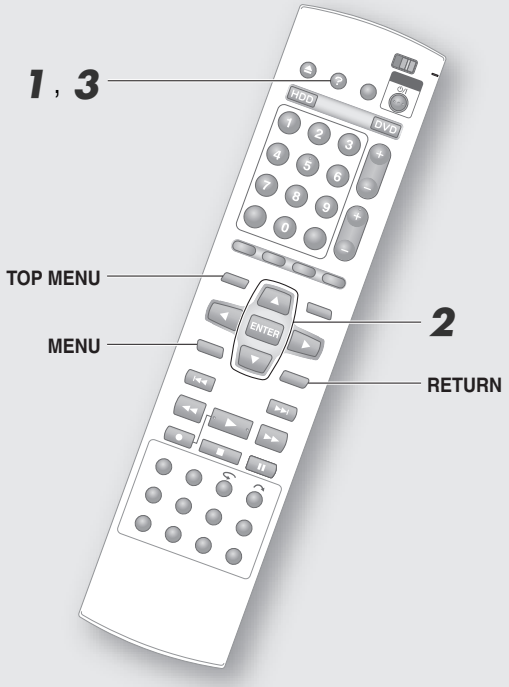
- “PREVIEW”を選ぶと、分割した後半の番組の始めから約10秒間再生します。
- やり直したいときは、“RETRY”を選びます。

6 “DIVIDE”を選び、決定します

7 EDITボタンを押して、終了します

操作がわからないとき（お助けガイド）

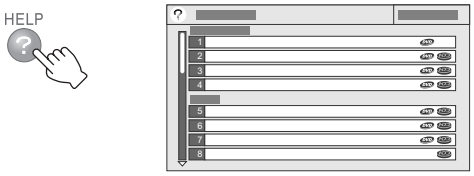
► お助けガイドとは、操作手順がわからないとき、そのときの使用状況に近い操作のアドバイスを画面に表示する機能です。



重要:

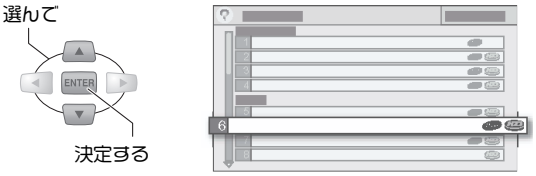
- お助けガイド表示中は、録画、再生などの操作はできません。また、GUIDE Plus+ システムや予約設定画面を表示することもできません。
- アイコンについて
  DVD：DVD に関する説明
  HDD：HDD に関する説明

1 “HELP” 画面を表示します



- 現在表示中の画面に関連した項目のもくじを表示します。特に関連する項目がない場合は、もくじの最初のページを表示します。
- TOP MENU および MENU ボタンで、もくじのページ送りができます。

2 知りたい項目を選びます



- 説明ページが表示されます。

- 十字ボタン（△▽）で、説明ページを切り換えることができます。
- RETURN ボタンで、“INDEX” 画面に戻ります。

3 “HELP” 画面を終了します

録画モードについて

HDD DVD-RAM DVD-RW-VR DVD-RW-VIDEO DVD-R-VR DVD-R-VIDEO DVD-VIDEO V-CD CD JPEG MP3

► 録画モードとは、映像を記録するときに圧縮処理するレベル設定です。映像の画質と記録時間が関連しています。

■ 録画モードによる録画可能時間

(時間: 数字は目安です)

記録モード	DVD(片面ディスク)	HDD(一時録画設定別)(160 GB)			
		OFF	30 MIN	1 HR	3 HR
DV	-	11	11	11	11
XP	1	34	33	32	31
SP	2	69	68	67	64
LP	4	138	136	135	127
EP	6	209	206	203	192
FR480	8	300	297	283	277

- 一時録画の設定に応じて、録画時間が変わってきます。“ 一時録画について ” [📖 P88]
- 録画可能時間が短いほど、高画質になります。

DV モード

HDD 側録画のみ対応です。DV カムコーダーと同じ形式で録画します。

XP/SP モード

スポーツ番組などの動きの速い番組を録画するときにおすすめです。

LP モード

ドラマや動きが遅く、あまり明暗のない番組を録画するときにおすすめです。

EP/FR480 モード

アニメ番組のように輪郭がはっきりしている番組、録画可能時間(残量時間)に余裕がないときにおすすめです。

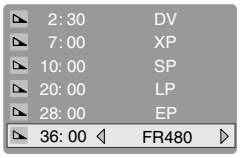
FR(フリーレート)モードについて

- FR モードの数字は、DVD ディスク 1 枚に録画可能な時間(分単位、目安)を表しています。
- FR60 - FR360 の間は 5 分ごと、つづけて FR420 と FR480 が設定できます。FR60 はほぼ XP と同じ画質で、同様に FR120 は SP、FR240 は LP、そして FR360 が EP と同等の画質になります。
- FR420、FR480 モードで録画したディスクは、他機で再生できないことがあります。
- HDD も FR モードの設定ができます。(“JUST” は設定できません)

残量時間 / 録画モード一覧表で設定

1 DVD ボタンを押して、ディスクを入れます

2 残量時間 / 録画モードを表示します



録画残量時間と録画モード

3 “FR***” に移動して、十字ボタン (◁▷) で、FR モードの数字を変えます

4 残量時間を確認します

- 希望の録画時間を少し超える “FR***” にします。

5 ENTER ボタンを押します

25 分番組を 5 回分、1 枚のディスクに録画する場合

- 25 × 5=125なので、FR125モードで録画します。

未録画のDVDディスクを・・・

SP モードで録画

4 回分しか記録できません。

FR125 モードで録画

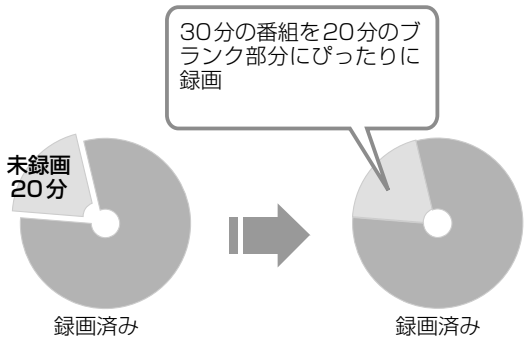
ディスク 1 枚にぴったり録画できます。

ジャストモードの設定（DVDディスクへ予約録画の場合）

- 残量時間に合わせて最適な FR モードに自動設定します。
- 予約の録画設定で“REC MODE”を“JUST”にします。

例

残量時間がXPモードで20分のディスクに、30分番組を録画するためのFRモードを、自動で設定します。



- ジャストモードの最長録画時間は、FR480 モードと同等です。

DV モードについて

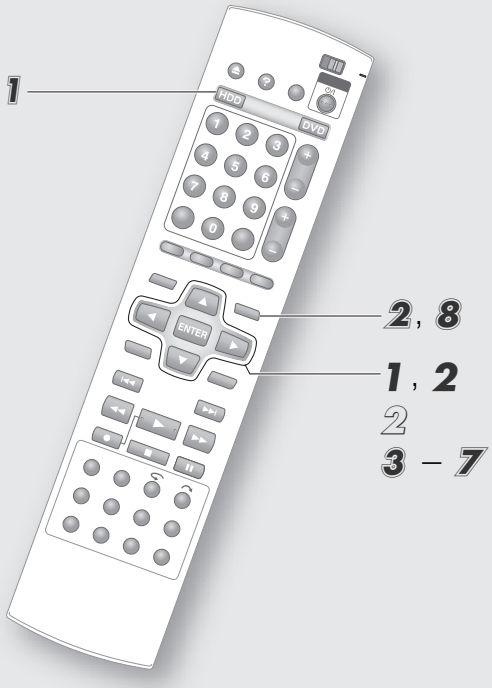
■ おもな特徴

- XP モードよりも高画質です。
- DV端子を使ったDVカムコーダーからHDDへのダビングは、映像劣化がありません。
- DV モードで録画予約が可能です。ただし、DV 端子からの入力は除きます。
- DV モードで録画された番組は、
  - プレイリストを作成できます。(他の録画モードの番組との作成は出来ません)
  - 編集で分割可能です。
- DV モードで録画された番組を再生するときは、
  - 他のモードと同じ再生操作が可能です。 ただし、音声付 1.5 倍速はできません。
  - DV端子からも出力します。(チャンネルを“dv”にしたときのみ)
  - 一時録画を中断します。
- DV モードで録画中のときは、
  - HDD 側、DVD 側とも再生はできません。
  - 再生ナビ、編集、ダビングの操作はできません。
  - DV 端子から出力しません。
- 録画中、DV モードの番組は以下の操作ができません。
  - 再生(“ORIGINAL” と “PLAY LIST”)
  - プレイリストの編集
  - サムネイルの変更
  - チャプターの作成
  - 部分削除
  - 番組の分割
- コピーワンス番組を再生したときは、DV 端子から出力しません。
- DV テープの録画機のように、アフレコはできません。
- DVD-RW/-R(ビデオモード)で、二重音声の番組を録画する場合、次のページを参照してください。“ 音声について ” [📖 P92]
- DV 機器を接続するときは、本体のチャンネル設定を“dv”にしてください。
- DV機器への出力は、本体のチャンネル設定が“dv”のときのみです。

定期的に録画予約する(毎週/毎日・上書き保護)

HDD DVD-RAM DVD-RW-VR DVD-RW-VIDEO DVD-R-VR DVD-R-VIDEO DVD-VIDEO V-CD CD JPEG MP3

- 番組を毎日あるいは毎週、定期的に録画予約することができます。
- HDD側で、毎週/毎日録画の上書き設定をした録画番組を残すことができます。(上書き保護)



毎週/毎日録画設定

録画予約するときや予約を変更するときに設定します。

録画先がHDD側の場合

"WEEKLY/DAILY"	予約録画の実行	アイコン
"ONE TIME RECORD"	1回のみ	
"WEEKLY"	毎週	W
"WEEKLY (KEEP 1)"	毎週(上書き指定)	W
"MON-FRI"	毎日	D
"MON-SAT"		
"MON-SUN"		
"MON-FRI (KEEP 5)"	毎日(翌週上書き指定)	D
"MON-SAT (KEEP 6)"		
"MON-SUN (KEEP 7)"		
"MON-FRI (KEEP 1)"	毎日(翌日上書き指定)	D
"MON-SAT (KEEP 1)"		
"MON-SUN (KEEP 1)"		

録画先がDVD側の場合

"ONE TIME RECORD","WEEKLY", "MON-FRI", "MON-SAT", "MON-SUN" の設定のみで、上書き指定はありません。

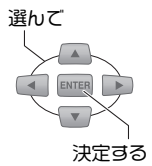
自動タイトルグループ化(HDD)

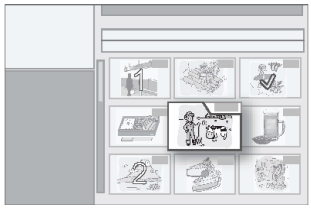
毎週/毎日で録画された番組は、グループ化されます。グループは、再生ナビや編集、ダビング画面のサムネイル一覧でフォルダとして表示されます。

フォルダを選ぶと、個々の録画番組のリスト画面になります。

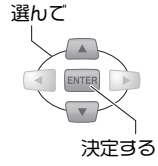
グループ化は上書きしない場合のみ有効です。

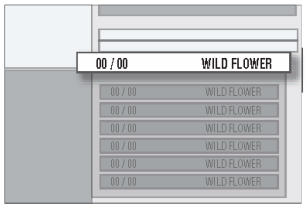
1 フォルダを選びます





2 番組を選びます



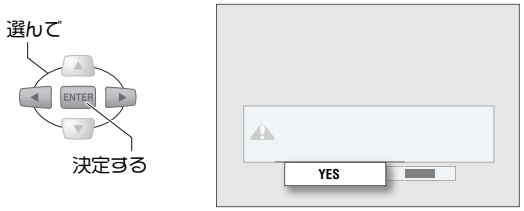


- フォルダを削除するには、フォルダ内の番組をすべて削除します。

簡単翌週予約

1 録画番組の再生中に PROG ボタンを押します

2 “YES” を選びます



- 約5秒間何も操作しないと、予約ナビ画面が表示されます。中断する場合は、PROG ボタンを押してください。
- 設定途中で約1分間何も操作しないと、設定が取り消されて受信画面に戻ります。

3 予約ナビ画面で、予約設定をします

- 予約設定については、P54, 55 の手順 ***5–7*** を操作します。
- 録画予約がされて、受信画面に変わります。

毎週 / 毎日録画の上書き保護設定 (HDD)

上書き指定された番組を残したいときは、上書き保護の設定をします。また、DVD ディスクにダビングする方法もあります。

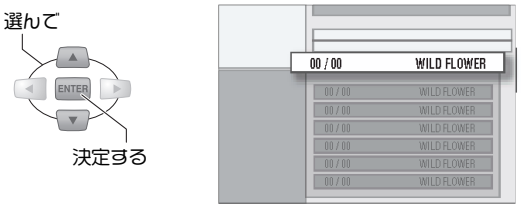
1 HDD 側にします

2 再生ナビ画面を表示します

3 “NAME” を選び、決定します

4 番組名の頭文字を選び、決定します

5 保護したい番組を選び、決定します



- 毎週 / 毎日の上書き指定のアイコン (W, D, D) が付いた番組を選びます。

6 “PROTECT” を選びます

7 ENTER ボタンを押します

8 終了します

■ 予約警告のお知らせ機能

- HDD 側の予約は、HDD の残量に対して設定した期間内に録画できない予約があると、電源を入れたときに予約警告を表示します。
- “PROGRAMME LIST” を選び、決定すると、“PROGRAMME LIST” 画面が表示されます。必要に応じて予約の確認、取消し、変更をしてください。“予約ナビから予約の確認、取消し、変更をする” [📖 P57]
- 予約警告の表示する期間を設定することができます。設定メニュー “PROGRAMME ALERT” [📖 P101] 27

一時録画について

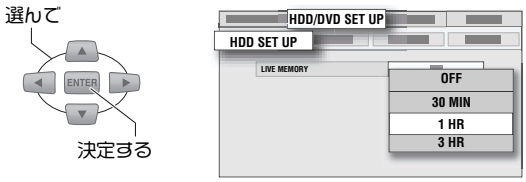
HDD DVD-RAM DVD-RW-VR DVD-RW-VIDEO DVD-R-VR DVD-R-VIDEO DVD-VIDEO V-CD CD JPEG MP3

- 本機の電源を入れてからテレビ番組を視聴している間、設定した時間ぶんだけ自動で一時録画します。
- 見逃した場面を戻して見たり（さかのぼり再生）、視聴の途中からでも番組の最初から録画することができます。（さかのぼり録画）

一時録画の時間を設定する

1 設定メニュー画面を表示します

2 “HDD/DVD SET UP” ➡ “HDD SET UP” ➡ “LIVE MEMORY” を選びます



3 “OFF” 以外を選び、決定します

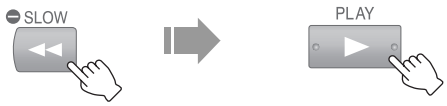
- 設定時間は、“OFF”, “30 MIN”, “1 HR”, “3 HR” です。
- 設定時間を越えると、一時録画された映像は上書きされていきます。

4 終了します

一時録画機能を利用する

テレビを視聴中に戻して見る（さかのぼり再生）

① 再生位置を探し、再生します

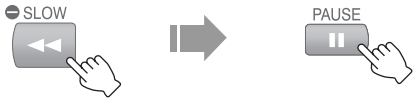


- 一時停止再生 [📖 P59]、チョット見バック再生 [📖 P59] でもできます。

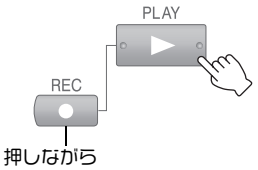
テレビを視聴中に戻して録画する（さかのぼり録画）

テレビ放送を視聴しているときに、

① 録画開始場面を探し、一時停止にします



② 録画します



- 本体の REC(●) ボタンでも可能です。
- 数秒後、放送中の画面に戻ります。

③ 録画を終了します

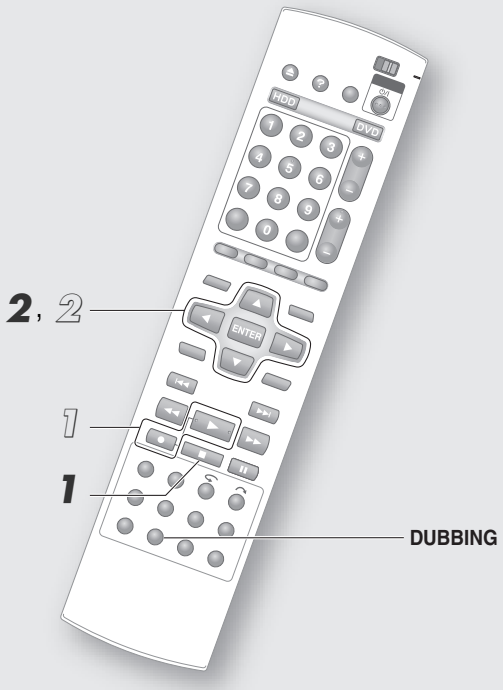
さかのぼり録画について

- 録画モードは、“FR65” です。
- DVD側で録画しているときは、一時録画を中止します。
- 一時録画のデータは下記のとき、自動的に消去されます。
  - 電源を切ったときや、停電から復帰したとき
  - 通常の録画、予約録画、さかのぼり録画、デジタル予約録画を開始したとき
  - 次の設定を変えたとき “LIVE MEMORY” [📖 P99] 09
  - チャンネル設定をしたとき
  - ダビング画面を表示したとき
  - DV入力を選択したとき
  - 映像出力フォーマットを切り換えたとき
  - DVモードの番組を再生または編集したとき

予約録画について

HDD DVD-RAM DVD-RW-VR DVD-RW-VIDEO DVD-R-VR DVD-R-VIDEO DVD-VIDEO V-CD CD JPEG MP3

► 予約録画中の対応と、ご注意などについて説明します。



お知らせ：

リリーフ録画

- HDD側でも残量時間が不足する場合は、リリーフ録画されません。

予約録画の停止（中断）

1 STOP/CLEARボタンを押します

2 確認画面の“CANCEL”を選び、決定します

予約録画から通常録画への切り換え

1 RECボタンを押しながら、PLAYボタンを押します

2 確認画面の“EXECUTE”を選び、決定します

- 録画時間を延長する場合は、通常録画に切り換えたあと、ワンタッチタイマー録画を使用します。[📖 P41]

リリーフ録画

予約録画先がDVD側のとき、以下の場合はHDD側に録画されます。録画モードは以前に設定されたモードになります。
ジャストモードの場合は、XPモードになります。

- ディスクが挿入されていない
- 録画できないディスクが挿入されている
- DVDディスクの残量時間が不足している
- DVDディスクの再生中

予約録画に関するご注意

- 編集中は、予約録画できません。
- 予約録画の開始時や録画中に、録画が禁止されている番組になったときは、録画を一時停止します。録画可能な番組になったとき再び録画を開始します。（DVD側のみ。HDD側は黒い画像になります）
- 日時指定の予約では、番組の最初の部分が録画できないことがあります。また、前の予約録画の終了時刻と次の開始時刻が同じ場合、前の番組の最後の部分が録画できないことがあります。
- 3:00から4:30の間は番組表データのダウンロードが優先され、VPS/PDC録画が正常に行われません。この時間に予約録画する場合は、“VPS/PDC”を“OFF”にしてください。

ダビングと録画予約の優先順位について

ダビング設定終了時、録画予約と重なっている場合は、警告表示します。

- ダビングを優先させる場合
  “EXECUTE”を選んで、ダビングを実行します。予約録画は行われません。ただし、予約録画が終了する前にダビングが終了した場合は、ダビングが終了した時点より予約録画が行われます。
- 録画予約を優先させる場合
  “CANCEL”を選んだあと、DUBBINGボタンを押してください。ダビングは行われません。
- 警告画面を表示したままにしておくと、どちらも行われません。

DVDディスクを管理する（ライブラリ）

HDD | DVD-RAM | DVD-RW-VR | DVD-RW-VIDEO | DVD-R-VR | DVD-R-VIDEO | DVD-VIDEO | V-CD | CD | JPEG | MP3

► 本機以外で録画したDVDディスクをライブラリ登録します。最大600 枚、2000 タイトルの登録ができます。

重要：

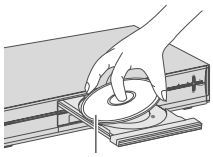
- 次のようなディスクはライブラリ登録できません。
  - DVD-RAM, DVD-RW
    ビクター製 DVD レコーダー以外の機器でフォーマットしたディスク
  - DVD-R
    ビクター製 DVD レコーダー以外の機器で、新品から録画したディスク

ライブラリ

- NAVIGATION ボタンを押しても登録できます。
- 登録ができない場合は、以下の設定を確認してください。設定メニュー“SAVE AS LIBRARY”＝“ON”[📖 P100] 11
- “REGISTER”を選ぶと、編集画面になります。続けて“MODIFY”や“DISC NAME”ができます。[📖 P72, 74]

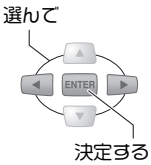
ライブラリへ登録する

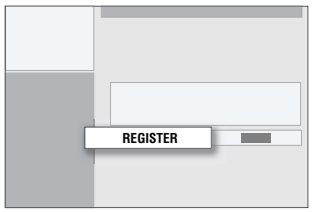
1 ディスクを入れます


ラベル面を上にする

2 編集画面を表示します

3 “REGISTER”を選びます





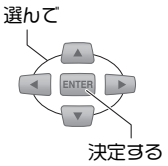
4 終了します

ライブラリから削除する

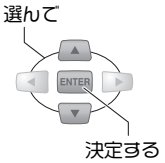
1 DVDを選びます

2 EDITボタンを押します

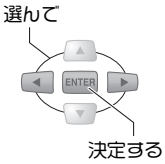
3 “DELETE”を選びます



4 削除するDISC番号を選びます



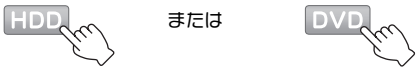
5 “DELETE”を選びます



6 終了します

ライブラリから録画した番組を探す

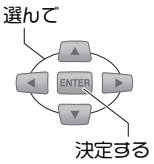
1 ディスクを選びます



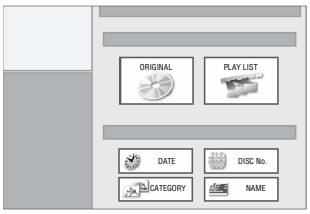
2 再生ナビ画面を表示します

3 番組の検索方法を指定します

- HDDライブラリでは、“NAME”または“CATEGORY”から選びます。
- DVDライブラリでは、“NAME”, “DATE”, “DISC No.”または“CATEGORY”から選びます。



(画面例はDVD側の場合です)



HDDのときは

4 一覧から再生する番組を選び、再生方法を選びます

- “録画した番組を見る(再生ナビ)”の手順**4** [📖 P43]

DVDのときは

4 ディスク番号を確認します

- 該当するディスクを入れて再生ナビから再生します。[📖 P42]
- ライブラリに登録されているディスクを他社のDVDレコーダーで変更や録画をすると、正常に動作しない場合があります。

音声について

音声の設定について (HDD, DVD-RAM/-RW(VR)/-R(VR))

本機は、A2およびNICAM番組を受信することができます。

番組の種類	画面表示と出力される音声		
A2 STEREO	ステレオ音声		
A2 Bilingual	主音声 I	副音声 II	主＋副音声 I II
	● AUDIOボタンを押すごとに切り換わります。		
Regular Monaural	通常のモノラル音声		
NICAM STEREO	NICAMステレオ音声 NICAM		
NICAM Bilingual	NICAM主音声 NI.I	NICAM副音声 NI.II	
	NICAM 主＋副音声 NI.I NI.II	NICAM FM音声 NICAM III	
	● AUDIOボタンを押すごとに切り換わります。(NICAM FM音声を除く)		
NICAM Monaural	NICAMモノラル音声 NICAM		
External Source	ステレオ	左音声	右音声
	● AUDIOボタンを押すごとに切り換わります。		

重要:

- NICAMを受信する場合は、設定メニュー“AUDIO REC”=“NICAM” [📖 P101] 23にします。
- NICAM 二ヶ国語放送、NICAM FM 音声を出力するには、次の設定をします。設定メニュー“AUDIO REC” = “MONO” [📖 P101] 23
- デジタル音声で接続しているときは､設定メニュー“DIGITAL AUDIO OUT” = “PCM ONLY” [📖 P98] 04にしてください。それ以外では、音声の切り換えはできません。
- DVD-RW/-R(ビデオモード) は、二重音声に対応していません。 これらのディスクに録画、ダビングするときは、あらかじめ記録する音声を設定してください。設定メニュー“VIDEO MODE RECORDING AUDIO” [📖 P100] 14
- ステレオ番組、モノラル番組をDVD-RAM、DVD-RW/-R(VRモード)に録画、ダビングした場合は、の表示になります。

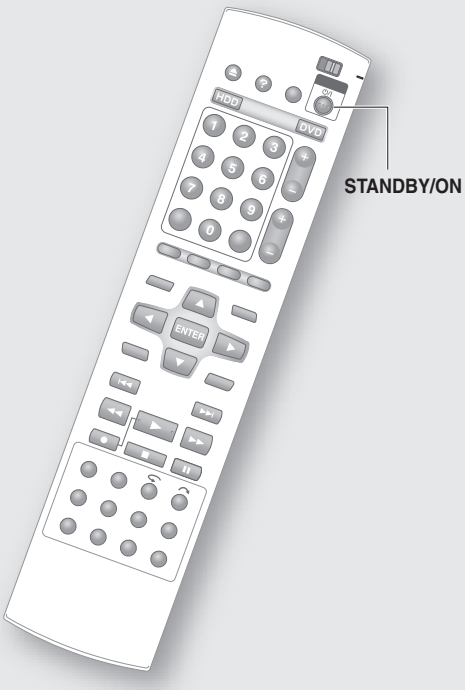
ディスクの種類と音声出力の関係

設定メニュー“DIGITAL AUDIO OUT” [📖 P98] 04

再生ディスク	音声フォーマット	DIGITAL AUDIO OUTの設定		
		STREAM/PCM	DOLBY DIGITAL/PCM	PCM ONLY
DVD ビデオ	48/96kHz 16/20/24bit リニアPCM	48kHz 16bit リニアPCM		
	ドルビーデジタル	Dolby Digital ビットストリーム		48kHz 16bit リニアPCM
	MPEG	MPEG ビットストリーム	48kHz 16bit リニアPCM	
	DTS	DTS ビットストリーム	(出力なし)	
オーディオCD	DTS			
	CD-DA	44.1kHz 16bit リニアPCM		
ビデオCD、SVCD				
CD-ROM/R/RW	MP3	リニアPCM		

誤った操作を防ぐ

- チャイルドロックを設定すると、本体およびリモコンのボタン操作ができなくなります。
- トレイロックを設定すると、OPEN/CLOSEボタンを押してもディスクトレイが開閉しません。



お知らせ：

- チャイルドロックが設定されていても、録画予約は実行されます。

操作できないようにする（チャイルドロック）

本機の電源が入っているときに

リモコンの**STANDBY/ON**ボタンを10秒以上押し続けます

- 本体表示窓に“CL”と表示されます。

チャイルドロックを解除するには

同じ操作をします

ディスクトレイをロックする（トレイロック）

電源が切れているときに

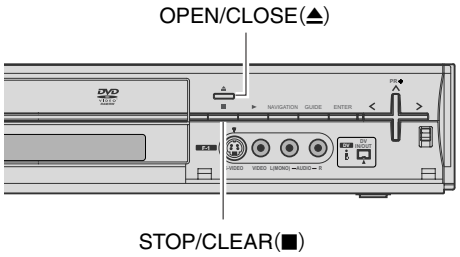
本体の STOP/CLEAR(■) ボタンを押しながら、OPEN/CLOSE(▲)ボタンを押します

- 本体表示窓に“LOCK”と表示されます。

トレイロックを解除するには

同じ操作をします

- 本体表示窓に“UNLOCK”と表示されます。



リモコン設定を変更する

ビクター製以外のテレビを操作する

► 本機のリモコンで、テレビの基本的な操作ができます。

準備：

- リモコンのTV/DVDスイッチをTVにします。

1 SET UPボタンを押したまま、数字ボタンでメーカーコードを入力して、ENTERボタンを押します

（例）JVCは 23

2 → 3 → ENTER

- このあとSET UPボタンから指を離します。

メーカー名	メーカーコード
JVC	01, 23, 24, 25
FERGUSON	27
FINLUX	30
FUNAI	32
LG/GOLDSTAR	18
GRUNDIG	19
HITACHI	10
ITT	28
MITSUBISHI	03
MIVAR	29
NEC	20
NOKIA	31
PANASONIC	04, 11
PHILIPS	02
RCA	05
SAMSUNG	12, 33, 34, 35
SANYO	13,16
SHARP	06
SONY	07
THOMSON	26
TOSHIBA	08, 14

2 STANDBY/ONボタンを押します

- テレビの電源が入らないときは、もう一度手順 *1* から操作してください。メーカーコードが複数あるメーカーのときは、違う番号でもお試しください。
- リモコンの電池を外すと、メーカーコードは01(JVC)に戻ります。設定をやり直してください。

お知らせ：

- テレビによっては操作できないことがあります。

ビクター製の複数のレコーダーを使用する

► 2台以上の機器で、リモコンの混信をさけます。

準備：

- リモコンのTV/DVDスイッチをDVDにします。

1 SET UPボタンを押したまま、数字ボタンでコード番号を入力し、ENTERボタンを押します

- このあとSET UPボタンから指を離します。

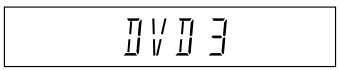
リモコンコード	コード番号
DVD1	1
DVD2	2
DVD3	3
DVD4	4

2 本体のSTANDBY/ONボタンを押して、電源を切ります

STANDBY/ON　　PLAY(▶)

3 本体のPLAY(▶)ボタンを5秒以上押します

- 本体表示窓に現在設定されているコード番号が表示されます。



- 設定メニュー“DIMMER (DURING POWER OFF)”を“OFF”にしていると、本体表示窓が消灯しています。このときは先にこの設定を“ON”にしてください。[📖 P102] 31

4 リモコンのSTOP/CLEARボタンを押します

- 本体表示窓にあらためて設定されたコード番号が、5秒間点滅して表示されます。

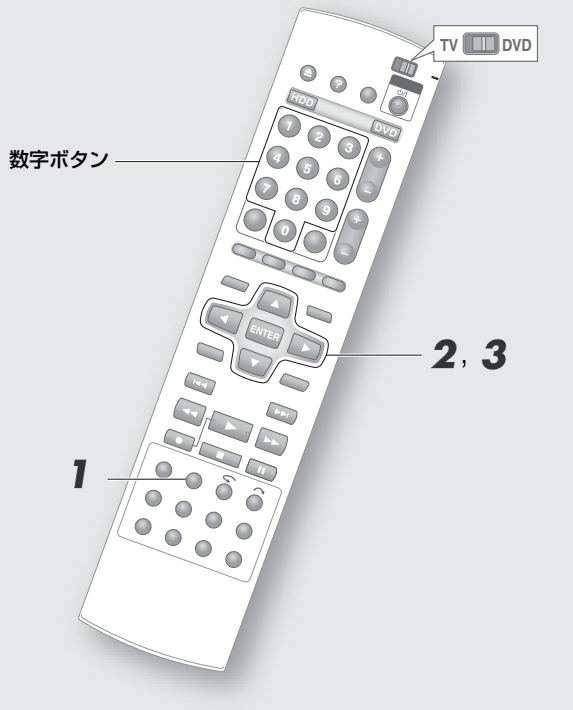
再生設定メニューで操作する

HDD | DVD-RAM | DVD-RW-VR | DVD-RW-VIDEO | DVD-R-VR | DVD-R-VIDEO | DVD-VIDEO | V-CD | CD | JPEG | MP3

► ディスク再生時、このメニュー画面を使って再生モードや映像、音声モードなどの設定を行います。

準備:

- リモコンのTV/DVDスイッチをDVDにします。



再生設定メニューの使い方

1 ON SCREENボタンを1回または2回押して、再生設定メニューを表示します

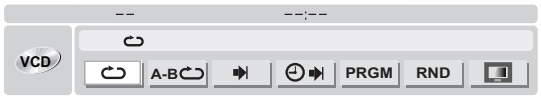
HDDに録画した番組を再生する場合

DVDディスクに録画した番組、DVDビデオを再生する場合

ディスクの種類　　DVDビデオのみ

- ファイナライズ済みのDVD-RW/-R(ビデオモード)は、ディスクの種類に“DVD-VIDEO”と表示されます。
- VRモードでフォーマットしたDVD-RWは“RW-VR”, DVD-Rは“R-VR”と表示されます。

ビデオCD、オーディオCDを再生する場合



MP3、JPEGファイルを再生する場合

JPEGのみ

2 目的の機能アイコンを選びます

- アイコンによっては、再生停止中に選べないものがあります。

3 表示されたメニューから、設定を選びます

- 数字ボタンで入力する場合もあります。

➡ 各設定の説明は、次ページから

各設定について

	リピート再生	
HDD DVD -RAM -RW-VR -RW-VIDEO -R-VR -R-VIDEO -VIDEO V-CD CD JPEG MP3	タイトルやチャプターなどの区切りで、リピート再生のモードを設定します。	
	OFF	通常再生
	ALL REPEAT	ディスク全体でリピート
	TITLE REPEAT	再生中のタイトルでリピート
	CHAPTER REPEAT	再生中のチャプターでリピート
	TRACK REPEAT	再生中のトラックでリピート

- “CHAPTER REPEAT” と “TRACK REPEAT” は、DVDディスクで使用できません。
- HDDでは、“TITLE REPEAT” のみ使用できます。
- MP3/JPEGの場合は、“ALL REPEAT” が “FOLDER REPEAT” になります。
- ビデオCDとSVCDのPBC再生中は、設定できません。

	A-B リピート再生	
HDD DVD -RAM -RW-VR -RW-VIDEO -R-VR -R-VIDEO -VIDEO V-CD CD	区間リピート再生させる始点と終点を設定します。	
	A	始点
	B	終点
	メニューを選んだあと、再生中にENTERボタンを押します。 ENTERボタンを押すごとに、始点、終点、リピート解除の順に設定します。	

- A-B間は3秒以上、必要です。
- 異なるタイトル、トラックをまたいでは、設定できません。
- 終点を設定する前にトラックが変わると、始点の設定が取り消されます。
- 時間情報の記録されていないDVDビデオでは、設定できません。

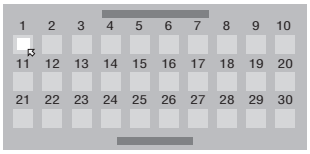
	サーチ再生	
HDD DVD -RAM -RW-VR -RW-VIDEO -R-VR -R-VIDEO -VIDEO V-CD CD JPEG MP3	番号を指定して、再生します。	
	TITLE SEARCH	タイトル番号を指定
	CHAPTER SEARCH	チャプター番号を指定
	GROUP SEARCH	グループ番号を指定
	TRACK SEARCH	トラック番号を指定
	メニューを選ぶと、番号入力ボックスが表示されます。数字ボタンで入力します。 ENTERボタンで再生します。	

- “GROUP SEARCH” と “TRACK SEARCH” は、DVDディスクで使用できません。
- HDDでは、“CHAPTER SEARCH” のみ使用できます。
- オーディオCD、ビデオCD、SVCDの場合は、“TRACK SEARCH” のみです。
- ビデオCDとSVCDのPBC再生中は、設定できません。

	タイムサーチ再生	
HDD DVD -RAM -RW-VR -RW-VIDEO -R-VR -R-VIDEO -VIDEO V-CD CD	指定した時間から再生します。 HDD、DVDディスクは、番組タイトルの先頭から、CDディスクは、ディスクの先頭からの経過時間です。	
	TIME	経過時間を指定
	メニューを選ぶと、時間入力ボックスが表示されます。数字ボタンで入力します。12分50秒は、1, 2, 5, 0の順でボタンを押します。 ENTERボタンで再生します。	

- DVDディスクでは、停止中に設定できません。
- ビデオCDとSVCDのPBC再生中は、設定できません。
- 時間情報の記録されていないDVDビデオでは、設定できません。

PRGM	プログラム再生
V-CD CD	指定したトラック順に再生します。 プログラム再生中に選ぶと、通常再生になります。
	メニューを選ぶと、再生順を指定するボックスが表示されます。1から順に、トラック番号を数字ボタンで入力します。 1桁の番号は、ENTERボタンで決定します。間違えた場合は、CANCELボタンを押します。 PLAYボタンで再生します。



- プログラム再生中に、リピート再生できます。

RND	ランダム再生	
V-CD CD	全トラックをランダムに、再生します。	
	OFF	通常再生
	ON	ランダム再生

	画質の調整	
HDD DVD -RAM -RW-VR -RW-VIDEO -R-VR -R-VIDEO -VIDEO V-CD	お好みに合わせて、画質を調整することができます。	
	NORMAL	自動で画質を調整
	CINEMA	映画などの再生時
	SHARP	アニメなどの再生時
	SOFT	ノイズが目立つ映像のとき

	プログレッシブモードの設定	
HDD DVD -RAM -RW-VR -RW-VIDEO -R-VR -R-VIDEO -VIDEO	映像に適したプログレッシブモードに設定することができます。	
	AUTO	フィルム素材とビデオ素材を自動検出。通常はこのモードにします。
	FILM	フィルム映像(映画など)に適したモード
	VIDEO	ビデオ映像(テレビ放送など)に適したモード。動きの激しい映像やアニメ映像などに効果的

	3Dサラウンド(擬似サラウンド)設定	
DVD -VIDEO	マルチチャンネルで記録されているDVDビデオを、2本のスピーカでもサラウンド効果が楽しめます。	
	OFF	サラウンド効果なし
	ON	サラウンド効果あり

- マルチチャンネルで記録されていないディスクや、デジタル音声出力のビットストリームには効果はありません。
- 録画中(一時録画含む)のDVDビデオ再生時は、"ON"にできません。
- "ON"にすると、次の設定が無効になります。設定メニュー"ANALOG AUDIO OUT" [P98] 05, 設定メニュー"D.RANGE CONTROL" [P99] 06

	JPEG スライドショーの表示時間
JPEG	1枚の画像を表示する時間を設定します。
	5 sec, 10 sec, 15 sec, 20 sec, 25 sec, 30 sec

- ファイルサイズが大きいと、設定時間より長くなることがあります。

設定メニュー

► 本機の動作を決める基本設定を行います。SET UP ボタンを押して、設定メニュー画面を表示します。

(上段の分類) > (下段の分類)		
No.(設定項目)		
(設定内容の説明)		
	(お買い上げ時の設定内容)	(設定内容の説明)
	(その他の設定内容)	(設定内容の説明)

DVD VIDEO SET UP > LANGUAGE SET		
01 MENU LANGUAGE		
DVDビデオのメニュー画面の言語を設定します。選択した言語がディスクに収録されていない場合は、ディスクに収録されている言語で表示します。		
	ENGLISH	言語を設定
	JAPANESE, GERMAN, FRENCH, ITALIAN, SPANISH, DUTCH, SWEDISH, NORWEGIAN, FINNISH, DANISH	
	AA, AB, ..., ZU	言語コードで設定 [P105]
02 AUDIO LANGUAGE		
DVDビデオで再生される音声言語を設定します。選択した言語がディスクに収録されていない場合は、ディスクに収録されている音声言語で再生します。		
	ENGLISH	言語を設定
	JAPANESE, GERMAN, FRENCH, ITALIAN, SPANISH, DUTCH, SWEDISH, NORWEGIAN, FINNISH, DANISH	
	AA, AB, ..., ZU	言語コードで設定 [P105]
03 SUBTITLE		
DVDビデオで再生される字幕言語を設定します。選択した言語がディスクに収録されていない場合は、ディスクに収録されている字幕言語で表示します。		
	ENGLISH	言語を設定
	JAPANESE, GERMAN, FRENCH, ITALIAN, SPANISH, DUTCH, SWEDISH, NORWEGIAN, FINNISH, DANISH	
	AA, AB, ..., ZU	言語コードで設定 [P105]
	OFF	字幕の非表示

DVD VIDEO SET UP > AUDIO OUTPUT		
04 DIGITAL AUDIO OUT		
デジタル音声出力端子(同軸デジタル)に接続する機器に合わせて設定します。また、二重音声などを再生する場合にも設定を変えます。[P92]		
	DOLBY DIGITAL/PCM	ドルビーデジタルデコーダーやデコーダー内蔵アンプを接続するとき
	STREAM/PCM	DTS、ドルビーデジタルデコーダーやデコーダー内蔵アンプと接続するとき
	PCM ONLY	リニアPCMのみ対応の機器(MDレコーダーなど)と接続するとき
05 ANALOG AUDIO OUT		
DVDビデオを再生するときに、接続機器にあわせて設定します。		
	STEREO	オーディオアンプやテレビと接続するとき
	DOLBY SURROUND	ドルビーサラウンド対応アンプと接続するとき

DVD VIDEO SET UP > AUDIO OUTPUT		
06 D.RANGE CONTROL		
ドルビーデジタルで再生するときに、ダイナミックレンジ(最大音量と最小音量の比)の圧縮率を設定します。		
	NORMAL	通常の圧縮率
	WIDE RANGE	圧縮なし (ディスクによっては、"NORMAL"選択時と変わらない場合があります)
	TV MODE	圧縮率が高い(テレビ向きの設定です。小さい音でもよく聞こえます)
07 OUTPUT LEVEL		
音声出力レベルの設定をします。		
	STANDARD	出力レベルはそのまま
	LOW	出力レベルを小さく

DVD VIDEO SET UP > DISC PLAY SET UP		
08 RESUME		
ディスクの再生を途中で停止したとき、その位置を記憶するかどうか設定します。この設定は、DVDビデオ、ファイナライズ後のDVD-RW/-R、ビデオCD、SVCDに対応しています。その他のディスク(JPEGファイルは不可)とHDDは、この設定に関係なくリジュームが働きます。ただし、"DISC RESUME"は、オーディオCDには対応していません。		
	OFF	記憶しない
	ON	挿入中のディスクのみ記憶
	DISC RESUME	30枚分のディスクについて記憶

HDD/DVD SET UP > HDD SET UP		
09 LIVE MEMORY		
一時録画の録画時間を設定します。[📖 P88]		
	OFF	一時録画しない
	30 MIN	30分、一時録画する
	1 HR	1時間、一時録画する
	3 HR	3時間、一時録画する
10 DV RECORD AUDIO		
DVモードで二ヶ国語放送を録画するときの、音声を設定します。		
	MAIN	主音声を記録する
	SUB	副音声を記録
	MAIN → L * SUB → R	主・副音声を左右に振り分け

設定メニュー（つづき）

HDD/DVD SET UP > DVD SET UP		
11 SAVE AS LIBRARY		
録画や録画予約した番組タイトルを、再生ナビ(DVDナビ)へ登録するかしないか設定します。		
	OFF	登録しない
	ON	登録する
12 CONTINUOUS PLAY		
ディスクにある複数の番組を、連続して再生するかしないか設定します。 (ファイナライズ済みのDVD-RW/-R(ビデオモード)では、連続再生になります)		
	OFF	1つの番組が再生終了したら、受信画面へ
	ON	ディスクにある番組タイトルを順次、再生
13 VIDEO MODE RECORDING ASPECT		
ビデオモードのディスクは、1つの番組で画面の縦横比が固定です。HDDからのダビングで縦横比が混在した番組を選んだ場合、優先する画面モードを設定します。		
	PRIORITIZE 4:3	4:3で記録
	PRIORITIZE 16:9	16:9で記録
14 VIDEO MODE RECORDING AUDIO		
二重音声の番組を、ビデオモードのディスクへ録画やダビングするときに記録される音声を選びます。		
	MAIN	主音声を記録する
	SUB	副音声を記録
15 MP3/JPEG		
1枚のディスクにMP3、JPEGの両ファイルが含まれている場合、どちらのファイルを再生するかを設定します。		
	MP3	MP3を再生
	JPEG	JPEGを再生

HDD/DVD SET UP > DISC SET UP
16 FINALISE
DVD-R, DVD-RWのファイナライズを行います。設定項目ではありません。[📖 P65]
17 CANC. FINALIS.
DVD-RWのファイナライズの解除を行います。設定項目ではありません。[📖 P65]
18 FORMAT
DVD-RAM, DVD-RW(VR モード、ビデオモード), DVD-R(VR モード) のフォーマットを行います。設定項目ではありません。[📖 P64]

HDD/DVD SET UP > COMMON SET UP		
19 DV AUTO CHAPTERING		
外部DVカムコーダーとDV入力端子を接続してダビングするとき、チャプター(マーク)を作成するかしないかの設定をします。(DVカムコーダーのSTART/STOPボタンを押して、録画したときの画面を検出します [📖 P70]) ただし、DVDのビデオモードへ直接記録したときは作成されません。一度HDDに記録してからDVDにダビングしてください。		
	OFF	チャプター(マーク)を作成しない
	ON	チャプター(マーク)を作成する
20 DV 12-BIT AUDIO		
DVカムコーダーなどからダビングするときの音声を設定します。		
	SOUND1	通常の音声をステレオ記憶
	SOUND2	アフレコ音声をステレオ記憶
	MIX	通常の音声とアフレコ音声をミックスして記録

HDD/DVD SET UP > COMMON SET UP		
21 MOTION INDEX		
再生ナビ画面や編集画面上の左上画像を選んだ番組にするか、受信画面にするかを設定します。録画中または一時録画中にDVモードで録画された番組を選ぶと、受信画面になります。		
	OFF	受信画面になる
	ON	選んだ番組の画面になる

FUNCTION SET UP > REC/PLAY SET UP		
22 XP MODE REC AUDIO		
XPモードで録画するときの音声モードを設定します。(HDD↔DVDのダビングでは、この設定は無効です)		
	DOLBY DIGITAL	通常の音声モード
	LINEAR PCM	高音質モード
23 AUDIO REC		
NICAMのバイリンガル放送を録画する場合に設定します。		
	NICAM	2ヶ国語音声で記録
	MONO	通常の音声で記録
24 DIRECT REC		
T-V Linkに対応したテレビと接続した場合、テレビで視聴中のチャンネルが直接録画できます。		
	OFF	無効
	ON	有効
25 INPUT COLOUR SYSTEM		
映像のカラー方式を選択します。		
	PAL	PAL方式の入力信号を記録するとき
	SECAM	SECAM方式の入力信号を記録するとき
26 JUMP TIME		
I◄◄/►►I ボタンのジャンプ時間を設定します。[🕮 P44]		
	15 MIN	15分ジャンプする
	30 MIN	30分ジャンプする
	1 HR	1時間ジャンプする
27 PROGRAMME ALERT		
毎週/毎日予約をした場合、HDDの残量不足により、録画不可能になる番組があることを警告する機能です。警告が必要な期間を設定します。(電源を入れたときに表示します)		
	OFF	警告なし
	WITHIN 1 DAY	1日以内、…、6日以内、1週間以内、…、5週間以内に録画不可能なる番組があることを警告する
	— WITHIN 6 DAYS	
	WITHIN 1 WEEK	
	— WITHIN 5 WEEKS	

設定メニュー（つづき）

FUNCTION SET UP > DISPLAY SET		
28 SUPERIMPOSE		
操作内容を画面上に自動で表示するかどうか設定します。		
	OFF	通常表示はなし
	AUTO	操作時に、5秒間表示
29 BLUE BACK		
放送が受信できないときや外部入力で無信号の場合、ブルー画面にするかしないかを設定します。電波が弱く、受信が不安定なときは“OFF”にします。		
	OFF	画面表示はそのまま
	ON	ブルー画面に切り換え
30 DIMMER (DURING POWER ON)		
電源がONのときの、本体表示窓の明るさを設定します。		
	BRIGHT	明るい
	DIMMED1	やや暗い
	DIMMED2	暗い
	OFF	消灯
31 DIMMER (DURING POWER OFF)		
電源を切にしたときの、本体表示窓の点灯/消灯を設定します。		
	OFF	電源が切のとき、本体表示窓が消灯する
	ON	電源が切のとき、本体表示窓が点灯する
32 QUICK STARTUP		
“ON”に設定すると待機中の消費電力が増えますが、“OFF”よりも再生などの動作が早くできます。		
	OFF	通常は“OFF”側へ（待機消費電力：6.4 W）
	ON	電源を入れたあと操作が早くできる（待機消費電力：20 W）
33 ON SCREEN LANGUAGE		
画面表示の言語を設定します。		
	ENGLISH	言語を設定
	DEUTSCH, FRANCAIS, ESPAÑOL, ITALIANO, NEDERLANDS, SVENSKA, NORSK, SUOMI, DANSK	

FUNCTION SET UP > VIDEO IN/OUT		
34 MONITOR TYPE		
接続するテレビに合わせて設定します。		
	4:3LB	4:3のテレビと接続したとき（16:9の映像は、画面の上下に黒帯が入る）
	4:3PS	4:3のテレビと接続したとき（16:9の映像は、左右が欠ける）
	16:9AUTO	ワイドテレビ(16:9)と接続したとき
	16:9FIX	16:9に固定されたテレビと接続したとき(4:3の映像は、本機で画面幅を自動調整)
35 F-1 INPUT		
前面の入力端子[F-1]を使用するとき、接続する映像端子に合わせて設定します。		
	VIDEO	映像信号（黄色の端子）で接続する場合
	S-VIDEO	S映像信号（黒色の端子）で接続する場合

FUNCTION SET UP > VIDEO IN/OUT		
36 L-1 OUTPUT		
背面のSCART端子[L-1]を使用するとき、接続する機器に合わせて端子の出力信号を設定します。		
	SCART VIDEO	映像信号を出力
	SCART S-VIDEO	S信号映像を出力
	SCART RGB	RGB信号を出力
	COMPONENT	コンポーネント映像信号を出力(コンポーネント端子を使用してテレビとつないだ場合)
37 L-1 INPUT		
背面のSCART端子[L-1]を入力端子として使用するとき、接続する機器に合わせて端子の入力信号を設定します。		
	VIDEO	映像信号で接続する場合
	S-VIDEO	S映像信号で接続する場合
38 L-2 SELECT		
背面のSCART端子[L-2]の設定です。おもに、入力信号を接続する場合に合わせて設定します。また、本機の電源を切っているときに、外部チューナーの信号を[L-1]に出力するように設定できます。"L-1 OUTPUT"の設定で、設定可能な項目が変わります。[📖 P34]		
	VIDEO/RGB	映像信号で接続する場合
	S-VIDEO/RGB	S映像信号で接続する場合
	SAT VIDEO/RGB	外部チューナーを映像信号で接続する場合
	SAT S-VIDEO/RGB	外部チューナーをS映像信号で接続する場合
	DECODER	デコーダーを接続する場合

FUNCTION SET UP > CONNECTION		
39 HDMI➡DVI COLOUR		
テレビのDVI端子に接続するときに、お好みの映像(画質、色の濃さ、黒の沈み方)を設定します。		
	STANDARD	画質を自動調整しない
	ENHANCE	画質を自動調整する
40 HDMI OUTPUT		
本機のHDMI出力端子からの映像フォーマットを設定します。[📖 P62]		
	AUTO	通常の設定
	RGB FIX	テレビの仕様により、正常な映像が映らないとき

INITIAL SET UP > TUNER SET
受信チャンネルの設定をします。[📖 P36]

INITIAL SET UP > CLOCK SET
時計合わせをします。[📖 P35]

放送局ID一覧表

► “ID” 略称は放送局名の代わりに画面に表示されます。“ID” 略称は確認画面に一覧表示されたり、別の放送局に切り換えたときにテレビ画面に表示されます。

ID	放送局名	ID	放送局名	ID	放送局名
1000	TV1000	JIM	JIM TV	SHOW	SHOW
3SAT	3SAT	JSTV	JSTV	SIC	SOCIEDADE
9LIV	9LIVE	KA2	KA2	SKY	SKY CHANNEL
AB3	AB3	KAB1	KABEL1	SKYN	SKY NEWS
ADLT	ADULT	KAN2	KANAL2	SPEK	SPEKTRUM
ANIM	ANIMAL PLANET	KAN5	KANAL5	SPRT	SPORT
ANT3	ANTENA3	KBH	KBH.KANAL	SRTL	SUPER RTL
ARD	ARD	KIKA	KINDER.KANAL	STAR	STAR-TV
ARTE	ARTE	LA7	LA7	SVT1	SVT1
ATV	MAGYAR ATV	LIB	LIBERTY TV	SVT2	SVT2
B1	BERLIN 1	LOCA	LOCAL	SV24	NEWS
BBC	BBC GROUP	M6	M6	SWR	SUEDWEST3
BBC1	BBC1	MBC	MBR	TCC	TCC
BBC2	BBC2	MCM	MCM	TCM	TCM
BBCW	BBC WORLD	MDR	MDR	TELE	TELE
BIO+	TV BIO+	MOVE	MOVIE	TEL5	TELE5
BLOO	BLOOMBERG	MTV	MTV	TF1	TF1
BR3	BAYERN3	MTV1	MTV1	TM	TV DE MADRID
C+	CANAL PLUS	MTV2	MTV2	TMC	TELEMONTECARLO
C1	PORTUGUSES	MTV3	MTV3	TMF	TMF
C9	VALENCIA	NGEO	NATIONAL.G	TNT	TNT INT
CAN5	CANALE5	N24	NEWS24	TRT	TRT INT
CANV	KETNET CANVAS	N3	NORD3	TSI1	TSI
CANZ	KANAAL Z	N-TV	N-TV	TSI2	TSI2
CH4	CHANNEL4	NBC	NBC SUPER	TSR1	TSR
CH5	CHANNEL5	NDR	NDR	TSR2	TSR2
CHLD	CHILD	NED1	NED1	TV1	BRTN TV1
CINE	CINEMA	NED2	NED2	TV2	TV2
CLUB	TELECLUB	NED3	NED3	TV2Z	TV2 ZULU
CMT	CMT	NET5	NETWORK5	TV3	TV3
CNN	CNN	NEWS		TV3+	TV3 PLUS
CSUR	ANDALUCIA	NICK	NICKELODEON	TV4	TV4
CT1	CT 1	NOVA	NOVA	TV5	TV5
CT2	CT 2	NRK1	NRK	TV6	TV6
DISC	DISCOVERY	NRK2	NRK2	TV8	TV8
DK1	DENMARK1	ODE	ODEON	TVE1	TVE1
DK2	DENMARK2	ORF1	ORF1	TVE2	TVE2
DK4	DENMARK4	ORF2	ORF2	TVG	TV GALICIA
DR1	DR TV	PHOE	PHOENIX	TVI	TV INDEPENDENT
DR2	DR2	POLS	POL SAT	TVN	TV NORGE
DSF	DSF	PREM	PREMIERE	TV24	TVN24
DUNA	DUNA TV	PRIM	PRIMA TV	TVP1	TVP1
ETB1	ETB1	PRO7	PRO7	TVP2	TVP2
ETB2	ETB2	RAI1	RAI1	TV P	TV POLONIA
ETV	ETV	RAI2	RAI2	V8	V8
EUNW	EURO NEWS	RAI3	RAI3	VCR	VIDEO
EURO	EURONEWS	RET4	RETE4	VH-1	VH-1
EUSP	EUROSPORTS	RTB1	TELE21	VIT	VITAYA
FEMM	FENMAN	RTB2	RTVF1/2	VIVA	VIVA
FILM	FILM	RTL	RTL	VIV2	VIVA2
FNET	FILMNET	RTL2	RTL2	VMTV	VIDEO MUSIC
FR2	France2	RTL4	RTL4	VOX	VOX
FR3	France3	RTL5	RTL5	VSAT	VIASAT3
FR5	France5	RTL7	RTL7	VT4	VP4
GALA	GALAVISION	RTLK	RTLK	VTM	VTM
HBO	HBO	RTP	RTP	WDR3	West3
HR3	HESSEN3	RTV4	RTV4	WRLD	WORLD
HSEU	H.S.EURO	SAT1	SAT1	YLE1	YLE1
INFO	INFO-KANAL	SBS6	SBS	YLE2	YLE2
ITA1	ITALIA1	SERV	Service	YORN	YORIN
ITA7	ITALIA7	SF1	SF1	ZDF	ZDF
ITV1	ITV	SF2	SF2	ZTV	ZTV

言語コード一覧表

AA	Afar	IN	Indonesian	RU	Russian
AB	Abkhazian	IS	Icelandic	RW	Kinyarwanda
AF	Afrikaans	IW	Hebrew	SA	Sanskrit
AM	Ameharic	JI	Yiddish	SD	Sindhi
AR	Arabic	JW	Javanese	SG	Sangho
AS	Assamese	KA	Georgian	SH	Serbo-Croatian
AY	Aymara	KK	Kazakh	SI	Singhalese
AZ	Azerbaijani	KL	Greenlandic	SK	Slovak
BA	Bashkir	KM	Cambodian	SL	Slovenian
BE	Byelorussian	KN	Kannada	SM	Samoan
BG	Bulgarian	KO	Korean (KOR)	SN	Shona
BH	Bihari	KS	Kashmiri	SO	Somali
BI	Bislama	KU	Kurdish	SQ	Albanian
BN	Bengali, Bangla	KY	Kirghiz	SR	Serbian
BO	Tibetan	LA	Latin	SS	Siswati
BR	Breton	LN	Lingala	ST	Sesotho
CA	Catalan	LO	Laothian	SU	Sundanese
CO	Corsican	LT	Lithuanian	SW	Swahili
CS	Czech	LV	Latvian, Lettish	TA	Tamil
CY	Welsh	MG	Malagasy	TE	Telugu
DZ	Bhutani	MI	Maori	TG	Tajik
EL	Greek	MK	Macedonian	TH	Thai
EO	Esperanto	ML	Malayalam	TI	Tigrinya
ET	Estonian	MN	Mongolian	TK	Turkmen
EU	Basque	MO	Moldavian	TL	Tagalog
FA	Persian	MR	Marathi	TN	Setswana
FJ	Fiji	MS	Malay (MAY)	TO	Tonga
FO	Faroese	MT	Maltese	TR	Turkish
FY	Frisian	MY	Burmese	TS	Tsonga
GA	Irish	NA	Nauru	TT	Tatar
GD	Scots Gaelic	NE	Nepali	TW	Twi
GL	Galician	OC	Occitan	UK	Ukrainian
GN	Guarani	OM	(Afan) Oromo	UR	Urdu
GU	Gujarati	OR	Oriya	UZ	Uzbek
HA	Hausa	PA	Panjabi	VI	Vietnamese
HI	Hindi	PL	Polish	VO	Volapuk
HR	Croatian	PS	Pashto, Pushto	WO	Wolof
HU	Hungarian	PT	Portuguese	XH	Xhosa
HY	Armenian	QU	Quechua	YO	Yoruba
IA	Interlingua	RM	Rhaeto-Romance	ZH	Chinese
IE	Interlingue	RN	Kirundi	ZU	Zulu
IK	Inupiak	RO	Rumanian		

Q&A

準備

再生できないディスクを知りたい カートリッジ入りのDVD-RAMは使えるの？

“ディスクについて”[📖 P12]を参照してください。

自分でHDDの乗せ換えはできるの？

できません。本機のHDDには、動作に必要なソフトウェアが記録されていますので、市販のHDDを乗せ換えても動作しません。

テレビに映像（ビデオ）入力がないが、見るための方法はあるの？

別売りのRFコンバーターをご使用ください。接続などについてはRFコンバーターの取扱説明書をご覧ください。

設定

電源が入っていないのにHDDが動作しているが？

電源が切れていても、次のときはHDDが動作します。

- 番組表データを受信中
- HDD最適化中

電源が入っていないのにファンが動作しているが？

電源が切れていても、次のときはファンが動作します。

- 番組表データを受信中
- VPS/PDC録画の待機中
- 設定メニュー“L-2 SELECT”＝“DECODER”[📖 P103] 38 に設定しているとき

本機の電源が切れているとき、外部レシーバーからの番組を見ることができるの？

はい、[L-2 IN/DECODER]端子からの信号は電源が切れていても、[L-1 IN/OUT]端子へ出力されます。“入力・出力端子を設定する”[📖 P34]を参照してください。

ただし、番組表データのダウンロード中は機能しません。このような場合は、外部レシーバーとテレビを直接つないでおくことをおすすめします。

出力映像がつぶれている

設定メニュー“MONITOR TYPE”＝“16:9AUTO”に設定してください。[📖 P102] 34

録画

時計の時刻がずれるようだ

“日付・時刻合わせをする”[📖 P35]を参照してください。

HDD側とDVD側へ同時に録画できるの？

できません。

ディスクの録画可能時間いっぱいまで録画した場合、古い録画部分は消えるの？

消えません。録画を停止します。

録画の一時停止中、チャンネルの切り換えはできるの？

DVD側はできます。ただし、DV入力へは切り換えできません。DV入力の録画中は、切り換えできません。

HDD側に録画中、一時停止ができない

HDD側で録画一時停止はできません。HDD側録画中にPAUSEボタンを押すと、追っかけ再生の一時停止状態になります。ただし、外部入力の録画中では録画一時停止が可能です。（リモコンのRECボタンとPAUSEボタンを同時に押すことで可能です）

二ヵ国語番組（二重音声）をDVD-Rに録画したら、主音声と副音声の切り換えができない

DVD-RW/-R（ビデオモード）の録画では、設定した音声が記録されます。設定メニュー“VIDEO MODE RECORDING AUDIO”[📖 P100] 14

映画などの二重音声番組を録画するときは、DVD-RAM, DVD-RW（VRモード）を使用されることをおすすめします。

録画時のチャプター（マーク）は？

	HDD, DVD-RAM, DVD-RW/-R（VRモード）	DVD-RW/-R（ビデオモード）
録画時	モノラルや二ヶ国語放送からステレオ放送に切り換わったときに付く	約5分ごとに自動で付く
ダビング時	マークがコピーされる	マークがコピーされる

- プレイリストのダビングでは、チャプター（マーク）はコピーされません。それぞれのシーンがチャプターになります。
- DVD-RW/-R（ビデオモード）ディスクでは、1タイトルあたり最大99のマークがコピーできます。

再生

市販のDVDビデオで操作したとおりにならないことがある

DVD ビデオやビデオ CD には、ディスク制作者が再生の制御をさせるディスクがあります。

ビデオ CD の逆転再生（－ 1 倍速再生）はできるの？

できません。逆転スロー再生もできません。

HDD の 1.5 倍速再生ができない

HDD 側または DVD 側で録画中は、1.5 倍速再生はできません。

- 録画が終了してから操作してください。

リジュームの記憶はいつ取り消されるの？

次の操作をすると、リジュームの記憶が取り消されます。

- 停止中に STOP/CLEAR ボタンを押す
- DVD ビデオメニュー画面からタイトルを選ぶ（さらに設定メニューが“DISC RESUME”のとき）
- 本機の電源を切る
- ディスクを取り出す

DVD 側でサムネイルが表示されない

チャンネルを“dv”以外にします。

チャンネルを“dv”にしたときは、ライブラリに登録されていないディスクを使用するとサムネイルが表示されません。

ダビング

市販の DVD ビデオを HDD 側にダビングできるの？

市販の DVD ビデオディスクは、著作権保護のためコピーガードされています。この場合はダビングできません。

DV 端子で接続した DV カムコーダーを制御できるの？

できますが、できない機種があります。

HDD↔DVD ダビング時、番組情報はコピーされるの？

録画日時、チャンネル、サムネイル画像、チャプターマークはコピーされます。

HDD 側から DVD 側へダビングするとき、録画モードの変更はできるの？

HIGH SPEED ダビング：

HDD 側と同じ録画モードでダビングします。

JUST ダビング：

HDD 側と同じ録画モードでダビングしますが、ディスクの録画残量時間が不足するときは、録画モードを下げてダビングします。

MANUAL ダビング：

HDD 側の録画モードより低いモードで変更できます。

HDD 側から DVD 側への最短ダビング時間は？

高速ダビング時の理論値として、以下の数値をお知らせします。（XP モードで録画した 1 時間番組の場合）

- DVD-RAM(Ver. 2.1/3x)：約 20 分（最大 3 倍速）
- DVD-RW(Ver. 1.2/4x)：約 15 分（最大 4 倍速）
- DVD-R(General Ver. 2.0/8x)：約 8 分（最大 8 倍速）

DV ダビング時に、カムコーダーからの映像が正常に出ない

カムコーダーの電源を切って、もう一度電源を入れなおしてください。

編集

録画番組が編集できない

DVD ディスクでサムネイルの左下にタイトル保護マークが表示されている場合は、編集できません。保護を解除してから編集してください。[📖 P80]

録画番組の途中を削除したい

HDD, DVD-RAM, DVD-RW/-R(VR モード)で可能です。[📖 P81]

番組削除をしたあと、操作ができない

一度に多くの番組を削除したときは、次の操作ができるまでしばらくお待ちください。

故障かな？と思ったら

リセット

電源プラグを差し込んだあと、長く “PLEASE” と “WAIT” が交互に表示、または “RESETTING” と点滅表示している。故障では？

- 動作開始の準備時間は、通常 40 秒ほどかかります。その間は操作できません。
- もし表示が消えないようでしたら、リセットしてください。本体の STOP/CLEAR(■) ボタンと STANDBY/ON ボタンを同時に、表示窓に “RESETTING” と表示されるまで押してください。
  もしくは電源プラグを一度抜いて、5 秒ほど待ってから差してください。

本機の本体表示窓に “WAIT” が点滅したまま動作しない

本機が異常な記録データを自動修復しています。表示が時間表示になるまでそのままお待ちください。修復には 1 時間以上かかる場合があります。

ディスクトレイが出ない

次の方法で強制的に取り出すことができます。

① 本体の STOP/CLEAR(■) ボタンと STANDBY/ON ボタンを同時に、表示窓に “RESETTING” と表示されるまで 2 秒以上押してください。

② ディスクトレイが出るまで、本体の OPEN/CLOSE(▲) ボタンを押し続けてください。(30 秒ぐらいかかります)

③ ディスクを取り出したあと、OPEN/CLOSE(▲) ボタンを押してディスクトレイを閉じます。(電源が切れます)

一般

電源が入らない

電源コードがコンセントからはずれていませんか？

チャンネルが変えられない

録画中は、チャンネルを変えることはできません。

リモコンが動かない

- リモコンコード (1/2/3/4) が合っていますか？ [📖 P94]
- 電池が消耗していませんか？
- 乾電池を取り出して、5 分以上たってから再度乾電池を入れ、操作をしてください。または、新しい乾電池に交換してください。

ビデオデッキからダビングできない

正しい外部入力 “F-1” を選んでいますか？ [📖 P23]

ダビング時、本機で再生するとオンスクリーンの文字が録画される

次の設定にしてください。設定メニュー “SUPERIMPOSE” = “OFF” [📖 P102] 28

操作できない

- チャイルドロックが設定されていませんか？
  チャイルドロックを解除してください。[📖 P93]
- ディスクによってはその操作を禁止している場合があります。
- まったく動作しない場合は、本体の電源を切り、もう一度入れてください。(落雷や静電気などの影響で、正常に動作しない場合があります)

本体表示窓に “LOCK” と表示されてディスクが取り出せない

次の方法でトレイロックを解除してください。
スタンバイ時に本体の STOP/CLEAR(■) ボタンを押しながら、OPEN/CLOSE(▲) ボタンを押します。本体表示窓に “UNLOCK” が表示されて、トレイロックが解除されます。

再生

テレビに映像が出ない

- ビデオの入力を表示していますか？
  映像 / 音声入力端子付きのテレビと本機を接続している外部入力に切り換えてください。
- 映像の出力フォーマットを確認してください。 OUTPUT FORMAT ボタンを 3 秒以上押すと、現在のフォーマットが本体表示窓に表示されます。 標準の設定に戻すには、OUTPUT FORMAT ボタンを何度か押して本体表示窓に出力フォーマットを表示させます。“OUT 576I” が表示されたら、ENTER ボタンを押します。

テレビに映像が出ないときや乱れるときは

映像の出力フォーマットを確認してください。確認方法は、上記を参考にしてください。

• PLAY ボタンを押しても再生が開始しない、 またはすぐに停止する
• 本体表示窓に “NO DISC” と表示される

- 再生したい面を下にして正しく入れてください。
- 再生できないディスクが入っていませんか？ [📖 P12]
- ディスクが汚れていませんか？
  やわらかい布できれいにふいてください。[📖 P13]
- 大きなそりや傷があるディスクが入っていませんか？

早送り / 早戻し再生中に映像が乱れる

再生の速さを変えたり、スピードが切り換わる部分では、映像が乱れるときがあります。故障ではありません。

さかのぼり再生ができない

HDD の場合、設定メニュー “LIVE MEMORY” [📖 P99] 09 = “OFF” 以外に設定してください。

追っかけ再生ができない

DVD の場合、DVD-RAM 以外は追っかけ再生できません。DVD-RAM を使用してください。[📖 P12]

再生できない

- 番組の終わり部分ではありませんか？
  ON SCREENボタンを押して確認してください。[📖 P39]
- 録画直後ではありませんか？
  約30秒待ってからPLAYボタンを押してください。
- 他の機器やパソコンで録画、再生、編集、ダビング、フォーマットされたディスクは、本機では再生できないことがあります。
  また、映像ノイズや音声のひずみが発生することがあります。

HDD側の再生で1.5倍速再生のとき、同軸出力からの音声が出ない

本機背面の同軸デジタル音声出力端子から音声を出力させるためには、次の設定を確認してください。
設定メニュー“DIGITAL AUDIO OUT”＝“PCM ONLY”[📖 P98] 04

本機背面の同軸デジタル音声出力端子につないだとき、主音声と副音声の切り換えができない

DVD-RAMまたはDVD-RW(VRモード)に記録された音声多重番組で、主音声と副音声の切り換えができないときは、次の設定を確認してください。
設定メニュー“DIGITAL AUDIO OUT”＝“PCM ONLY”[📖 P98] 04
設定後、AUDIOボタンを押して聞きたい音声を選んでください。

録画

• 希望の番組が録画できない
• テレビに映像が出ない

チャンネルが合っていますか？
本機で希望のチャンネルが選べないときは、そのチャンネルを受信できるようにしてください。[📖 P25, 36]

録画できない

- ディスクが入っていますか？
  または対応していないディスクが入っていませんか？
  録画するディスクを入れます。[📖 P12]
- フォーマットされていますか？
  本機で録画できるよう、フォーマットしてください。[📖 P64]
- ファイナライズ済みのディスクが入っていませんか？
  ファイナライズしたディスクには録画できません。[📖 P65]
- 他の機器でフォーマットされたディスクは、本機で録画できないことがあります。
- ディスクの空きスペースが十分ではありません。
  不要な番組は削除するか、新しいディスクを入れてください。[📖 P80]

予約録画終了後に電源が切れない

次のようなときは電源が切れません。

- HDD側で予約録画中に、DVD側に切り換えたとき(逆の場合も同じ)
- 複数の録画予約を異なったデッキに設定したとき

録画予約を実行しない

- 予約内容を確認してください。停電があったとき正しく動作しない場合があります。[📖 P56, 57]
- 録画予約の設定または取消しができないときは、約1分ほど待ってからもう一度試してください。

GUIDE Plus+システム

このトラブルシューティングは数点の問題しか取り上げていません。すべてのトラブルシューティングリストについては、GUIDE Plus+システムのウェブサイト www.europe.guideplus.com へアクセスしてください。

番組表が表示されない

- 番組表のデータをダウンロードするには、24時間かかります。アンテナなどの接続を確認したあと、本機をスタンバイ状態にしてお待ちください。
- ホスト局のチャンネルなどに問題がないか確認してください。
- 受信状態の悪いチャンネルを削除してから、もう一度初期設定を行なってください。

外部レシーバーから受信しているが、チャンネルが変わらなくなった

IR blaster(G-LINK)ケーブルなどは正常ですか？ また、外部レシーバーのメーカー名などを確認してください。

録画予約が設定できない

日付と時刻を設定していますか？[📖 P35]

番組の途中で録画が終わる

放送局の事情により番組の放送時間が変更されることがあります。本機は、時間変更に応じた変更を自動的に行いません。

その他

本体表示窓に“- - : - -”と表示されている

停電などがあったときに表示します。日付と時刻を設定してください。

録画番組をすべて削除しても、ディスクの残量が増えない

パソコン側でデータを記録したDVD-RAMを入れていませんか？
パソコンのデータは本機では削除できません。もし、データが不要であれば、ディスクを本機でフォーマットしてください。[📖 P64]

本機で録画したDVDディスクが他のプレーヤーで再生できない

- 本機で録画したDVD-RAMディスクは、互換性のないDVDプレーヤーでは再生できません。
- ファイナライズされたディスクでも、録画状態によっては再生できません。

こんなメッセージが出たら

■ 再生

	メッセージ	アドバイス
HDD	NO TITLE RECORDED	先に番組を録画してください。
	UNABLE TO GO FORWARD ANY MORE	番組の終了位置または現在録画中の位置より先に進むことはできません。
	UNABLE TO GO BACK ANY MORE	録画の始まりの部分より前に戻ることはできません。
DVD	COPY PROHIBITED CAN NOT PLAY	読み取り中あるいは再生中のディスクにコピー制限の不正な箇所があります。
	DISC NOT LOADED	ディスクを入れてください。
	DISC NOT REGISTERED IN THE LIBRARY REGISTER DISC?	挿入したディスクはライブラリに登録されていません。必要であれば登録してください。登録すると、あとでこのディスクを見るときに便利です。[🕮 P90]
	NAVIGATION IS NOT AVAILABLE WITH THIS DISC	再生ナビゲーションは、DVDビデオや他機で録画してファイナライズしていないディスクでは利用できません。
	REGION CODE ERROR	本機ではリージョンコード番号が“2”または“ALL”のディスクが再生可能です。それ以外のリージョンコード番号のディスクは再生できません。
	UNREADABLE DISC CHECK THE DISC	本機で再生できるディスクを確認してください。[🕮 P12]
HDD/DVD	THIS VIDEO IS PROTECTED BY COPYRIGHT VIEWING IS NOT POSSIBLE THROUGH HDMI CONNECTION WITH A NON-HDCP DISPLAY	著作権保護システム(HDCP)に対応していないDVI端子付き機器(パソコンディスプレイなど)では使用できません。

■ 録画

	メッセージ	アドバイス
HDD	CAN NOT MODIFY LIVE MEMORY TIME, DUE TO SHORTAGE OF CAPACITY DELETE UNWANTED TITLE THEN RETRY	ハードディスクに録画できる容量が残っていません。現在記録されている番組をDVDディスクにダビングしたあと、番組を削除して録画できる容量を増やしてください。[🕮 P80]
	CAPACITY IS FULL, CAN NOT RECORD DELETE UNWANTED TITLE	不要な番組を削除してください。[🕮 P80]
	REMAINING CAPACITY IS SMALL DELETE UNWANTED TITLE	
	CAPACITY IS FULL RECORDING STOPPED	不要な番組を削除してください。また、必要な番組はDVDディスクにダビングしてから削除してください。
DVD	COPY PROHIBITED CAN NOT RECORD	録画しようとした番組は著作権保護されています。コピーワンス(1回のみの録画が許されている番組)の番組のときは、VRモードでCPRM対応ディスクをお使いください。ただし、コピーガードがかかっている番組は録画できません。
	DISC NOT RECORDABLE INSERT RECORDABLE DISC	本機で録画できるディスクを入れてください。[🕮 P12]
HDD/DVD	TITLE MEMORY IS FULL, UNABLE TO RECORD DELETE UNWANTED TITLE	DVDナビの登録数は99、HDDナビの登録数は500までです。不要な番組を削除してください。[🕮 P80]

■ 予約

	メッセージ	アドバイス
HDD	CAN NOT SET TIMER PROGRAMME DUE TO SHORTAGE OF CAPACITY DELETE UNWANTED TITLE OR CHANGE RECORD MODE	ハードディスクに録画できる容量が残っていません。現在記録されている番組をDVDディスクにダビングしたあと、番組を削除して録画できる容量を増やしてください。[P80]
	CAN NOT PERFORM TIMER RECORDING CHECK PROGRAMME LIST TO CONFIRM	HDD側の予約で、HDDの残量に対して設定した期間内に録画できなくなる予約があります。必要に応じて予約一覧から予約の確認・取消し・変更を行なってください。[P57]
HDD/DVD	SET CLOCK BEFORE TIMER PROGRAMMING	時計合わせをしてください。[P35]

■ ダビング

	メッセージ	アドバイス
HDD/DVD	CAN NOT DUB DURING RECORDING STOP RECORDING THEN RETRY	録画が終了してから、ダビングしてください。
	THE i.LINK DEVICE THAT YOU HAVE CONNECTED IS NOT RECOGNIZED MAKE SURE THAT DEVICE IS CONNECTED PROPERLY AND POWERED ON	本機前面のDV入力端子に、DV機器が正しく接続されていることを確認してください。

■ ディスク

	メッセージ	アドバイス
DVD	COULD NOT CANCEL DISC FINALISATION CHECK THE DISC	ディスクが汚れている可能性があります。ディスクをきれいにして、もう一度試してください。
	COULD NOT FINALISE THE DISC CHECK THE DISC	
	COULD NOT FORMAT THE DISC CHECK THE DISC	

主な仕様

一般

使用電源
AC 220 V – 240 V ∿, 50 Hz/60 Hz

消費電力
電源オン時: 36 W
スタンバイ時: 6.4 W

温度
動作時: 5°C to 35°C
保存時: -20°C to 60°C

動作時の設置
水平設置のみ

外形寸法 (W × H × D)
435 mm × 70 mm × 300 mm

本体重量
4.6 kg

映像 / 音声 (DVD 側)

録画可能ディスク
DVD-RAM 12 cm(4.7 GB/9.4 GB *1)
DVD-RAM 8 cm(1.4 GB/2.8 GB *2)
DVD-R 12 cm(4.7 GB)
DVD-R 8 cm(1.4 GB)
DVD-RW 12 cm(4.7 GB)
DVD-RW 8 cm(1.4 GB)
*1 9.4 GB 両面ディスク
*2 2.8 GB 両面ディスク

録画フォーマット
DVD-RAM : DVD ビデオレコーディングフォーマット
DVD-R : DVD ビデオフォーマット、DVD ビデオレコーディングフォーマット
DVD-RW : DVD ビデオフォーマット、DVD ビデオレコーディングフォーマット

録画時間
最大 8 時間(4.7 GB ディスク)
(XP) : 約 1 時間
(SP) : 約 2 時間
(LP) : 約 4 時間
(EP) : 約 6 時間
(FP) : 約 1 時間〜 8 時間

音声記録方式
Dolby Digital (2 ch)
リニア PCM (XP モードのみ)

映像記録方式
MPEG2 (CBR/VBR)

映像 / 音声 (HDD 側)

記録容量
160 GB

録画時間
(DV) : 約 11 時間
(XP) : 約 34 時間
(SP) : 約 69 時間
(LP) : 約 138 時間
(EP) : 約 209 時間
(FR480) : 約 300 時間

音声記録方式
Dolby Digital (2 ch)
リニア PCM (XP モードのみ)

映像記録方式
MPEG2 (VBR)

入出力端子

21 ピン SCART コネクタ
IN/OUT X 1, IN/DECODER X 1

S-video 入力端子
Y : 1.0 Vp-p, 75 Ω
C : 0.3 Vp-p, 75 Ω

映像入力端子
1.0 Vp-p, 75 Ω (ピンジャック)

音声入力端子
2 Vrms (ピンジャック)

i. Link
4- ピン DV 入力 / 出力用

コンポーネントビデオ出力端子
Y : 1.0 Vp-p, 75 Ω
Pb/Pr : 0.7 Vp-p, 75 Ω
複製保護に対応

HDMI 出力端子
19 ピン、HDCP に対応
映像 : 576i/576p/1080i/720p
音声 : 2 ch PCM/ ビットストリーム

デジタル音声出力端子
同軸
Dolby Digital、DTS ビットストリームに対応
デジタル音声出力はメニュー設定で切り換え可能

G-LINK
ø3.5 mm ジャック

チューナー / タイマー

チューナー仕様
周波数シンセサイザーチューナー

信号方式
PAL/SECAM カラー信号、625 線 /50 フィールド

テレビチャンネル数
99 チャンネル (+AUX)

チャンネル周波数範囲
VHF : 47 MHz - 89 MHz/
104 MHz - 300 MHz/
302 MHz -470 MHz/
UHF : 470 MHz -862 MHz/

バックアップ時間
約 10 分

誤字、脱字を除き、設計・仕様は予告なく変更されることがあります。

用語解説

ビットストリーム	圧縮された音声もしくは映像のデジタル信号です。
チャプター	DVD ビデオなどのタイトル中にある音楽や映像の区切りの単位です。本機で録画した番組では自由に作成することができます。(DVD-RAM, DVD-RW(VR)の場合)
デコーダー	音声や映像の圧縮された信号を元の信号に戻す装置です。
ドルビーデジタル	音声信号の圧縮処理の方式です。DVD ビデオでは、5.1CH サラウンドとして標準的な方式です。
DTS	Digital Theater Systems の略で、DVD ビデオで使用されている音声信号の圧縮処理の方式です。ドルビーデジタルより高音質の仕様です。
エンコード	音声や映像、画像を圧縮してデジタル化することです。再エンコードとは、一旦圧縮を戻した信号を別の方式や圧縮率で再デジタル化することです。
ファイナライズ	DVD-R、DVD-RW に記録された番組を他の再生機などで視聴可能にするために、ディスク情報を書き込む処理です。
HDMI	High-Definition Multimedia Interface の略。パソコン用ディスプレイなどに多くの採用例があるデジタルインターフェースの DVI(Digital Visual Interface)をもとに、下位互換性を保ちながら AV 機器向けに機能を追加した次世代デジタルインターフェース規格です。HDMI は 1 本のケーブルで高解像度の映像とマルチチャンネル・オーディオ(音声)を圧縮せずにデジタル伝送することができます。
JPEG	Joint Photographic Experts Group の略で、圧縮した静止画データファイルの国際規格です。RGB3 原色データが 10 分の 1 から 100 分の 1 程度に圧縮されています。
レターボックス	ワイド映像(16:9)を通常の 4:3 のテレビで見る場合に、画面の上下に黒い帯びを入れてワイド映像の画面全体を表示する方式です。
リニア PCM	音声信号を圧縮処理しないでデジタル化する方式です。
MP3	MPEG-1 Audio Layer-3 の略で、圧縮した音声データファイルの国際規格です。音質の劣化を少なくしながら、オーディオ CD の音声データが 10 分の 1 程度に圧縮されています。
MPEG	エムペグと読み、Moving Picture Experts Group の略で、動画や音声の圧縮方式の国際標準です。
パン&スキャン	ワイド映像(16:9)を通常の 4:3 のテレビで見る場合に、左右をカットして 4:3 画面全体で表示する方式です。
PBC	Playback Control の略です。ビデオ CD(Ver.2.0)で記録されたデータの再生を制御する仕組みです。メニュー画面を使った対話型や検索機能を持ったソフトがあります。
アフレコ	カメラで収録時の音声に、ナレーションや BGM などを、あとから追加することをいいます。
プログレッシブスキャンモード	通常のテレビ放送の映像信号では、縦方向の解像度である走査線 525 本を 1 本おきに半分ずつ1画面に表示しています。この方式をインターレースといいます。一度にすべての走査線を表示する方式をプログレッシブスキャンといい、このモードは、DVD ビデオの映画ソフトなどを高画質で再生することができます。
リージョン番号(地域番号)	DVD ビデオの再生を制限する番号です。世界各地を 6 つの地域に分けて番号で識別し、再生機とディスクの番号が合わなければ再生することができません。
S 端子	本機と周辺機器とを接続する映像端子の種類のひとつです。輝度信号と色信号が別々に接続されるので、高画質な仕様になっています。
サムネイル	画像、番組や場面の区切りを分かりやすくするために見せる小画像です。
タイトル	DVD ビデオなどの本編映像やメニュー画面で選択できる映像など収録されている映像単位です。本機で録画した番組もタイトルです。
トラック	オーディオ CD、ビデオ CD、スーパービデオ CD の音楽や映像などの区切りの単位です。
ビデオモード	DVD-R, DVD-RW の記録方式で、DVD ビデオディスクと互換性があります。
VR モード	ビデオレコーディング・モードの略です。DVD-RW などに記録する方式で、編集や消去、再録画が可能です。

索引

A

A-B リピート再生 96

C

CM スキップ 44
CPRM 67

D

DTS 92, 113
DV Auto Chaptering 100
DV カムコーダーからダビングする 70

F

FR(フリーレート) モード 84

G

GUIDE Plus+ システム
..... 30, 32, 46, 48, 50, 56

H

HDMI 21, 62, 113

J

JPEG 12, 63, 113

M

MP3 ..... 12, 63, 113

N

NICAM 92, 101

O

One-Button-Record 46

P

PBC(プレイバックコントロール) 61

Q

Quick startup 102

R

Resume 44, 99

S

SHOWVIEW 38, 47, 52
Superimpose 102

V

VPS/PDC 53, 55
VR モード 9, 12, 64, 65, 113

あ

アングルを選ぶ 61
一時停止再生 59
一時録画について 88
インテリジェント2パスエンコード 66
上書き保護 87
映像出力フォーマット 62
お助けガイド 83
追っかけ再生 58
オンスクリーン言語 28
音声 92
音声言語 61, 98

か

ガイドチャンネルを設定する 38
画質の調整 97
擬似サラウンド 97
言語コード一覧表 105
コピーワンス 67
コマ送り再生 44
こんなメッセージが出たら 110

さ

サーチ再生 96
再生設定メニュー 95
さかのぼり再生 88
さかのぼり録画 88
字幕 61, 98
ジャストダビング 68
ジャンプ 44
受信チャンネルを設定する 36
スキップ 44
スライドショー 63, 97
スロー再生 44

た

タイムサーチ再生 96
ダビング 66
チャイルドロック 93
チャプター 75, 113
チョット見バック 44, 59
定期的に録画予約する
（毎週/毎日･上書き保護） 86
デコーダー 34, 37, 113
テレビのタイプ 29
同時録画再生 58
ドルビーデジタル 92, 98, 101, 113
トレイロック 93

は

ハイスピードダビング 68
パン＆スキャン 29, 113
番組検索 50
番組データをダウンロードする
（GUIDE Plus+ システム） 31
番組を録画する 40
日付･時刻合わせをする 35
ビデオデッキからダビングする 71
ビデオモード 9, 12, 64, 65, 113
ファイナライズ 65, 113
フォーマット 64
プレビュー再生 77
プログレッシブスキャン 113
放送局ID一覧表 104

ま

マーク 44, 75
マニュアルダビング 68

や

予約ナビから録画予約をする
（カレンダー予約） 54
予約警告 87
予約の重複 53, 55

ら

ライブラリ 90
ランダム再生 97
リージョン番号 12, 113
リセット 108
リニアPCM 92, 98, 101, 113
リピート再生 96
リモコン 16
リリーフ録画 89
レターボックス 29, 113
録画した番組を見る（再生ナビ） 42
録画モード 84
録画可能時間 84
録画予約の変更､取消しをする 56, 57

わ

ワンタッチタイマー 41

JP

DR-MH300SE/BE

JVC

© 2006 Victor Company of Japan, Limited

E 0106MNH-SW-OT